

高校アーチェリー会報

第23号

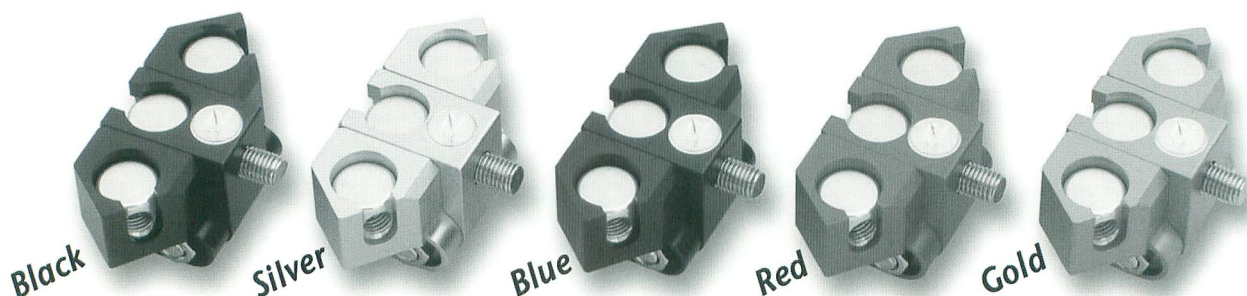


(財)全国高体連アーチェリー専門部

2009年 7月

SHIBUYA 2009

Ultima V-Bar

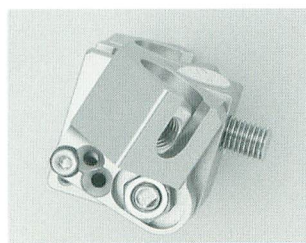


クイックデタッチ機構内蔵 次世代Vバー

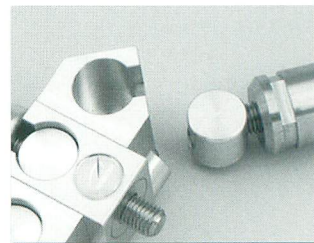
アルティマVバーは、センターロッド、サイドロッドとも、約半回転させるだけで着脱が可能なクイックデタッチ機構を内蔵した、画期的なVバーです。角度調整はデュアルロック方式なので、シューティング中に緩んで角度が変わることがありません。

アルティマVバー

- 開き角度：40°（固定）
- ダウン角度調整：0°、5°、10°、15° デュアルロック方式
- ネジサイズ：5/16"
- Vバー固定ボルト、レンチセット、ソフトケース付
- カラー：ブラック、シルバー、ブルー、レッド、ゴールド



0°～15°のダウン角度調整が可能



クイックデタッチ内蔵

SSシリーズ好評！STABILIZER SYSTEM



新デザインで登場したSHIBUYAスタビライザーシステム（SS）は、高い振動減衰性を誇るハイモジュラスカーボンを使用した高性能スタビライザーです。エクステンダーはSHIBUYA独自の高剛性構造を採用し、Vバー使用時のスタビライザー全体の荷重によるしなりを最小限に抑えます。

SSセンターロッド

- サイズ：26"、28"（5/16ネジ）
- カラー：ブラック、シルバー、ブルー、レッド
- スタビライザースパナ用切り込み入りブッシング
- SSウエイト2個付
- ソフトケース付

SSサイドロッド

- サイズ：9"、11"（5/16ネジ）
- カラー：ブラック、シルバー、ブルー、レッド
- スタビライザースパナ用切り込み入りブッシング
- SSウエイト1個付
- ソフトケース付（2本セットのみ）

SSエクステンダーロッド

- サイズ：3"、4"、5"、6"（5/16ネジ）
- カラー：ブラック、シルバー、ブルー、レッド
- スタビライザースパナ用切り込み入りブッシング
- 剛性強化構造



目 次

1	専門部長あいさつ 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 部長 下屋 浩実	1
2	委員長あいさつ 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 委員長 後藤 明男	2
3	沿 革	3
4	全国高体連アーチェリー専門部 役員名簿	5
5	全国高体連アーチェリー専門部 ブロック役員名簿	6
6	全国高体連アーチェリー専門部 部長名簿	7
7	全国高体連アーチェリー専門部 委員長名簿	8
8	学校登録一覧	9
9	全国高体連アーチェリー専門部登録状況一覧	19
10	2008ユース世界選手権・トルコ大会報告	20
11	インターハイ優勝校紹介	
	群馬県 高崎商科大学附属高等学校	26
	兵庫県 甲南女子高等学校	29
12	学校紹介 香川中央高等学校（香川県）	32
	徳島東工業高等学校（徳島県）	35
	諫早東高等学校（長崎県）	37
13	寄 稿 大分県高等学校体育連盟アーチェリー専門部	39
14	登録用紙について	42
15	登録費送金方法	43
16	全国高体連アーチェリー専門部・全日本アーチェリー連盟登録届けの流れについて	44
17	登録用紙の記入方法	45
18	指定都道府県番号表	46
19	全国高体連アーチェリー専門部・全日本アーチェリー連盟登録届用紙	47
20	指導者登録用紙	48
21	審判半袖シャツ・帽子・スラックスの斡旋について	49
22	インターハイ・全国選手権大会のあゆみ	53
23	全国選抜大会栄光のあゆみ 同大会記録	55
24	日本高校記録	57
25	FITA世界記録・日本記録	59
26	ランキング表記録収集について	62
27	「JOCジュニアオリンピックカップ第28回全国高等学校アーチェリー選抜大会」	
	シード選手選出方法及び申請について	63
28	強化指定選手 推薦の留意事項	65
29	高校公認記録規程	68
30	記録承認申請書様式	70
31	専門部競技会計画・開会開催地	72
32	平成21年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会	73
33	全国高体連アーチェリー専門部活動要綱（安全対策）	75
34	服 装 規 定	77
35	全国高体連アーチェリー専門部規約	78
36	総務委員会規程	80
37	競技委員会規程	81
38	審判委員会規程	82
39	強化委員会規程	83
40	事務局規程	84
41	アーチェリー専門部表彰規程	85
42	アーチェリー専門部慶弔規程	86
43	連絡先および口座番号	87
44	競技会の公認についての連絡	88
45	高体連主催競技会の公認について	89
46	申請・報告用紙	92

あ い さ つ

(財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部

部 長 下 屋 浩 実



全国各都道府県アーチェリー専門部の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

皆様方の献身的なご尽力もありまして、平成20年度に開催されました(財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部の諸行事は、近年にない大変優秀な成果を収めて無事に終了することができました。これもひとえに全国専門部各位のご協力の賜であると、あらためまして感謝いたしますとともにお礼を申し上げます。

さて、長年にわたり本専門部のみならず全日本アーチェリー連盟のご指導をいただきました飯塚十朗先生が、この3月で全日本アーチェリー連盟副会長をご退任になられました。飯塚先生のインターハイ開会式でのお元気なご挨拶が聞こえなくなるのは非常に残念ですが、後を継ぐ我々が、先生以上に、元気に、しっかりと生徒達を育てていかなければならないのは申すまでもありません。先生のご指導の域には到底達することはできませんが、皆様方のお力を得て、今後とも発展させたいと思いますので、ご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

百年に一度の大不況は、スポーツ振興にも陰を落としています。(財)全国高等学校体育連盟も例外ではなく、今後の運営は大変厳しいことが予想されます。しかし、アーチェリー競技の裾野を拡げ、世界に通用する高校生アーチャーを育成するためには、更なる選手強化が必要です。組織・大会運営の更なる改革と財務基盤の強化を今後も行いますので、皆様方のご協力を重ねてお願いする次第であります。

委員長あいさつ

全国高等学校体育連盟

アーチェリー専門部

委員長 後 藤 明 男



住友前委員長がご退職によりその任を退かれ、本年度から委員長として本専門部の発展のため誠意努力していく所存ではありますが、先生方のご協力無しには出来ることはありません。ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は北京オリンピックが開催され、アーチェリー競技では入賞はあったものの残念ながらメダルの獲得には至りませんでした。他の世界選手権等の海外試合において多くのメダル獲得がありました。

本専門部に関わるものとしては、10月にトルコで開催された世界ユース選手権において広島県山陽女学園高等部3年の岡師未希絵選手がジュニア部門で優勝し、見事金メダルに輝きました。本人の努力もさることながら、これも一重にご指導に当たられた先生方や関係各位の努力の賜であるとともに、連盟との協力による長年にわたるジュニア育成の成果でもあるといえます。

来年には、シンガポールで第1回ユースオリンピックが開催されることが決定しており、今年、アメリカ・ユタ州・オグデンで開催されるユース世界選手権において、国別枠取りの大会が開かれ、その中でユースオリンピック参加国（一部）が決定されます。

今後も高校生たちが、また、本専門部出身の選手たちが世界で戦い栄光を手にすることが出来るよう、関係各位のご協力をお願いいたします。

昨年の埼玉インターハイでは、風の止むことの無かったはらっパーク宮代で、無風に近い状態で開催され、数多くの大会新記録を出し無事終了することが出来ました。

また、高円宮妃におかれましては、公務ご多忙の中表彰式にご臨席を賜り、お言葉のみならず賜杯も直接手渡していただき、選手たちも感激しておりました。

ただ残念な事としては参加申込書の不備が多く、中には出場資格に関わるミスも見受けられました。様々な理由も有る事と思いますが、申込書の不備により選手が大会に出場できなくなることの無いよう、充分ご注意くださいと思います。

今年のインターハイは、滋賀県大津市の皇子山陸上競技場で開催されますが、諸般の事情により大会日程が変更になり、予定していた宿舎が使えなくなるなどの諸問題を解決しつつ、開催地は大変な思いのなか開催に向け誠意努力しているところです。

この会報が配布される頃には、参加校も決定し優勝目指し練習に励んでいる頃と思われますが、今年の夏も熱い戦いが行われることを期待します。

最後に、各地区の先生方には、今年も大会等でお世話になりますが、本専門部の発展と地元の競技運営・事故防止等に対して多大なご協力・ご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

沿 革

昭和13年 昭和22年 昭和34年	・アメリカから帰国した、菅 重義氏により日本にアーチェリーが紹介される。 ・日本洋弓会が設立される。（愛好者が増加傾向） ・日本アーチェリー協会設立 (学校への活動用具貸与による援助始まる)
昭和37年 昭和43年 昭和44年 昭和45年 昭和46年 昭和49年	・高校生を対象とした近畿総合体育大会が、全国で初めて開催される。 ・第1回全国高校アーチェリー競技会開催（東大阪市・旧布施市） ・第2回全国高校アーチェリー競技会開催（静岡県） ・競技会の名称変更「全国高等学校アーチェリー選手権大会」以後より今日に至る。 ・選手権参加規定変更・任意参加を各都道府県で2校以内と前年度優勝校に参加を制限。 ・組織を「全国アーチェリー連盟高校部」に改称 ・選手権参加規定変更・各都道府県の代表校制に変更、男女1校と前年度優勝校に改正。 ・優勝碑「ダイアナ」（狩猟の女神：ギリシャ神話）が新たに新調される。 (川上源一氏と滋賀県協会の格別の好意により、ブロンズ像制定。) 【製作者：小谷 謙氏・日展会員・京都府在住】
昭和51年	・運営組織のより一層の明確化が図られる。 ・木村好治氏（青森県アーチェリー協会・元名久井農業高校校長）を初代高校部長に選出。 ・改定組織関係役員決定。
昭和52年 昭和53年	・選手権参加規定変更・団体出場校以外の学校より、個人選手の参加を認める。 ・大会開催基準・運営細則に関する全面的な見直し、改正に着手。 (協会主導の運営から、高校サイドへの移行に伴い)
昭和54年	・部長、理事長制及び各都道府県ブロックの実情に即した常任理事や代表理事制を取り入れる。初代理事長に中田 昇氏を選出。 ・全国大会記録集創刊 ・全国高体連加盟に向け、高体連旗・表彰等の使用申請の働き掛けが始まる。 ・全国高体連へ加盟申請する。
昭和55年	・中田 昇氏二代目高校部長に選出。 ・総務・競技・強化・事務局の4部門を設定し、積極的な組織運営策の取組が始まる。 ・全国選手権大会開催方針変更・大会経費内部負担の軽減・大会運営への地元高校への協力要請
昭和56年	・専門部設置県の増加を目指し、各地で運動広がる。 ・小笠原明憲氏三代目高校部長に選出。高体連加盟申請継続
昭和57年 昭和58年	・全国高体連正式加盟への手順決定される。 ・第1回全国高校選抜大会開催（愛知・森林公園） ◎準加盟として競技種目を扱う。 ◎名義共催と全国総体開催期間中の同時開催禁止。 ◎加盟については、おおむね30都道府県で高体連加盟が審議条件または、40都道府県に於いて、実質的な活動の場合。
昭和59年	・組織拡充と事業実施内容等の統一化に向けて運動強化。 ・ジュニア選手の強化並びに全米選手権大会への派遣事業始まる。
昭和61年	・清本 修氏理事長に選出。 ・学校登録指定番号・ランキング制度開始。 ・会報の発刊始まる。
昭和62年	・アーチェリー専門部設置に向けて、各都道府県高体連事務局への意向調査、協力要請を行う。
昭和63年	・全国高体連への加盟承認される。（5月） ・新組織による常任委員会開催。（伊豆下田市） ・審判委員会を設置する。 ・全国高体連専門部規約審議、原案決定。
昭和63年	・里見勝人民（淑徳高校校長）四代目高校部長に選出。副部長に松崎洋右氏（大宮開成高）猪飼 彰氏（愛工大名電高）の2名を選出。 ・清本 修氏（可部高校）初代専門委員長に選出。 ・中込恵子（山梨・甲府第一高）オリンピック代表へ。

平成元年	・五代目高校部長松崎洋右氏（大宮開成高）を選出
平成2年	・副部長に越田 稜氏（学習院高）を選出。浦本 修氏退職にともない、4月より荻内徹氏（伊吹高校）が専門委員長を代行する。
平成3年	4月・荻内徹氏（伊吹高校）2代目専門委員長に選出。
平成5年	7月・第1回ジュニア世界選手権大会（ノルウェー）へ選手派遣。
平成5年	4月・猪飼 彰氏顧問に、鶴飼泰勇氏（愛知高校）を副部長に選出。
平成6年	8月・全国高校総合体育大会（栃木県）
平成6年	3月・全国高校選抜大会長浜ドーム開催。
平成7年	・越田 稜氏（学習院高）顧問に、桑ヶ谷森男氏（国際基督教大学付属高）を副部長に選出。
平成8年	3月・鶴飼泰勇氏（愛知高校）顧問に、吉田悠記氏（愛知高）を副部長に選出。
平成9年	8月・全国高校総合体育大会（山梨県）
平成9年	3月・全国高校選抜大会（茨城県波崎）
平成9年	4月・田中康彦氏（愛知高）3代目専門委員長に選出。
平成10年	ホームページ開設
平成10年	8月・全国高校総合体育大会（京都府）
平成10年	3月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市）
平成11年	8月・全国高校総合体育大会（香川県）
平成11年	3月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市）
平成12年	・桑ヶ谷森男氏（国際基督教大学付属高）顧問に、服部 豊氏（文京女子大学高）を副部長に選出。
平成13年	8月・全国高校総合体育大会（岩手県）
平成13年	8月・全国高校総合体育大会（岐阜県）
平成13年	3月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市）
平成13年	・服部 豊氏（文京女子大学高）顧問に、中本令士氏（国土館高）を副部長に選出。
平成14年	8月・全国高校総合体育大会（熊本県）
平成14年	・高円宮牌を賜る。
平成14年	3月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市）
平成15年	8月・全国高校総合体育大会（茨城県）
平成15年	高円宮殿下、同妃殿下御臨席
平成15年	3月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市）
平成15年	・下屋浩実（高山西高）を副部長に選出。
平成16年	4月・雨宮建次郎（日工大付属東京工業高）4代目専門委員長に選出
平成16年	8月・全国高校総合体育大会（長崎県）
平成16年	高円宮妃殿下御臨席
平成16年	3月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市）
平成17年	・中元令士氏（国土館高）顧問に、長埜 紘氏（国際基督教大学高）を副部長に選出。
平成17年	8月・全国高校総合体育大会（山口県）
平成17年	高円宮妃殿下御臨席
平成18年	3月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市）
平成18年	8月・全国高校総合体育大会（千葉県）
平成18年	高円宮妃殿下御臨席
平成19年	3月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市）
平成19年	・下屋浩実氏（高山西高）6代目部長に、住友和雄氏（徳島工業高）5代目委員長に選出。
平成20年	8月・全国高校総合体育大会（佐賀県）
平成20年	高円宮妃殿下御臨席
平成20年	3月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市）
平成21年	8月・全国高等総合体育大会（埼玉県・宮代町）高円宮妃殿下御臨席
平成21年	3月・全国高校選抜大会（静岡県・掛川市）
平成21年	・後藤明男氏（鹿沼高）6代目委員長に選出。

平成21年度 全国高体連アーチェリー専門部役員名簿

平成21年6月1日

役 職 名		氏 名	勤 務 先		学 校 名	電話番号	FAX番号
部 長		下屋 浩実	〒506-0059 高山市下林町353		高 山 西 高	0577-32-2590	
副 部 長		長埜 紘	〒184-8503 小金井市東町1-1-1		国際基督教大学高	0422-33-3401	
委 員 長		後藤 明男	関 東	〒322-0043 栃木県鹿沼市万960	鹿 沼 高	0289-62-5115	0289-65-7601
副委員長	強 化 競 技	新海 輝夫	東 海	〒444-0005 愛知県岡崎市岡町字原山12-10	愛 産 大 三 河 高	0564-48-5211	0564-48-5300
	総 務	小幡 正徳	北 海 道	〒060-0002 札幌市中央区北2条西11丁目	札 幌 大 通 高	011-251-0229	011-261-1449
	審 判	北原 茂	九 州	〒862-0970 熊本県熊本市渡鹿223	東 海 大 第 二 高	096-382-1146	096-385-2161
常任委員	審 判 委 員 長	川島 通生	近 畿	〒620-0804 京都府福知山市大字石原小字上野45	府 立 工 業	0773-27-5161	0773-27-5162
	審 判 委 員	本田 廣司	四 国	〒761-8057 香川県高松市田村町784	香川中部養護学校	087-867-3522	087-866-4297
	強 化 委 員 長	杉浦 成利	北 信 越	〒939-0743 富山県下新川郡朝日町道下603	泊 高	0765-82-1191	0765-82-1192
	強 化 委 員	河合 徳之	東 海	〒433-8567 静岡県浜松市初生町1150	浜 松 工 業 高	053-436-1101	053-437-9988
	強 化 委 員	田中 伸周	九 州	〒849-3193 佐賀県唐津市巖木町巖木727	巖 木 高	0995-63-2535	0995-51-5021
	競 技 委 員 長	行場 義修	北 海 道	〒080-0833 北海道帯広市稲田町基線14-7	帯 広 工 業 高 校	0155-48-5650	0155-48-2680
	競 技 委 員	高橋 久雄	関 東	〒370-0803 群馬県高崎市大橋町237-1	高 崎 商 大 附 属 高	0273-22-2827	0273-28-7591
	総 務 委 員 長	山本 一博	中 国	〒742-1502 山口県熊毛郡田布施町大字波野195	田 布 施 農 業 高	0820-52-2157	0820-53-0036
	総 務 委 員	宗像 孝幸	東 北	〒963-7763 福島県田村郡三春町字持合畑88-1	田 村 高	0247-62-2185	0247-62-7785
期間理事 総体開催 地委員長	委 員	安谷屋 仁	20・21年	〒901-2104 沖縄県浦添市当山3-2-7	鏡が丘養護学校	098-877-4940	098-877-9958
	委 員	手塚 義浩	21・22年	〒038-0042 青森市新城市平岡266-20	青 森 西 高	017-788-0372	017-788-4411
事 務 局	局 長	津田 博司	東 海	〒506-0059 岐阜県高山市下林町353	高 山 西 高	0577-32-2590	0577-33-9911
	局 員	小野寺長久	関 東	〒176-0021 東京都練馬区貫井3-45-19	都立第四商業高	03-3990-4211	03-3926-7040
	局 員	澤井 裕之	近 畿	〒901-2104 滋賀県大津市仰木の里1-23-1	北 大 津 高	0748-22-1513	0748-23-2151
顧 問		清本 修		〒731-0305 安芸高田市八千代町上根827-2	元 専 門 委 員 長	0826-52-3606	*
		藪内 徹		〒521-0226 滋賀県長浜市八幡中山1079	元 専 門 委 員 長	0749-62-4632	
		桑ヶ谷 森男		〒196-0024 昭島市宮沢町2-26-28	元 専 門 副 部 長	042-545-2453	
		吉田 悠記		〒454-0962 名古屋市中川区戸田3-911	元 専 門 副 部 長	052-301-7261	
		田中 康彦		〒483-8184 江南市寄木町天道75	元 専 門 委 員 長	0587-55-5056	
		中本 令士		〒154-8553 世田谷区若木4-32-1	元 専 門 副 部 長	03-5481-3131	
		松崎 洋右		〒330-8567 さいたま市大宮区堀之内1-615	元 専 門 部 長	048-641-7161	
		雨宮建次郎		〒153-8507 東京都目黒区駒場1-35-31	元 専 門 委 員 長	03-3467-2129	
		住友 和雄		〒770-0006 徳島県徳島市北矢三町2-1-1	元 専 門 委 員 長	088-631-4185	
監 事	監 査	田中 邦幸	関 東	〒324-0613 栃木県那須郡馬頭町馬頭1229-2	馬 頭 高	0287-92-2009	0287-92-5749
	監 査	宮武 孝明	四 国	〒768-0069 香川県観音寺市茂木町4-2-38	観 音 寺 第 一 高	0875-25-4155	0875-25-4145

平成21年度 ブロック役員名簿

平成21年6月1日

地 区	役員名	名 前	勤 務 校	電話番号	FAX番号	住 所
北海道	専門委員長	行場 義修	帯 広 工 業 高 校	0155-48-5650	0155-48-2680	帯広市稲田町基線14-7
	競技委員長	久野 圭太	北 海 道 栄 高 校	0144-82-2185	0144-82-3214	北海道白老郡白老町緑丘4-676
	審判委員長	土田 正人	札 幌 啓 成 高 校	011-898-2311	011-898-2313	札幌市厚別区厚別東4条8-6-1
	強化委員長	佐藤 敬二	札 幌 篠 路 高 校	011-771-2004	011-771-2013	札幌市北区篠路町篠路372-67
	総務委員長	表 馨	札 幌 月 寒 高 校	011-851-3111	011-851-3112	札幌市豊平区月寒東1条3丁目
東 北	専門委員長	宗像 孝幸	田 村 高 校	0247-62-2185	0247-62-7785	福島県田村郡三春町持合畑88-1
	競技委員長	手塚 義浩	青 森 西 高 校	017-788-0372	017-788-4411	青森県青森市新城平岡226-20
	審判委員長	野崎 剛	鶴 岡 南 高 校	0235-22-0061	0235-24-5941	山形県鶴岡市若葉町26-31
	強化委員長	千葉 正俊	米 谷 工 業 高 校	0220-42-2170	0220-42-2171	宮城県登米市東和町米谷字古館88
	総務委員長	日向 大志	盛 岡 工 業 高 校	0196-38-3141	0196-38-8134	岩手県盛岡市羽場18-11-1
		田山 大	大 館 鳳 鳴 高 校	0186-42-0002	0186-42-9000	秋田県大館市金坂後6
関 東	専門委員長	高橋 久雄	高崎商科大学附属高校	027-322-2827	027-328-7591	群馬県高崎市大橋町237-1
	競技委員長	國分 豊	文 京 女 子 高 校	03-3946-5301	03-3946-7294	東京都文京区本駒込6-18-3
	審判委員長	勝 啓雄	磯 部 高 校	043-277-2211	043-278-2071	千葉県千葉市美浜区磯辺2-7-1
	強化委員長	新井 武実	千 葉 黎 明 高 校	043-443-3221	043-443-3443	千葉県八街市八街ほ625
		小野寺長久	第 四 商 業 高 校	03-3990-4221	03-3926-7040	東京都練馬区貫井3-45-19
	総務委員長	松宮 博	春 日 部 共 栄 高 校	048-737-7611	048-737-8093	埼玉県春日部市上増新田213
北信越	専門委員長	佐藤 洋一	長 野 南 高 校	026-284-8850	026-291-1552	長野県長野市稲里町田牧236-2
	競技委員長	小西 真人	敬 和 学 園 高 校	025-259-2391	025-259-7281	新潟県新潟市太夫浜325
	審判委員長	田中 真徳	丹 南 高 校	0778-62-2112	0778-62-2102	福井県鯖江市熊田町10-7
	強化委員長	山首 一恵	金 沢 向 陽 高 校	076-258-2355	076-258-3592	石川県金沢市大場町東590
	総務委員長	杉浦 成利	泊 高 校	0765-82-1191	0765-82-1192	富山県下新川郡朝日町道下603
東 海	専門委員長	河合 徳之	浜 松 工 業 高 校	053-436-1101	053-437-9988	静岡県浜松市初生町1150
	競技委員長	前田 章宏	東 海 学 園 高 校	052-801-6222	052-804-0647	愛知県名古屋市中平区中平2-901
	審判委員長	蟹江 信介	高 山 西 高 校	0577-32-2590	0577-33-9911	岐阜県高山市下林町353
	強化委員長	河合 徳之	浜 松 工 業 高 校	053-436-1101	053-437-9988	静岡県浜松市初生町1150
	総務委員長	浅尾 綾	四 日 市 四 郷 高 校	059-322-1145	059-322-5390	三重県四日市市八王子町高花1654
近 畿	専門委員長	川島 通生	府 立 工 業 高 校	0773-27-5161	0773-27-5162	兵庫県芦屋市山手町31-3
	競技委員長	吉田 慶二	貴 志 川 高 校	0736-64-2500	0736-64-2501	和歌山県紀の川市貴志川町長原400
	審判委員長	澤野 元男	大 阪 高 校	06-6340-3031	06-6349-3714	大阪市東淀川区相川2-18-51
	強化委員長	溪 充	草 津 東 高 校	075-564-4681	077-562-1601	滋賀県草津市西洪川2-8-65
		藤川 毅	岸 和 田 産 業 高 校	0724-22-4861	0724-22-6111	大阪府岸和田市別所町541
	総務委員長	岡 芳樹	甲 南 高 校	0797-31-0551	0797-31-7458	兵庫県芦屋市山手町31-3
中 国	専門委員長	山本 一博	田 布 施 農 業 高 校	0820-52-2157	0820-53-0036	山口県熊毛郡田布施町大字波野195
	競技委員長	竹田 勝重	吉 田 高 校	0826-42-0031	0826-42-0207	広島県安芸高田市吉田町吉田719-3
	審判委員長	山根 俊一	倉 吉 農 業 高 校	0858-28-1341	0858-28-1342	鳥取県倉吉市大谷166
	強化委員長	加藤 秀人	備 前 緑 陽 高 校	0869-63-0315	0869-64-4260	岡山県備前市西片山91-1
	総務委員長	岡田 正	松 江 東 高 校	0852-27-3700	0852-27-3703	島根県松江市西川津町字宮尾510
四 国	専門委員長	本田 廣司	中 部 養 護 学 校	087-867-3522	087-866-4297	香川県高松市田村町784
	競技委員長	柏原 敏宏	高 松 西 高 校	087-882-6411	087-882-6413	香川県高松市鬼無町山口257-1
	審判委員長	宮武 孝明	観 音 寺 第 一 高 校	0875-25-4155	0875-25-4145	香川県観音寺市観音寺町甲648-1
	強化委員長	宮武 孝明	観 音 寺 第 一 高 校	0875-25-4155	0875-25-4145	香川県観音寺市観音寺町甲648-1
	総務委員長	光永 健二	徳 島 科 学 技 術 高 校	088-631-4185	088-631-4187	徳島県徳島市北矢三町2-1-1
九 州	専門委員長	田中 伸周	巖 木 高 校	0955-63-2535	0955-51-5021	佐賀県東松浦郡巖木町下巖木727
	競技委員長	中島 克哉	折 尾 高 校	093-691-3561	093-691-9529	北九州市八幡西区大善2-23-1
	審判委員長	堤 幸祐	別 府 溝 部 学 園 高 校	0977-67-6908	0977-67-8255	大分県別府市大字野田78
	強化委員長	藤岡 普三	大 分 東 明 高 校	0975-35-0201	0975-35-2660	大分県大分市千代町2丁目4-4
	総務委員長	藤原 真也	諫 早 東 高 校	0957-36-1010	0957-36-1011	長崎県諫早市森山町杉谷317

平成21年度 各都道府県専門部 部長名簿

平成21年6月1日

No.	氏 名	学校番号	〒	学 校 名	学 校 住 所	電話番号	FAX番号
1	横 尾 栄 二	01H02	005-0841	札幌啓北商業高	北海道札幌市南区石山一条2-15-1	011-591-2021	011-591-2023
2	斗 沢 一 雄	02H06	039-0502	名 久 井 農 業 高	青森県三戸郡南部町下名久井字下諏訪平1	0178-76-2215	0178-76-2234
3	佐 藤 猛 夫	03H03	029-2311	住 田 高 校	岩手県気仙郡住田町世田米川口12-1	0192-46-3141	0192-46-3144
4	鈴 木 修 一	04H04	987-0902	米 谷 工 業 高 校	宮城県登米市東和町米谷古館88	0220-42-2170	0220-42-2170
5	高 橋 充	05H03	017-0813	大 館 鳳 鳴 高 校	秋田県大館市金坂後6	0186-42-0002	0186-42-9000
6	佐 藤 平	06H04	997-0037	鶴 岡 北 高 校	山形県鶴岡市若葉町16-5	0235-22-2262	0235-24-6101
7	菅 野 正 行	07H01	963-7763	田 村 高 校	福島県田村郡三春町持合畑88-1	0247-62-2185	0247-62-7785
8	山 野 一 夫	08H01	310-0804	水 城 高 校	茨城県水戸市白梅2-1-45	029-247-6509	029-248-7252
9	奥 澤 康 夫	09H06	322-0002	鹿 沼 東 高 校	栃木県鹿沼市千渡2050	0289-62-7051	0289-65-7471
10	森 本 純 正	10H08	370-0803	高崎商科大学附属高校	群馬県高崎市大橋町237-1	027-322-2827	027-328-7595
11	成 瀬 英 二	11H02	358-0003	豊 岡 高 校	埼玉県入間市豊岡1-15-1	04-2962-5216	04-2960-1053
12	高 石 卓	12H01	290-0034	京 葉 高 校	千葉県市原市島野222	0436-22-2196	0436-25-1368
13	長 埜 絃	13H20	184-8503	国際基督教大学附属高校	東京都小金井市東町1-1-1	0422-33-3401	0422-33-3376
14	青 池 寛	14H05	238-0031	三 浦 高 校	神奈川県横須賀市衣笠栄町3-80	046-852-0284	046-852-6980
15	新 津 元	15H01	400-0007	甲 府 第 一 高 校	山梨県甲府市美咲2-13-44	055-253-3525	055-253-3627
16	小 西 二巳夫	16H02	950-3112	敬 和 学 園 高 校	新潟県新潟市北区太夫浜475	025-259-2391	025-259-7281
17	菊 間 匠 一	17H02	381-2214	長 野 南 高 校	長野県長野市田牧大北236-2	026-284-8850	026-291-1552
18	金 田 石 夫	18H06	939-0743	泊 高 校	富山県下新川郡朝日町道下603	0765-82-1191	0765-82-1192
19	高 野 勉	19H01	928-0331	能 登 青 翔	石川県鳳珠郡能登町柳田イ部3	0768-76-1211	0768-76-0079
20	矢 崎 波留美	20H01	916-0062	丹 南 高 校	福井県鯖江市熊田町10-7	0778-62-2112	0778-62-2102
21	森 谷 睦 男	21H12	431-3314	天 竜 林 業 高 校	静岡県浜松市天竜区二俣町二俣601	053-925-3139	053-925-7422
22	松 本 政 孝	22H01	464-8520	愛 知 高	愛知県名古屋市中千種区光ヶ丘2-11-41	052-721-1521	052-723-2254
23	川 北 あや子	23H04	510-0947	四 日 市 四 郷 高 校	三重県四日市市八王子町高花1654	059-322-1145	059-322-5390
24	下 屋 浩 実	24H02	506-0059	高 山 西 高 校	岐阜県高山市下林町353	0577-32-2590	0577-33-9911
25	船 野 康 浩	25H11	520-0246	北 大 津 高 校	滋賀県大津市仰木の里1-23-1	077-573-5881	077-573-7076
26	井 上 泰 夫	26H08	620-0804	府 立 工 業 高 校	京都府福知山市石原上野45	0773-27-5161	0773-27-5162
27	北 原 元 一	27H03	535-0002	常 翔 学 園 高 校	大阪府大阪市旭区大宮5-16-1	06-6954-4435	06-6953-9497
28	橋 口 誠	28H03	659-0096	甲 南 高 校	兵庫県芦屋市山手町31-3	0797-31-0551	0797-31-7458
29	辻 寛 司	29H01	630-8113	奈 良 高 校	奈良県奈良市法蓮町836	0742-23-2855	0742-23-4395
30	高 田 晴 美	30H01	640-0415	貴 志 川 高 校	和歌山県紀の川市貴志川町長原400	0736-64-2500	0736-64-2501
31	大 坂 芳 郎	31H02	682-0941	倉 吉 農 業 高 校	鳥取県倉吉市大谷166	0858-28-1341	0858-28-1342
32	中 村 清 志	32H01	690-0823	松 江 東 高 校	島根県松江市西川津町510	0852-27-3700	0852-27-3703
33	坂 江 誠	33H05	710-0132	倉 敷 天 城 高 校	岡山県倉敷市藤戸町天城269	086-428-1251	086-428-1253
34	林 春 幸	34H28	731-0501	吉 田 高 校	広島県安芸高田市吉田町吉田719-3	0826-42-0031	0826-42-0207
35	倉 田 伸 治	35H01	742-2301	周 防 大 島 高	山口県大島郡周防大島町久賀4851-2	0820-72-0024	0820-72-0096
36	大 野 治 史	36H01	761-8025	高 松 西 高 校	香川県高松市鬼無町山口257-1	087-882-6411	087-882-6413
37	渡 部 俊 彦	37H00	779-1510	新 野 高 校	徳島県阿南市新野町室ノ久保12	0884-36-3215	0884-36-3611
38	小 泉 勇治郎	38H01	790-8541	松 山 東 雲 高 校	愛媛県松山市大街道3-2-24	089-941-4136	089-931-4973
39	松 山 廣 美		783-0004	高知県アーチェリー協会	高知県南国市大そね甲1797番地6	088-864-4418	
40	羽 野 繁 行	40H02	807-0863	折 尾 高 校	福岡県北九州市八幡西区大膳2-23-1	093-691-3561	093-691-9529
41	阿 比 留 修	41H02	849-3193	巖 木 高 校	佐賀県唐津市巖木町巖木727	0955-63-2535	0955-51-5021
42	中 島 輝 夫	42H02	854-0205	諫 早 東 高 校	長崎県諫早市森山町杉谷317	0957-36-1010	0957-36-1011
43	星 子 悦 郎	43H05	869-4201	氷 川 高 校	熊本県八代市鏡町鏡村937番地	0965-52-3611	0965-52-5161
44	吉 賀 源 文	44H01	874-8567	別 府 溝 部 学 園	大分県別府市野田78	0977-67-6908	0977-67-8255
45	荒 瀬 悟 明		880-0926	宮崎アーチェリー協会	宮崎県宮崎市月見ヶ丘3-3-11	0985-59-9173	0985-59-9173
46	石 塚 寛	46H02	890-0014	鹿 児 島 工 業 高 校	鹿児島県鹿児島市草牟田2-57-1	099-222-9205	099-222-9206
47	真栄田 盛 夫	47H02	901-2224	宜 野 湾 高 校	沖縄県宜野湾市真志喜2-25-1	098-897-1020	098-897-4031

平成21年度 各都道府県専門部 委員長名簿

平成21年6月1日

No.	氏 名	学校番号	〒	学 校 名	学 校 住 所	電話番号	FAX番号
1	佐 藤 敬 二	01H40	002-8053	札 幌 篠 路 高 校	北海道札幌市北区篠路町篠路372-67	011-771-2004	011-771-2013
2	手 塚 義 浩	02H08	030-0921	青 森 西 高 校	青森県青森市大字新城字平岡266-20	017-788-0372	017-788-4411
3	日 向 大 志	03H01	020-0841	盛 岡 工 業 高 校	岩手県盛岡市羽場18-11-1	019-638-3141	019-638-8134
4	千 葉 正 俊	04H04	987-0902	米 谷 工 業 高 校	宮城県登米市東和町米谷古館88	0220-42-2170	0220-42-2170
5	田 山 大	05H03	017-0813	大 館 鳳 鳴 高 校	秋田県大館市字金坂後6	0186-42-0002	0186-42-9000
6	野 崎 剛	06H03	997-0037	鶴 岡 南 高 校	山形県鶴岡市若葉町26-31	0235-22-0061	0235-24-5941
7	宗 像 孝 幸	07H01	963-7763	田 村 高 校	福島県田村郡三春町持合畑88-1	0247-62-2185	0247-62-7785
8	檜 山 敏 明	08H01	310-0804	水 城 高 校	茨城県水戸市白梅2-1-45	029-247-6509	029-248-7252
9	青 木 昭	09H06	322-0002	鹿 沼 東 高 校	栃木県鹿沼市千渡2050	0289-62-7051	0289-65-7471
10	高 橋 久 雄	10H08	370-0803	高崎商科大附属高校	群馬県高崎市大橋町237-1	027-322-2827	027-328-7591
11	橋 本 浩	11H12	358-0003	豊 岡 高 校	埼玉県入間市豊岡1-15-1	04-2962-5216	04-2960-1053
12	筒 井 誠	12H07	270-0122	流山おおたかの森高校	千葉県流山市大畔275-5	04-7154-3551	04-7155-6991
13	渡 辺 忠 雄	13H05	153-8508	日本工業大学駒場高校	東京都目黒区駒場1-35-32	03-3467-2130	03-3467-2245
14	葉 山 直	14H05	238-0031	三 浦 学 苑 高 校	神奈川県横須賀市衣笠栄町3-80	046-852-0284	046-852-6980
15	花 輪 秀 剛	15H01	400-0007	甲 府 第 一 高 校	山梨県甲府市美咲2-13-44	055-253-3525	055-253-3627
16	小 西 真 人	16H02	950-3112	敬 和 学 園 高 校	新潟県新潟市北区太夫浜475	025-259-2391	025-259-7281
17	佐 藤 洋 一	17H02	381-2214	長 野 南 高 校	長野県長野市田牧大北236-2	026-284-8850	026-291-1552
18	杉 浦 成 利	18H06	939-0743	泊 高 校	富山県下新川郡朝日町道下603	0765-82-1191	0765-82-1192
19	山 首 一 恵	19H02	920-3121	金 沢 向 陽 高 校	石川県金沢市大場町東590	076-258-2355	076-258-3592
20	田 中 真 徳	20H01	916-0062	丹 南 高 校	福井県鯖江市熊田町10-7	0778-62-2112	0778-62-2102
21	大 杉 奈津枝	21H12	431-3314	天 竜 林 業 高 校	静岡県浜松市天竜区二俣町二俣601	053-925-3139	053-925-7422
22	萩 原 茂 樹	22H03	498-0048	弥 富 高 校	愛知県弥富市稲吉2-52	0567-68-2233	0567-68-4492
23	西 井 綾	23H04	510-0947	四 日 市 四 郷 高 校	三重県四日市市八王子町高花1654	059-322-1145	059-322-5390
24	蟹 江 信 介	24H02	506-0059	高 山 西 高 校	岐阜県高山市下林町353	0577-32-2590	0577-33-9911
25	澤 井 裕 之	25H11	520-0246	北 大 津 高 校	滋賀県大津市仰木の里1-23-1	077-573-5881	077-573-7076
26	川 島 通 生	26H08	620-0804	府 立 工 業 高 校	京都府福知山市石原上野45	0773-27-5161	0773-27-5162
27	松 村 龍太郎	27H03	535-0002	常 翔 学 園 高 校	大阪府大阪市旭区大宮5-16-1	06-6954-4483	06-6953-9497
28	岡 芳 樹	28H03	659-0096	甲 南 高 校	兵庫県芦屋市山手町31-3	0797-31-0551	0797-31-7458
29	赤 坂 正 純	29H01	630-8113	奈 良 高 校	奈良県奈良市法蓮町836	0742-23-2855	0742-23-4395
30	吉 田 慶 二	30H01	640-0415	貴 志 川 高 校	和歌山県紀の川市貴志川町長原400	0736-64-2500	0736-64-2501
31	山 根 俊 一	31H02	682-0941	倉 吉 農 業 高 校	鳥取県倉吉市大谷166	0858-28-1341	0858-28-1342
32	岡 田 正	32H01	690-0823	松 江 東 高 校	島根県松江市西川津町510	0852-27-3700	0852-27-3703
33	加 藤 秀 人	33H07	705-8507	備 前 緑 陽 高 校	岡山県備前市西片上91-1	0869-63-0315	0869-64-4260
34	竹 田 勝 重	34H28	731-0501	吉 田 高 校	広島県安芸高田市吉田町吉田719-3	0826-42-0031	0826-42-0207
35	山 本 一 博	35H05	742-1502	田 布 施 農 業 高 校	山口県熊毛郡田布施町波野195	0820-52-2157	0820-53-0036
36	宮 武 孝 明	36H02	768-0069	観 音 寺 第 一 高 校	香川県観音寺市茂木町4-2-38	0875-25-4155	0875-25-4145
37	光 永 健 二	37H01	770-0006	徳島科学技術高校	徳島県徳島市北矢三町2-1-1	088-631-4185	088-631-1110
38	山 川 厚	38H01	790-8541	松 山 東 雲 高 校	愛媛県松山市大街道3-2-24	089-941-4136	089-931-4973
39	松 山 廣 美		783-0004	高知県アーチェリー協会	高知県南国市大そね甲1797番地6	088-864-4418	
40	中 島 克 哉	40H02	807-0863	折 尾 高 校	福岡県北九州市八幡西区大膳2-23-1	093-691-3561	093-691-9529
41	田 中 伸 周	41H02	849-3193	巖 木 高 校	佐賀県唐津市巖木町巖木727	0955-63-2535	0955-51-5021
42	藤 原 真 也	42H02	854-0205	諫 早 東 高 校	長崎県諫早市森山町杉谷317	0957-36-1010	0957-36-1011
43	山 下 弘 昭	43H05	869-4201	氷 川 高 校	熊本県八代市鏡町鏡村937番地	0965-52-3611	0965-52-5161
44	堤 幸 祐	44H01	874-8567	別府溝部学園高校	大分県別府市野田78	0977-67-6908	0977-67-8255
45	高 山 正 尚	45H03	880-0124	宮 崎 北 高 校	宮崎県宮崎市大字新名爪4567	0985-39-1288	0985-39-1328
46	別 府 隆 司	46H02	890-0014	鹿 児 島 工 業 高 校	鹿児島県鹿児島市草牟田2-57-1	099-222-9205	099-222-9206
47	安 谷 屋 仁	47H00	901-2104	鏡 が 丘 養 護 学 校	沖縄県浦添市当山3-2-7	098-897-1020	098-877-9958

学校登録一覧表

平成19年12月現在
(太字都道府県名は、高体連加盟)

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	FAX番号
北海道 44校	01H01	道立 札幌 月寒 高	062-0051	札幌市豊平区月寒東1条3丁目	011-851-3111	011-851-3112
	01H02	市立 札幌 啓北 商業 高	005-0841	札幌市南区石山1条2丁目15番1号	011-591-2021	011-591-2023
	01H03	道立 小樽 潮陵 高	047	小樽市潮見台2丁目1番1号	0134-22-0754	0134-22-5954
	01H04	私立 函館 ラサル 高	041-8765	函館市日吉町1丁目12番1号	0138-52-0365	0138-54-0365
	01H05	道立 室蘭 清水 丘 高	051-0034	室蘭市増市町2丁目6-16	0143-23-1221	0143-23-1746
	01H06	道立 登別 青嶺 高	059-0027	登別市青葉町42番地1	0143-85-8586	0143-85-8585
	01H07	道立 旭川 南 高	071-01	旭川市西神楽4線6号	0166-65-8770	0166-65-8772
	01H08	道立 清水 高	089-0123	上川郡清水町北2条西2丁目2番地	01566-2-2157	01566-2-2097
	01H09	道立 帯広 三条 高	080-2473	帯広市西23条南2丁目12番地	0155-37-5501	0155-37-5503
	01H10	道立 帯広 工業 高	080-0833	帯広市稲田町基線14-7	0155-48-5650	0155-48-2680
	01H11	道立 幕別 高	089-0615	中川郡幕別町南町81番地-1	0155-54-2977	0155-54-2159
	01H12	道立 札幌 西 高	064	札幌市中央区宮ノ森4条8丁目1番地	011-611-4401	011-611-4403
	01H13	道立 札幌 啓成 高	004-0004	札幌市厚別区厚別東4条8丁目6-1	011-898-2311	011-898-2313
	01H14	道立 札幌 開成 高	065-8558	札幌市東区北22条東21丁目	011-781-8171	011-781-5629
	01H15	道立 旭川 北 高	070-0901	旭川市花咲町3丁目	0166-51-4620	0166-51-2818
	01H16	道立 旭川 工業 高	078-8306	旭川市西神楽3線5号	0166-65-4115	0166-65-4127
	01H17	旭川 実業 高	071	旭川市末広8条1丁目	0166-51-1246	0166-51-9515
	01H18	鹿追 高	081-02	阿東郡鹿追町西町1-8	01566-6-3011	01566-6-3012
	01H19	紋別 北 高	094	紋別市落石町1丁目3番18号	01582-4-5285	01582-4-5285
	01H20	道立 紋別 南 高	094	紋別市南が丘町6丁目3番47号	01582-3-3068	01582-3-3974
	01H21	北海道 室蘭 東 高	050	室蘭市高砂町4丁目35-1	0143-44-3312	0143-44-4783
	01H22	東海 大学 第四 高	005	札幌市南区南沢517-1-1	011-571-5175	
	01H23	道立 帯広 柏 高	080	帯広市東5条南2丁目	0155-23-5897	0155-23-8796
	01H24	道立 丘 珠 高	065	札幌市東区北丘珠1条2-589-1	011-782-2911	011-782-8370
	01H25	私立 札幌 第一 高	062	札幌市豊平区月寒西1条9丁目	011-851-9361	011-856-5151
	01H26	芽室 高	082	河西郡芽室町東芽室南2線33	0155-62-2625	0155-62-2624
	01H27	私立 札幌 光星 高	065	札幌市東区北13条東9丁目16番	011-711-7161	011-711-7330
	01H28	道立 追分 高	059-19	勇払郡分町本町7-8	01452-5-3657	01452-5-2555
	01H29	道立 音更 高	080-05	河東郡音更町駒場西1	0155-44-2201	0155-44-2010
	01H30	道立 音更 高 定	080-05	河東郡音更町駒場西1	0155-44-2201	0155-44-2010
	01H31	道立 帯広 柏葉 高	082	帯広市東5条南2丁目1	0155-23-5897	0155-23-8796
	01H32	道立 札幌 光星 高	065	札幌市東区13条9丁目	011-711-7161	011-711-7330
	01H33	道立 札幌 新陽 高	005	札幌市南区澄川5条7丁目1番1号	011-821-6161	011-813-4009
	01H34	道立 静内 高	056-0023	静内郡静内町ときわ町1-1-1	01464-2-1075	01464-2-1077
	01H35	道立 北海道 白老 東 高	059-0903	白老町日の出町5丁目17-3	0144-82-4762	0144-82-4280
	01H36	市立 札幌 平岸 高	062-0935	札幌市豊平区平岸5条18丁目	011-812-2010	011-812-2049
	01H37	県立 旭川 大学 高	079-8505	旭川市氷山7条16丁目	0166-48-1221	0166-48-0740
	01H38	私立 北海道 栄 高	059-0998	白老郡白老町緑丘4-676	0144-82-2185	0144-82-3214
	01H39	道立 札幌 白石 高	033-0859	札幌市白石区川北2261	011-872-2071	011-872-2072
	01H40	道立 札幌 篠路 高	002-8053	札幌市北区篠路町篠路372-67	011-771-2004	011-771-2013
	01H41	私立 藤女子 高	001-0016	札幌市北区北16条西2丁目21	011-707-5003	011-746-7371
	01H42	道立 北海道 札幌 東 高	003-0809	札幌市白石区菊水9条3丁目	011-831-6332	011-811-3952
	01H43	道立 札幌 西陵 高	063-0023	札幌市西区平和3条4丁目2-1	011-663-7121	011-663-7122
	01H44	道立 石狩 南 高	061-3208	石狩市花川南8条5丁目1番	0133-73-4181	0133-73-4184
青森県 15校	02H01	県立 三本木 農業 高	034-8578	十和田市相坂字高清水78-92	0176-23-5341	0176-23-2141
	02H02	県立 藤崎 園芸 高	038-3802	藤崎町藤崎字下袋7の10	0172-75-3332	0172-75-3334
	02H03	八戸工業大学第二 高	031-8505	八戸市大字妙字大開67	0178-25-4311	0178-25-0568
	02H04	県立 むつ 工業 高	039-51	むつ市文京町22の7	0175-24-2164	0175-29-2893
	02H05	八戸工業大学第一 高	031-0822	八戸市白銀町右岩淵通7-10	0178-33-5121	0178-34-3942
	02H06	県立 名久井 農業 高	039-0502	三戸郡名川町下名久井字下諏訪平1番地	0178-76-2215	0178-76-2234
	02H07	県立 青森 西 高	038-0042	青森市新城字平岡266の20	017-788-0372	017-788-4411
	02H08	県立 青森 東 高	030-0921	青森市原別3-1-1	017-736-2440	017-736-3091

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	FAX番号
	02H09	青 森 山 田 高	030-8520	青森市青葉3丁目13-40	017-739-2001	017-739-1950
	02H10	県立 青 森 中 央 高	030-0842	青森市東大野1-22-1	017-739-5135	017-729-3488
	02H11	県立 五 所 川 原 農 林 高	037	五所川原市大字一野坪字朝日田2-37	0173-37-2121	
	02H12	県立 八 戸 南 高	031	八戸市大字鮫町小舟渡平2-291	0178-34-6001	
	02H13	県立 五 戸 高	039-1569	三戸郡五戸町字根岸6番地	0178-62-2828	0178-62-7069
	02H14	県立 七 戸 高	039-2516	上北郡七戸町字舘野47-31	0176-62-4111	0176-62-4112
	02H16	県立 柏 木 農 業	036		0172-44-3015	0172
岩手県 5校	03H01	県立 盛 岡 工 業 高	020-0841	盛岡市羽場18-11-1	0196-38-3141	0196-38-8134
	03H02	私立 盛 岡 白 百 合 学 園 高	020-0004	盛岡市山岸4丁目29番16号	019-661-6330	019-661-9923
	03H03	県立 住 田 高	029-2311	気仙郡住田町世田米字川口12の1	0192-46-3141	0192-46-3144
	03H04	私立 花 巻 東 高	025-0066	花巻市松園町55番地1	0198-24-2825	0198-41-1136
	03H05	県立 種 市 高	028-7912	九戸郡種市町338地割94-110	0194-65-2147	0194-65-5654
宮城県 6校	04H01	市立 仙 台 工 業 高	983-8543	仙台市宮城野区東宮城野3-1	022-237-5341	022-283-6478
	04H02	東 陵 高	988-0812	気仙沼市字大峠山1番1号	0226-23-3100	0226-23-3107
	04H03	宮 城 工 業 高 専	981-1239	名取市愛島塩手字野田48	022-381-0266	022-381-0267
	04H04	県立 米 谷 工 業 高	987-0902	登米郡東和町米谷古舘88	0220-42-2170	0220-42-2171
	04H05	県立 農 業 高	981-1201	名取市下増田字広浦20-1	022-384-2511	022-384-2512
	04H06	聖 和 学 園 高	984-0047	仙台市若林区木ノ下3-4-1	022-257-7777	022-257-1484
秋田県 6校	05H01	県立 大 館 東 高	017	大館市釈迦内字獅子ヶ森1番地	0186-48-6007	
	05H02	県立 秋 田 南 高	010-1437	秋田市仁井田緑町4-1	018-833-7431	018-831-6196
	05H03	県立 大 館 鳳 鳴 高	017-0813	大館市金坂後6番	0186-42-0002	0186-42-9000
	05H04	県立 平 成 高	013-0101	横手市平鹿町上吉田字角掛60	0182-24-1195	0182-56-3008
	05H05	県立 横 手 城 南 高	013-0016	横手市根岸町2-14	0182-32-4007	0182-32-4009
	05H06	県立 大 曲 高	014-0061	大曲市栄町6-7	0187-63-4004	0187-63-4005
	05H07	県立 米 内 沢 高	018-4301	北秋田市米内沢字長野垈118-1	0186-72-4535	0186-72-4536
	05H08	県立 和 田 工 業 高	010-0902	秋田市保ヶ野金砂町3-1	018-823-7326	018-823-7328
山形県 7校	06H01					
	06H02	天 真 学 園 高	998-0031	酒田市浜田1丁目3-47	0234-22-4733	0234-22-4734
	06H03	県立 鶴 岡 南 高	997-0037	鶴岡市若葉町26-31	0235-22-0061	0235-24-5941
	06H04	県立 鶴 岡 北 高	997-0037	鶴岡市若葉町16-5	0235-22-2262	0235-24-6101
	06H05	県立 鶴 岡 家 政 高	997	鶴岡市新形町16-20	0235-22-1200	0235-22-5904
	06H06	県立 鶴 岡 工 業 高	997-0036	鶴岡市家中新町8-1	0235-22-5505	0235-25-4209
	06H07	県立 山 添 高	997-03	東田川郡柳引町大字上山添字文栄38番地	0235-57-2100	0235-57-2101
	06H08	県立 鶴 岡 中 央 高	997-0017	鶴岡市大字大宝寺字日本国410	0235-25-5724	0235-25-5734
	06H09	県立				
福島県 5校	07H01	県立 田 村 高	963-7763	田村郡三春町字持合畑88-1	0247-62-2185	0247-62-7785
	07H02	県立 福 島 高	960-8002	福島市森合町5番72号	024-535-2391	024-535-2392
	07H03	県立 福 島 南 高	960-8141	福島市渡利字七社宮17	024-523-4740	024-521-6400
	07H04	県立 須 賀 川 桐 陽 高	962	須賀川市陣場町128	0248-75-2151	0248-72-7979
	07H05	私立 岩 瀬 農 業 高	969-04	岩瀬郡鏡石町大字鏡田字桜町207	0248-62-3145	
茨城県 2校	08H01	私立 水 城 高	310-0804	水戸市白梅2丁目1番地45号	029-247-6509	029-248-3841
	08H02	県立 波 崎 高	314-0343	鹿島郡波崎町土合本町2-9928-1	0479-48-0044	0479-48-4679
栃木県 8校	09H01	県立 馬 頭 高	324-0613	那須郡那珂川町馬頭1299-2	0287-92-2009	0287-92-5749
	09H02	県立 黒 羽 高	324	那須郡黒羽町前田780	0287-54-0179	0287-54-4179
	09H03	県立 烏 山 高	321	那須郡烏山町中央3丁目9番8号	0287-83-2075	0287-83-0145
	09H04	県立 烏 山 女 子 高	321-0628	那須郡烏山市金井1-4-23	0287-82-2156	0287-84-0196
	09H05	高 体 連	324-0613	那須郡馬頭町馬頭1299-2	0287-92-2009	0287-92-5749
	09H06	県立 鹿 沼 東 高	322-0002	鹿沼市千渡2050	0289-62-7051	0289-65-7471
	09H07	個 人			0289-62-7051	
	09H08	県立 真 岡 工 業 高	321-4368	真岡市寺久保1-2-9	0285-82-3303	0285-83-6537
群馬県 15校	10H01	県立 沼 田 女 子 高	378-0043	沼田市東倉内町753-3	0278-22-4495	0278-22-3249
	10H02	県立 藤 岡 北 高	375	藤岡市篠塚90	0274-22-2308	
	10H03	県立 沼 田 高	378-0054	沼田市西原新町1510番地	0278-23-1313	0278-22-4799
	10H04	県立 太 田 高	373-0033	太田市西本町12の1	0276-31-7181	0276-31-9161
	10H05	県立 安 中 実 業 高	379-0116	安中市安中1-2-8	027-381-0666	027-382-7207
	10H06	県立 館 林 女 子 高	374-0019	館林市尾曳町6番1号	0276-72-0139	0276-72-7112

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	FAX番号
	10H07	桐 生 西 高	376-0011	桐生市相生町3丁目551-1	0277-52-2455	0277-54-9763
	10H08	私立 高崎商科大学附属高	370-0803	高崎市大橋町237番地の1	0273-22-2827	0273-28-7591
	10H09	県立 新 島 高	379	安中市安中3702	0273-81-0240	0273-81-0630
	10H10	高 崎 東 高	370	高崎市元島名町1510	0273-52-1251	0273-53-0994
	10H11	私立 前 橋 育 英 高	371-0832	前橋市朝日が丘町13	0272-51-7087	0272-52-9419
	10H12	市立 前 橋 高	371-0051	前橋市上細井町2211-3	027-231-2738	027-234-9412
	10H13	市立 高崎経済大付属高	370-0081	高崎市浜川町1650-1	027-344-1230	027-344-4335
	10H14	私立 創 世 中 等 高	371-0034	前橋市昭和町3-7-27	027-231-8117	027-231-8107
	10H15	県立 安 中 総 合 学 園	379-0116	安中市安中1-2-8	027-381-0666	027-382-7207
埼玉県 13校	11H01	私立 大 宮 開 成 高	330-8567	さいたま市大宮区堀の内1-615	048-641-7161	048-647-8881
	11H02	県立 豊 岡 高	358-0003	入間市豊岡1丁目15番1号	042-962-5216	042-960-1053
	11H03	県立 行 田 高	361	行田市大字長野1320番地	0485-56-6291	0485-50-1058
	11H04	県立 所 沢 中 央 高	359-0042	所沢市並木8丁目2番	042-995-6088	042-991-1006
	11H05	春 日 部 共 栄 高	344-0037	春日部市上大增新田213	048-737-7611	048-737-8093
	11H06	私立 花 咲 徳 栄 高	347-8502	加須市花崎江橋519	0480-65-7181	0480-65-0778
	11H07	県立 上 尾 橘 高	362-0059	上尾市大字平方2187番地-1	048-725-3725	048-780-1010
	11H08	県立 新 座 高	352	新座市池田1-1-2	0484-79-5110	
	11H09	県立 日 高 高	350-1203	入間郡日高町旭ヶ丘806	0429-89-7920	0429-85-4412
	11H10	県立 北 本 高	364-0003	北本市古市場1丁目152番	0485-92-2200	0485-90-1009
	11H11	私立 栄 東 高	337-0054	さいたま市沼区砂町2丁目77番地	048-651-4050	048-652-9435
	11H12	県立 宮 代 高	345-0814	南埼玉郡宮代町字東611	0480-32-4388	0480-36-1016
	11H13	県立 越 ケ 谷 高	343-0024	越ヶ谷市越ヶ谷2788-1	048-965-3421	048-960-1184
千葉県 15校	12H01	県立 京 葉 高	290-0034	市原市島野222	0436-22-2196	0436-25-1368
	12H02	私立 千 葉 英 和 高	276-0028	八千代市村上709-1	047-484-5141	047-487-5466
	12H03	県立 津 田 沼 高	275-0025	習志野市秋津5-9-1	047-451-1177	047-454-3242
	12H04	県立 磯 辺 高	266-0012	千葉市美浜区磯辺2丁目7番1号	043-277-2211	043-278-2071
	12H05	県立 松 戸 矢 切 高	271-0095	松戸市中矢切54番地	047-368-4741	047-368-4396
	12H06	県立 姉 崎 高	290-0111	市原市姉崎2632番地	0436-62-0601	0436-61-7679
	12H07	県立 流 山 中 央 高	270-0122	流山市大畔275-5	0471-54-3551	0471-55-6991
	12H08	県立 生 浜 南 高	260-0823	千葉市中央区塩田町372	043-266-4591	043-264-8636
	12H09	県立 船 橋 高	273-0002	船橋市東船橋6丁目1番1号	047-422-2188	047-426-0422
	12H10	私立 黎 明 高	289-1115	八街市八街ほ625	043-443-3221	043-443-3443
	12H11	私立 拓 殖 大 学 紅 陵 高	292-8568	木更津市桜井1403番地	0438-37-2511	0438-36-7284
	12H12	県立 泉 高	265-0061	千葉市若葉区高根町875-1	043-228-2551	043-228-0240
	12H13	私立 志 学 館 高	292-8568	木更津市真舟3丁目29番1号	0438-37-3131	0438-37-3184
	12H14	県立 国 府 台 高	272-0827	市川市国府台2-4-1	047-373-2141	047-373-7902
	12H15	県立 生 浜 高 定 時 制	260-0823	千葉市中央区塩田町372	043-266-4591	043-264-8636
東京都 38校	13H01	東 京 学 園 高	153	目黒区下目黒6-12-25	03-3711-6641	
	13H02	都立 四 谷 商 業 高	165	中野区上鷲宮5-11-1	03-3990-4226	03-3926-7523
	13H03	私立 明治大学附属中野高	164-0003	中野区東中野3丁目3番4号	03-3362-8704	03-3368-3113
	13H04	私立 駒 場 東 邦 高	154-0001	世田谷区池尻4-5-1	03-3466-8221	03-3466-8225
	13H05	私立 日工大附属東京工業高	153-8508	目黒区駒場1-35-32	03-3467-2130	03-3467-2245
	13H06	私立 玉 川 学 園 高	194-8610	町田市玉川学園6丁目1番1号	042-739-8533	042-739-8559
	13H07	都立 山 崎 高	195-0074	町田市山崎町字9号1453-1	042-792-2891	042-794-0440
	13H08	私立 学 習 院 高 等 科	171-0031	豊島区目白1丁目5番1号	03-3986-0221	03-5992-1016
	13H09	私立 麻 布 高	106-0046	港区元麻布2-3-29	03-3446-6541	03-3444-2337
	13H10	私立 濁 協 高	112-0014	文京区関口3-8-1	03-3943-3651	03-3943-9119
	13H11	私立 慶 応 義 塾 女 子 高	108-0073	港区三田2丁目17番23号	03-5427-1674	03-5427-1675
	13H12	武 蔵 野 高	114-0024	北区西ヶ原4-56-20	03-3910-0151	03-5567-0487
	13H13	私立 東海大学付属高輪台高	108-8587	港区高輪2-2-16	03-3448-4011	03-3448-4020
	13H14	私立 早稲田大学高等学院	177-0044	練馬区上石神井3丁目31番1号	03-5991-4151	03-3928-2683
	13H15	城 北 高	174	豊島区目白5-23-5		03-3956-9779
	13H16	足 立 学 園 高	120	足立区千住旭町40-24	03-3888-5331	03-3888-6720
	13H17	私立 淑 徳 高	174-8643	板橋区前野町5-14-1	03-3969-7411	03-3558-7992
	13H18	都立 大 山 高	173	板橋区小茂根5-18-1	03-3958-2121	03-3959-8591
	13H19	昭 和 第 一 学 園 高	190	立川市栄町2-45-8	0425-36-1611	0425-37-6880

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	FAX番号
	13H20	私立 国際基督教大学高	184-8503	小金井市東町1-1-1	0422-33-3401	0422-33-3376
	13H21	都立 第 四 商 業 高	176-0021	練馬区貫井3-45-19	03-3990-4221	03-3926-7040
	13H22	日体桜華女子高明治	189	東村山市富士見町2-5-1	0423-91-4133	0423-92-6424
	13H23	都立 学 院 東 村 山 高	189-0024	東村山市富士見町1丁目12番3号	0423-91-2142	0423-91-5926
	13H24	館 高	193-0944	八王子市館町1097番136	0426-63-3315	0426-62-9831
	13H25	大 東 文 化 学 園 高				
	13H26	都立 藤 村 女 子 高				
	13H27	都立 野 津 田 高	194-01	町田市野津田町2000番	0427-34-2311	0427-34-9388
	13H28	私立 小 平 西 高	187	小平市小川町1-502-95	0423-45-1411	
	13H29	私立 文 京 女 子 高	113-8667	文京区本駒込6-18-3	03-3946-5301	03-3946-7294
	13H30	国 士 館 高	154-8553	世田谷区若林4-32-1	03-5481-3131	03-5481-3149
	13H31	都立 千 歳 高	157-0063	世田谷区粕谷3丁目8-1	03-3300-5235	03-3300-2306
	13H32	都立 晴 海 総 合 高	104-0053	中央区晴海1-2-1	03-3531-5021	03-3531-5024
	13H33	松 が 谷 高	192-0354	八王子市松が谷1772	0426-76-1231	0426-75-1237
	13H34	私立 明大中野八王子高	192-0001	八王子市戸吹町1100	0426-91-0321	0426-91-0988
	13H35	都立 日 本 大 学 豊 山 高	112-0012	文京区大塚5丁目40-10	03-3943-2161	03-3943-1991
	13H36	都立 瑞 穂 農 芸 高	190-1211	西多摩郡瑞穂町石畑2027	042-557-0142	042-556-2439
	13H37	向 丘 高	113-0023	文京区向丘1-11-18	03-3811-2022	03-3812-4055
	13H38	錦 城 高	187-0001	小平市大沼町2-633	042-341-0741	042-345-4255
神奈川県 22校	14H01	横 浜 高	236-0053	横浜市金沢区能見台通46-1	045-781-3396	045-785-1541
	14H02	県立 相 模 女 子 大 学 高	228	相模原市文京2-1-1	0427-42-1442	
	14H03	私立 横 浜 緑 ヶ 丘 高	231-0832	横浜市中区本牧緑ヶ丘37番地	045-621-8641	045-624-0765
	14H04	私立 浅 野 高	221-0012	横浜市神奈川区子安台1-3-1	045-421-3281	045-421-4080
	14H05	市立 三 浦 高	238-0031	横須賀市衣笠栄町3丁目80番地	0468-52-0284	0468-52-6980
	14H06	県立 横 須 賀 総 合 高	239-0831	横須賀市久里浜6-1-1	046-833-4111	046-833-4555
	14H07	県立 東 金 沢 高	236-0051	横浜市金沢区富岡東2丁目6番1号	045-774-1188	045-776-2357
	14H08	県立 小 田 原 城 内 高	250-0013	小田原市南町1-6-34	0465-23-3251	0465-23-6142
	14H09	私立 湘南高通信制少年工科学校	238-0392	横須賀市御幸浜2-1	0468-56-1291	0468-56-1291
	14H10	私立 アレセイア湘南高	253-0031	茅ヶ崎市富士見町5番2号	0467-87-0132	0467-86-7350
	14H11	私立 東海大学附属相模高	228-8515	相模原市相南3-33-1	0427-42-1251	0427-42-1159
	14H12	私立 慶 応 義 塾 高	223-8524	横浜市港北区日吉4丁目1番2号	045-563-1111	045-566-1378
	14H13	私立 横 浜 学 園 高	235-0021	横浜市磯子区岡村2丁目4番1号	045-751-6941	045-761-7956
	14H14	県立 永 谷 高	233-0016	横浜市港南区下永谷町1-28-1	045-824-2126	045-825-3605
	14H15	市立 南 高	233	横浜市港南区東永谷町2丁目1番1号	045-822-1910	
	14H16	県立 上 矢 部 高	245	横浜市戸塚区上矢部町3230	045-861-3500	045-862-6347
	14H17	鎌 倉 女 学 院 高	248	鎌倉市由比ヶ浜2-10-4	0467-25-2100	0467-25-1358
	14H18	県立 三 崎 水 産 高	240-0101	横須賀市長坂1-2-1	0468-56-3128	0468-57-6457
	14H19	県立 湯 河 原 高	259-0312	足柄下郡湯河原町吉浜1576-31	0465-63-1281	0465-62-0675
	14H20	県立 元 石 川 高	225-0004	横浜市青葉区元石川町4116	045-902-2692	045-902-8948
	14H21	市立 南 高	233-0011	横浜市港南区東永谷2-1-1	045-822-1910	045-826-0818
	14H22	私立 逗 子 開 成 高	249-8510	逗子市新宿2-5-1	046-871-2062	046-873-8459
山梨県 9校	15H01	県立 甲 府 第 一 高	400-0007	甲府市美咲2-13-44	0552-53-3525	0552-53-3527
	15H02	山 梨 英 和 高	400	甲府市愛宕町112	0552-52-6184	0522-51-7468
	15H03	私立 甲 府 湯 田 高	400-0867	甲府市青沼3丁目10-1	0552-33-0127	0552-33-0129
	15H04	県立 農 林 高	400-01	中巨摩郡竜王町西八幡4533	0552-76-2611	055-279-1413
	15H05	県立 機 山 工 業 高	400	甲府市下飯田1丁目9番1号	0552-28-7281	
	15H06	県立 山 梨 学 院 付 属 高	400	甲府市酒折3丁目3-1	0552-37-1047	0552-35-7091
	15H07	県立 甲 府 西 高	400	甲府市下飯田4-1-1	0522-28-5161	0552-28-5161
	15H08	県立 韮 崎 高		韮崎市若宮3丁目2-1	0551-22-2415	0551-22-2415
	15H09	県立 第 一 商 業 高	400	甲府市東光寺2丁目25-1	0552-35-2581	0552-35-2581
新潟県 13校	16H01	県立 長 岡 工 業 高	940-0084	長岡市幸町2丁目7番70号	0258-35-1976	0258-39-2054
	16H02	私立 敬 和 学 園 高	950-3112	新潟市北区太夫浜325	025-259-2391	025-259-7281
	16H03	私立 新潟産業大学附属高	945-1397	柏崎市大字安田2510番地2	0257-24-6644	0257-24-0386
	16H04	県立 新 潟 中 央 高	951	新潟市学校町通り2番地5317-1	025-229-2191	
	16H05	新潟県個人登録協会				
	16H06	県立 燕 工 業 高	959-1244	燕市大字東太田1066	0256-63-6354	0256-66-1295

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	FAX番号
	16H07	県立 巻 工 業 高	953-0043	西蒲原郡巻町堀山新田51-1	0256-72-2049	0256-72-1718
	16H08	県立 新 発 田 南 高	957-8567	新発田市大栄町3-6-6	0254-22-2178	0254-26-8397
	16H09	県立 新 潟 高	951-8127	新潟市関屋下川原町2-635	025-266-2131	025-267-7795
	16H10	県立 高 志 高	950-0926	新潟市中央区高志1-15-1	025-286-6911	025-286-6979
	16H11	県立 吉 田 高	959-0265	燕市吉田東町16番1号	0256-93-3225	0256-93-5455
	16H12	県立 長 岡 向 陵 高	940-2184	長岡市喜多町字川原1030-1	0258-29-1300	0258-29-3881
	16H13	私立 日 大 文 理 高	950-2035	新潟市西区新通1072	025-260-1000	025-260-5112
	16H14	新 潟 清 心 女 子 高	950-2101	新潟市五十嵐1の町6370	025-269-2041	025-269-2042
長野県 6校	17H01	県立 篠 ノ 井 高	388-8007	長野市篠ノ井布施高田1161番地2	0262-92-0066	026-292-9136
	17H02	県立 長 野 南 高	381-2214	長野市稲里町田牧字大北236-2	0262-84-8850	026-291-1552
	17H03	県立 駒 ケ 根 工 業 高	399-4117	駒ヶ根市赤穂14-2	0265-82-5251	0262-81-1253
	17H04	私立 上 田 西 高	386-8624	上田市下塩尻868	0268-22-0412	0268-26-2883
	17H05	県立 上 田 千 曲 高	386-8585	上田市中之条626	0268-22-7070	0268-23-5370
	17H06	県立 上 田 染 谷 丘 高	386-8685	上田市上田字西丘1710	0268-22-0435	0268-23-5333
富山県 8校	18H01	私立 高 岡 龍 谷 高	933-8517	高岡市古定塚4-1	0766-22-5141	0766-25-8149
	18H02	県立 魚 津 工 業 高	937-0001	魚津市浜経田3338	0765-22-2577	0765-22-2578
	18H03	新 川 高	937-0041	魚津市吉島1350	0765-24-2015	0765-24-2015
	18H04	県立 富 山 中 部 高	930-0097	富山市芝園町3丁目1-26	0764-41-3541	0764-41-3543
	18H05	県立 大 門 高	939-02	射水郡大門町二口1番地2	0766-52-5571	0766-52-5571
	18H06	県立 泊 高	939-0743	下新川郡朝日町道下603	0765-82-1191	0765-82-1192
	18H07	県立 富 山 南 高	939	富山市布市98	0764-29-1822	0764-29-1799
	18H08	県立 桜 井 高	938	黒部市三日市1334	0765-52-0120	0765-52-1694
石川県 4校	19H01	県立 能 登 青 翔 高	928-0331	鳳珠郡能登町字柳田イ部3番地	0768-76-1211	0768-76-0079
	19H02	県立 金 沢 向 陽 高	920-3121	金沢市大場町東590番地	0762-58-2355	0762-58-3592
	19H03	県立 工 業 高	920	金沢市本多町2丁目3番6号	0762-61-7156	0762-65-5346
	19H04	県立 金 沢 桜 丘 高	920-0818	金沢市大樋町16番1号	076-252-1225	076-252-1643
	19H05					
福井県 4校	20H01	県立 丹 南 高	916-0062	鯖江市熊田町10-7	0778-62-2112	0778-62-2102
	20H02	県立 金 津 高	919-0621	あわら市市姫4-5-1	0776-73-1255	0776-73-1254
	20H03	敦 賀 気 比 高	914	敦賀市杵見164-1	0770-24-2150	0770-24-2620
	20H04	県立 高 志 高	910-0854	福井市御幸2丁目25-8	0776-24-5175	0776-24-5177
	20H05					
静岡県 33校	21H01	県立 修 善 寺 工 業 高	410-2401	田方郡修善寺町牧之郷892番地	0558-72-3322	0558-72-1955
	21H02	私立 富 士 見 高	416-8555	富士市平垣町1番1号	0545-61-0250	0545-63-5040
	21H03	県立 静 岡 商 業 高	420-0068	静岡市田町7丁目90番地	054-255-6241	054-255-9241
	21H04	県立 袋 井 高	437-0031	袋井市愛野2446-1	0538-42-0191	0538-43-0710
	21H05	県立 浜 松 工 業 高	433-8567	浜松市北区初生町1150	053-436-1101	053-437-9988
	21H06	県立 浜 松 商 業 高	432-8004	浜松市中区文丘町4番11号	053-471-3351	053-475-2109
	21H07	私立 浜 松 学 芸 高	430-0905	浜松市中区下池川町34番3号	053-471-5336	053-475-2395
	21H08	私立 興 誠 高	430-0907	浜松市中区高林1丁目17番2号	053-471-4136	053-471-4137
	21H09	県立 浜 松 北 高	432-8013	浜松市中区広沢1丁目30番1号	053-454-5548	053-456-3316
	21H10	県立 浜 松 湖 東 高	431-1112	浜松市西区大人見町3600	053-485-0215	053-485-3947
	21H11	県立 三 ケ 日 高	431-1416	引佐郡三ヶ日町約78-1	0535-25-0103	0535-25-0426
	21H12	県立 天 竜 林 業 高	431-3314	浜松市天竜区二俣町二俣601番地	0539-25-3139	0539-25-7422
	21H13	静 岡 北 高	420	静岡市瀬名3240	0542-61-5801	0542-62-5573
	21H14	県立 静 岡 東 高	420	静岡市川合757番地	0542-61-6636	0542-63-5970
	21H15	県立 清 水 工 業 高	424-0024	静岡市清水区八坂東1丁目16-1	0543-66-5471	0543-66-5473
	21H16	私立 三 島 高	411-0944	駿東郡長泉町竹原354	0559-75-0080	0559-76-0735
	21H17	県立 島 田 工 業 高	427-8541	島田市阿知ヶ谷201	0547-37-4194	0547-37-1177
	21H18	県立 東 海 大 附 属 翔 洋 高	424-0902	清水市折戸3-20-1	0543-34-0726	0543-34-0827
	21H19	県立 清 水 西 高	424-8637	静岡市清水区青葉町5-1	0543-52-2225	0543-54-5604
	21H20	県立 榛 原 高	421-0422	牧之原市静波850	0548-22-0380	0548-22-6557
	21H21	県立 庵 原 高	421-3203	庵原郡蒲原町蒲原5300-5	0543-88-2155	0543-88-3377
	21H22	県立 吉 田 高	421-0303	榛原郡吉田町2130	0548-32-1241	0548-32-7831
	21H23	県立 相 良 高	421-0596	牧之原市波津1700-3	0548-52-1133	0548-52-1135
	21H24	市立 清 水 市 立 商 業 高	424-8752	静岡市清水区桜ヶ丘町7-15	0543-53-5388	0543-54-1466

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	FAX番号
	21H25	常葉学園橘中高	420-0911	静岡市瀬名2-1-1	054-261-2256	054-264-3005
	21H26	県立清水東高	424-8550	静岡市清水秋吉町5-10	0543-66-7030	0543-66-7685
	21H27	県立静岡中央高	420-8502	静岡市城北2-29-1	054-209-2431	054-209-2278
	21H28	私立静岡女子高	422-8076	静岡市八幡3-6-1	054-285-2274	054-282-2757
	21H29	私立静岡大成高	420-0839	静岡市葵区鷹匠2丁目4-18	054-254-7334	054-255-2287
	21H30	私立藤枝順心高	426-0067	藤枝市前島2-3-1	054-635-1311	054-635-6119
	21H32	私立静岡南高	422-8017	静岡市駿河区大谷5762	054-237-5781	054-237-0184
	21H33	私立清水国際高	424-0809	静岡市清水区天神1-4-1	0543-66-4155	0543-65-9137
	21H34	私立静岡サレジオ高	424-8624	静岡市清水区中之郷3-2-1	0543-45-2296	0543-48-0145
愛知県 25校	22H01	私立愛知高	464-8520	名古屋市中区千種区光ヶ丘2丁目11番41号	052-721-1521	052-723-2254
	22H02	私立愛知工業大学名電高	464-8540	名古屋市中区千種区3丁目2番12号	052-721-0311	052-719-3025
	22H03	私立弥富高	498-0048	弥富市稲吉2丁目52番地	0567-68-2233	0567-68-4492
	22H04	愛知女子高	451	名古屋市中区新道1丁目23番15号	052-571-8422	052-561-0713
	22H05	私立東海学園高	468-0014	名古屋市中天白区中平2丁目901番地	052-801-6222	052-801-6249
	22H06	私立東海高	461-0003	名古屋市中東区筒井1-2-35	052-936-5112	052-936-5195
	22H07	私立東邦高	465-8516	名古屋市中東区平和が丘3丁目11番地	052-782-1171	052-782-7151
	22H08	県立金城学院高	461	名古屋市中東区白壁4-64	052-931-6236	
	22H09	安城東高	446	安城市北山崎町大土塚10	0566-74-1231	
	22H10	私立愛知産業大学三河高	444-0005	岡崎市岡町字原山12-10	0564-48-5211	0564-48-5300
	22H11	県立桜丘高	440	豊橋市南牛川2丁目1番の11	0532-61-6421	0532-63-9278
	22H12	県立衣台高	471	豊田市太平町平山5番地	0565-33-1080	
	22H13	県立西尾東高	445	西尾市小島町大郷1-4	0563-56-1911	0563-54-6961
	22H14	県立岡崎東高	444-3524	岡崎市竜泉寺町字後山27番地	0564-52-8911	0564-55-9410
	22H15	名古屋工業高	466	名古屋市中昭和区円上町22-38	052-871-2681	052-881-0761
	22H16	中京女子大学附属高	461	名古屋市中東区大幸南2丁目1番10号	052-723-0851	052-723-1744
	22H17	市立向陽高	466	名古屋市中昭和区広池町47番地	052-841-7138	052-853-2453
	22H18	県立豊橋南高	441	豊橋市南清水町元町450番地	0532-25-1476	0532-25-4887
	22H19	県立岡崎西高	444	岡崎市日名南町7番	0564-25-0751	0564-25-9201
	22H20	県立岡崎高	444-0864	岡崎市明大寺町伝場1	0564-51-0202	0564-55-9422
	22H21	県立岡崎北高	444	岡崎市石神17-1	0564-22-2536	0564-25-9231
	22H22	名古屋学院高	461	名古屋市中東区砂田橋2-1-58	052-721-5271	052-711-6480
	22H23	滝高	483	江南市大字東野字神上47-1	0587-56-2127	0587-56-1732
	22H24	私立安城学園高	464-8635	安城市小堤町4-25	0566-76-5105	0566-72-2808
	22H25	南山高	466-0838	名古屋市中昭和区五軒家町6	052-831-6455	052-831-7059
三重県 4校	23H01	私立三重高	515-8533	松阪市久保町1232番地	0598-29-2959	0598-29-6944
	23H02	県立四日市南高		四日市市日永字岡山4917	0593-45-3177	0593-45-9549
	23H04	県立四日市四郷高	510-0947	四日市市八王子町高花1654	0593-22-1145	0593-22-5390
	23H06	私立海星高	510-0822	四日市市追分1-9-34	059-345-0036	059-347-2989
岐阜県 5校	24H01	私立聖マリア女学院高	501-2565	岐阜市福富201	0582-29-1102	0582-29-3029
	24H02	県立高山西高	506-0059	高山市下林町353番地	0577-32-2590	0577-33-9911
	24H03	県立大垣西高	503-8520	大垣市中曾根町字大畔147番地1	0584-91-5611	0584-91-9967
	24H04	専門部	506-0059	高山市林町353 高山西高内	0577-32-2590	0577-33-9911
	24H05	県立可児高	509-0241	可児市坂戸987-2	0574-62-1000	0574-63-6759
滋賀県 14校	25H01	県立大津商業高	520-0037	大津市御陵町2-1	077-524-4284	077-526-1802
	25H02	市立大津高	520-0802	大津市馬場1丁目1番1号	077-523-0386	077-526-1772
	25H03	県立栗東高	520-3016	栗東市小野618	077-553-3350	077-554-1537
	25H04	県立守山女子高	524-0041	守山市勝部町962番地	077-582-2019	077-583-2829
	25H05	県立甲南高	520-33	甲賀郡甲南町寺庄427	0748-86-4145	0748-86-4983
	25H06	県立八幡商業高	523-0895	近江八幡市宇津呂町10	0748-32-2072	0748-32-4052
	25H07	県立愛知高	529-13	愛知郡愛知川町102	0749-42-2150	0749-42-6172
	25H08	県立伊吹高	521-0226	坂田郡山東町朝日302番地	0749-55-2350	0749-55-2778
	25H09	県立長浜北星高	526-0036	長浜市地福寺町3-72	0749-62-3370	0749-65-1344
	25H10	県立虎姫高	529-0112	東浅井郡虎姫町宮部2410	0749-73-3055	0749-73-2967
	25H11	県立北大津高	520-0246	大津市仰木の里1丁目23-1	077-573-5881	077-573-7076
	25H12	県立草津東高	525-0025	草津市西渋川2-8-65	077-564-4681	077-562-1601
	25H13	県立八日市南高	527-0032	東近江市春日町1-15	0748-22-1513	0748-23-2151

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	FAX番号
京都府 9校	25H14	私立立命館守山高	524-0041	守山市勝部3-9-1	077-582-8000	077-582-8038
	26H01	私立同志社高	606-8558	京都市左京区岩倉大鷲町89	075-781-7121	075-781-7124
	26H02	私立同志社女子高	602-0893	京都市上京区今出川通寺町西入ル	075-251-4305	075-251-4308
	26H03	福知山商業高	620	福知山市字堀水内	0773-22-6224	
	26H04	市立洛陽工業高	601-8467	京都市南区唐橋大宮尻町22	075-691-3161	075-682-5668
	26H05	市立紫野高	603-8231	京都市北区紫野大徳寺町22	075-491-0221	075-492-0968
	26H06	府立木津高	619-0214	木津川市木津内田山34	0774-72-0031	0774-72-0032
	26H07	府立菟道高	611-0011	宇治市五ヶ庄五雲峰4-1	0774-33-1691	0774-33-1696
	26H08	府立府立工業高	620-0804	福知山市石原上野45	0773-27-5161	0773-27-5162
大阪府 20校	26H09	府立朱雀高	604	京都市中京区西ノ京式部町1	075-841-0127	075-841-0646
	27H01	府立和泉工業高	594-0082	和泉市富秋町33	0725-41-1250	0725-45-8985
	27H02	私立大阪高	533-0007	大阪市東淀川区相川2-18-51	06-6340-3031	06-6349-3719
	27H03	私立大阪工業大学高	535-8585	大阪市旭区大宮5丁目16番1号	06-6954-4483	06-6953-9497
	27H04	私立大阪女子高	545-0002	大阪市阿倍野区天王寺町南2丁目8-19	06-6719-2801	06-6714-0045
	27H05	私立関西大倉高	567-0052	茨木市室山2丁目14番1号	0726-43-6321	0726-43-8375
	27H06	市立岸和田産業高	596-0045	岸和田市別所町3-33-1	0724-22-4861	0724-22-6111
	27H07	府立久米田高	596-0822	岸和田市額原町	0724-43-6651	0724-43-0307
	27H08	此花学院高	544-0021	大阪市生野区勝山南2丁目6番38号	06-6716-0003	06-6716-0009
	27H09	帝塚山学院高	558-0053	大阪市住吉区帝塚山中3丁目10番51号	06-6672-1152	06-6672-1155
	27H10	私立星翔高	566-0022	摂津市三島3丁目5番36号	06-6381-0220	06-6383-4822
	27H11	府立西野田工科高	553-0007	大阪市福島区大開2丁目17番62号	06-6461-0023	06-6461-3483
	27H12	初芝高	599-8114	堺市日置荘西町51	0722-85-0128	0722-86-8405
	27H13	私立桃山学院高	545-0011	大阪市阿倍野区昭和町3丁目1番64号	06-6621-1181	06-6629-6111
	27H14	府立山本高	581-0831	八尾市山本町北1-1-44	0729-99-0552	0729-99-4347
	27H15	府立工業高等専門学校	572-8572	寝屋川市幸町26番12号	0728-21-6401	0728-21-0134
	27H16	府立岸和田高	596-0073	岸和田市岸城町10-1	0724-22-3691	0724-32-5266
	27H17	池島高	579-8064	東大阪市池島町6-3-9	0729-87-3302	0729-82-3134
	27H18	府立堺東高	590-0113	堺市南区晴美台1-1-2	0722-91-5510	0722-91-6097
	27H19	関西創価高	576-0063	交野市寺3-20-1	072-891-0011	072-891-0015
兵庫県 17校	27H20	近畿大学附属高	578-0944	東大阪市若江西新町5-3-1	06-6722-1261	06-6729-7385
	28H01	私立滝川高	654-0007	神戸市須磨区宝田町2丁目1-1	078-732-1625	078-732-7391
	28H02	須磨ノ浦女子高	654-0052	加古川市平岡町新在家2301	078-735-7111	078-735-7130
	28H03	私立甲南高	659-0096	芦屋市山手町31-3	0797-31-0551	0797-31-7458
	28H04	市立琴丘高	670-0052	姫路市今宿668	0792-92-4925	0792-92-4927
	28H05	県立星陵高	655-0038	神戸市垂水区星陵台4丁目3-2	078-707-6565	078-707-6589
	28H06	私立夙川学院高	662-0027	西宮市神園町2-20	0798-74-5061	0798-74-1596
	28H07	私立松蔭高	657-0805	神戸市灘区青谷3丁目4番47号	078-861-1105	078-861-1887
	28H08	私立甲南女子高	658-0001	神戸市東灘区森北5丁目6-1	078-411-2531	078-411-2535
	28H09	私立神戸山手女子高	650-0006	神戸市中央区諏訪山町6番1号	078-341-2133	078-341-1882
	28H10	県立舞子高	655-0004	神戸市垂水区学が丘3丁目2番	078-783-5151	078-783-5152
	28H11	県立姫路東高	670-0012	姫路市本町68-70	0792-85-1166	0792-85-1167
	28H12	県立夢野台高	653-0801	神戸市長田区房王寺町2丁目1	078-691-1546	078-691-1548
	28H13	私立須磨学園高	654-0009	神戸市須磨区板宿町3-15-14	078-732-1968	078-732-6129
	28H14	私立滝川第二高	651-2276	神戸市西区春日台6-23	078-961-2381	078-961-4591
	28H15	県立西宮甲山高	662-0004	西宮鷲林寺字剣谷10番地	0798-74-2460	0798-74-2461
	28H16	私立神戸星城高	654-0113	神戸市須磨区緑が丘1丁目12-1	078-741-1860	078-741-6304
	28H17	県立三田西陵高	669-13	三田市ゆりのき台3-4	0795-65-5287	0795-65-5289
奈良県 8校	28H18					
	29H01	県立奈良高	630-8113	奈良市法蓮町836	0742-23-2855	0742-23-4395
	29H02	私立天理高	632-8585	天理市柚之内町1260	0743-63-7691	0743-63-1368
	29H03	私立奈良学園高	639-1093	大和郡山市山田町430	0743-54-0351	0743-54-0335
	29H04	県立桜井商業高	633-0051	桜井市河西770	0744-42-4014	0744-42-3827
	29H05	県立広陵高	635-0802	北葛城郡広陵町的場401	0745-57-0300	0745-56-4460
	29H06	県立奈良情報商業高	633-0051	桜井市河西770	0744-42-4014	0744-42-3827
	29H07	私立帝塚山高	631-0034	奈良市学園南3-1-3	0742-41-4685	0742-48-9811
	29H08	県立桜井高	633-0091	桜井市桜井95	0744-45-2041	0744-42-3694

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	FAX番号
和歌山県 6校	30H01	県立 貴 志 川 高	640-0415	紀の川市貴志川町長原400	0736-64-2500	0736-64-2501
	30H02	県立 田 辺 商 業 高	646-0023	田辺市文里2丁目33-12	0739-22-2550	0739-22-2558
	30H03	県立 和 歌 山 高	649-6264	和歌山市新庄188	0734-77-3933	0734-77-4928
	30H04	県立 向 陽 高	640-8323	和歌山市太田127	073-471-0621	073-471-0621
	30H05	県立 海 南 高	642-0022	海南市大野中651	073-482-3363	073-484-2346
	30H06	県立 神 島 高	646-0023	田辺市文里2-33-12	0739-22-2550	0739-22-2258
鳥取県 7校	31H01	私立 米 子 北 高	683-0804	米子市米原6-14-1	0859-22-9371	0859-32-6838
	31H02	県立 倉 吉 農 業 高	682-0941	倉吉市大谷166	0858-28-1341	0858-28-1342
	31H03	県立 倉 吉 東 高	682-0812	倉吉市下田中町801番地	0858-22-5205	0858-22-5206
	31H04	県立 鳥 取 商 業 高	680-0941	鳥取市湖山町北2丁目401番地	0857-28-0156	0857-28-0157
	31H05	県立 鳥 取 東 高	680-0061	鳥叡市立川町5丁目210	0857-22-8495	0857-22-8497
	31H06	県立 米 子 南 高	683-0033	米子市長砂町216	0859-33-1641	0859-33-1462
	31H07	県立 米 子 東 高	683-0851	米子市勝田町1	0859-22-2178	0859-22-2170
島根県 4校	32H01	県立 松 江 東 高	690-0823	松江市西川津町510番地	0852-27-3700	0852-27-3703
	32H02	県立 安 来 高	692	安来市佐久保町115	0854-22-2840	0854-22-3612
	32H03	県立 出 雲 工 業 高	693-0022	出雲市上塩治町420	0853-21-3131	0853-21-7543
	32H04	国立 松 江 工 業 高 専	690-8518	松江市西生馬町14-4	0852-36-5207	0852-36-5207
岡山県 7校	33H01	私立 岡山理大学附属高	700-0005	岡山市理大町1-1	086-256-8521	086-225-8513
	33H02	岡山県共生高	718-0011	新見市新見2032-4	0867-72-0526	0867-72-8032
	33H03	高 梁 日 新 高	716	高梁市内山下150番地	0866-22-3466	
	33H04	県立 備 前 東 高	705-8511	備前市麻宇郡1160	0869-67-0011	0869-67-0113
	33H05	県立 倉 敷 天 城 高	710-0132	倉敷市藤戸町天城269	086-428-1251	086-428-1253
	33H06	県立 岡 山 一 宮 高	701-1202	岡山市櫛津221	086-284-2241	086-284-2243
	33H07	県立 備 前 緑 陽 高	705-8507	備前市西片上91-1	0869-63-0315	0869-64-4260
広島県 33校	34H01	尾 道 高	722-0022	尾道市栗原町1268-1	0848-23-2311	0848-24-2091
	34H02	国立 広島大学附属福山高	721-8551	福山市春日町5-14-1	0849-41-8350	0849-41-8356
	34H03	市立 呉 高	737-0003	呉市阿賀中央5丁目13番56号	0823-72-5577	0823-74-3501
	34H05	県立 呉 宮 原 高	737-0024	呉市宮原3丁目1番1号	0823-21-9306	0823-21-9308
	34H06	県立 海 田 高	736-0051	安芸郡海田町つくも町1番60号	082-822-3030	082-822-3800
	34H07	県立 加 計 高	731-35	山県郡加計町加計3780-1	08262-2-0488	08262-2-1691
	34H08	私立 山 陽 高	733-8551	広島市西区観音新町4 丁目12-5	082-233-9156	082-232-2497
	34H09	私立 修 道 高	730-0055	広島市中区南千田西町8-1	082-241-8291	082-249-0870
	34H11	県立 広 島 工 業 高	734-0001	広島市南区出汐2丁目4-75	082-254-1421	082-253-3407
	34H12	国立 広 島 大 学 附 属 高	734-0005	広島市南区翠1丁目1-1	082-251-9862	082-252-0725
	34H13	県立 広 島 皆 実 高	739-0001	広島市南区出汐2丁目4-76	082-251-6441	082-251-6442
	34H14	県立 可 部 高	731-0221	広島市安佐北区可部3丁目15-26	082-814-2032	082-814-2140
	34H15	私立 山 陽 女 学 園 高	738-8504	廿日市市佐方本町1-1	0829-32-2222	0829-32-7681
	34H16	県立 因 島 北 高	722-21	因島市重井町長浜5574	08452-4-1281	
	34H20	広 島 桜 が 丘 高	732-0048	広島市東区山根町36-1	082-262-0128	082-263-9228
	34H21					
	34H22	県立 賀 茂 高	739-0043	東広島市西条西本町16-22	0824-23-2559	0824-22-2792
	34H23	県立 福 山 葦 陽 高	720	福山市久松台3丁目1-1	0849-23-0400	
	34H24	広島工業大学付属高	731-51	広島市佐伯区三宅1丁目6-25	0829-21-2137	0829-24-3020
	34H25	県立 佐 伯 高	739-0222	廿日市市津田850	0829-72-1185	0829-72-0424
	34H26	県立 自 彊 高	720-24	福山市加茂市大字下加茂6	08497-2-3232	0849-74-3317
	34H27	県立 千 代 田 高	731-1503	山県郡北広島町有間600-1	0826-72-3121	0826-72-6884
	34H28	県立 吉 田 高	731-0501	安芸高田市吉田町吉田713-9	0826-42-0031	0826-42-0207
	34H29	県立 広 陵 高	731-3161	広島市安佐南区沼田町伴4754	082-848-1321	082-848-5044
		県立 廿 日 市 西 高	738	廿日市市阿品台西6-1	0829-39-1571	
		近畿大学附属福山高	720	福山市佐波町389	0849-51-2695	0849-52-3581
		福山暁の星女子高	721	福山市西深津町3丁目4番1号	0849-22-1682	0849-25-1533
		英 数 学 館 高	721	福山市引野町980-1	0849-41-4115	0849-41-4118
		広 島 女 子 商 業 高	732	広島市南区段原町11-5	082-261-8161	
山口県 11校		県立 久 賀 高	742-2301	大島郡周防大島町久賀4851番地の2	0820-72-0024	0820-72-0096
		県立 下 関 西 高	751	下関市後田町4丁目10番1号	083-222-0892	083-222-0892
		県立 聖 光 高	743-0011	光市光井9丁目22-1	0833-72-1187	0833-72-1308

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	FAX番号
		県立 田 布 施 工 業 高	742-1412	熊毛郡田布施町麻郷奥127	0820-52-2306	0820-52-2269
		県立 田 布 施 農 業 高	742-1502	熊毛郡田布施町大字波野195番地	0820-52-2157	0820-53-0036
		県立 西 京 高	753-0851	山口市大字黒川2580番地の1	083-923-8508	083-932-0721
		県立 華 陵 高	744-0024	下松市末武上217-2	0833-44-1285	0833-41-5494
		県立 柳 井 高	742-1352	柳井市大字伊保庄田布路木2658	0820-22-5533	0820-22-5534
		県立 岩 国 工 業 高	741	岩国市錦見2丁目4-85	0827-41-1105	0827-41-1105
		私立 慶 進 高	755-0035	宇部市西琴芝2-12-18	0836-34-1111	0836-21-7228
		県立 岩 国 高	741	岩国市川西4-6-1	0827-43-1141	0827-44-1142
香川県	6校	県立 高 松 西 高	761-8025	高松市鬼無町山口257-1	087-882-6411	087-882-6413
		県立 観 音 寺 第 一 高	768-0069	観音寺市茂木町4-2-38	0875-25-4155	0875-25-4145
		県立 尽 誠 学 園 高	765	善通寺市生野町855番地	0877-62-1515	0877-63-3860
		高 松 南 高	761	高松市一宮町531	0878-85-1131	0878-85-1133
		県立 高 松 東 高	761-0322	高松市前田東町690-1	0878-47-6221	0878-47-6223
徳島県	5校	香 川 中 央 高	761-1794	高松市香川町大野2001	087-886-7151	087-886-7988
		県立 徳 島 工 業 高	770-0006	徳島市北矢三町2丁目1番1号	088-631-4185	088-631-1110
		県立 嶋 門 高	772	鳴門市撫養町斉田字岩崎135-1	0886-85-3217	0886-85-0074
		県立 徳 島 東 工 業 高	770-0864	徳島市大和町2丁目2-15	088-653-3274	088-653-3296
		県立 生 光 学 園 高	771	徳島市応神町中原38	0886-41-1032	0886-41-4075
愛媛県		辻 高	779-48	三好郡井川町御領田61番地1	0883-78-2331	0883-78-2269
高知県	4校	高 知 小 津 高	780	高知市城北町1-14	0888-22-5270	
		県立 高 知 高	780	高知市北端町100	0888-40-1111	0888-44-7578
		県立 梶 原 高	785-0610	高岡郡梶原町梶原1262	0889-65-0181	0889-65-0172
		県立 高 知 農 業 高	783-0024	南国市東崎957-1	088-863-3155	088-863-6209
福岡県	7校	県立 柏 陵 高	811-1353	福岡市南区柏原4丁目47番1号	092-566-3232	092-565-2109
		県立 折 尾 高	807-0863	北九州市八幡西区大膳2丁目23番1号	093-691-3561	093-691-9529
		県立 門 司 北 高	800-0102	北九州市門司区猿喰1462-2	093-481-4673	093-481-5678
		県立 慶 成 高	803-0854	北九州市小倉北区皿山町15番1	093-561-1331	093-561-4844
		大 牟 田 高	837	大牟田市大字草木852	0944-53-5011	0944-53-8251
		県立 小 倉 南 高	802-0801	北九州市小倉南区富士見1-9-1	093-921-2293	093-941-3435
		私立 築 陽 学 園 高	818-0103	太宰府市朱雀5-6-1	092-922-7361	092-928-3697
佐賀県	3校	県立 高 志 館 高	840-0201	佐賀市大和町尼寺1698	0952-62-1331	0952-51-2008
		県立 巖 木 高	849-3193	唐津市巖木町下巖木727	0955-63-2535	0955-51-5021
		県立 佐 賀 東 高	840-0016	佐賀市南佐賀3-11-15	0952-24-0141	0952-25-7040
長崎県	11校	県立 大 村 工 業 高	856-0815	大村市森園町1079-3	0957-52-3773	0957-52-3720
		県立 諫 早 東 高	854-0205	諫早市森山町杉谷名317	0957-36-1010	0957-36-1011
		県立 長 崎 南 商 業 高	851-0242	長崎市北浦町2885-1	095-836-3021	095-836-2719
		鎮 西 学 院 高	854	諫早市栄田町1057	0957-25-1234	0957-25-1237
		県立 佐 世 保 工 業 高	857-01	佐世保市瀬戸越3丁目3-30	0956-49-5684	0956-49-8072
		佐 世 保 実 業 高	858	佐世保市母ヶ浦町8881	0956-48-8881	0956-48-8152
		玉 木 女 子 高	850-0822	長崎市愛宕1-21-6	0958-26-6321	0958-28-6837
		佐 世 保 南 高	857-1151	佐世保市日字町2525	0956-31-5291	0956-33-4103
		県立 長 崎 北 陽 台 高	851-2127	西波杵郡長与町高田郷3672	095-883-6844	095-887-2146
		長 崎 女 子 商 業 高		長崎市栄町2番10	095-824-2701	095-820-5284
		長 崎 南 山 高	852-8544	長崎市上野町25-1	095-844-1572	095-846-1821
熊本県	7校	県立 第 二 高	862-0901	熊本市東町3-13-1	096-368-4125	096-365-5636
		有 明 高	864	荒尾市増永2200番地	0968-63-0958	0968-64-1366
		私立 東海大学付属第二高	862-0970	熊本市渡鹿9-1-1	096-382-1146	096-385-2161
		県立 熊本フェリス学院	861-4106	熊本市南高江町7丁目3-1	096-357-7151	096-358-3044
		県立 氷 川 高	869-4201	八代市鏡町大字鏡村937	0965-52-3611	0965-52-5161
		県立 荒 尾 高	864-0041	荒尾市荒尾2620-1	0968-63-0384	0968-63-0385
大分県	19校	県立 多 良 木 高	868-0501	球磨郡多良木町多良木1212	0966-42-2102	0966-49-1022
		私立 別 府 溝 部 学 園 高	874-8567	別府市大字野田78	0977-67-6908	0977-67-8255
		私立 明 豊 高	874-0903	別府市野口原3088番地	0977-27-3311	0977-27-3300
		大 分 桜 丘 高				

都道府県	学校番号	学 校 名	〒	所 在 地	電話番号	FAX番号
	34H30	県立 別府鶴見丘高	874	別府市鶴見字横打4433-2	0977-21-0118	
	34H31	大分電波高	870	大分市新貝11-40	0975-58-3734	
	34H32	県立 別府羽室台高				
	34H33	県立 佐伯豊南高				
	34H34	私立 大分東明高	870-8658	大分市千代町2丁目4-4	0975-35-0201	0975-33-2660
	35H01	県立 大分豊府高	870	大分市大字羽屋600番1	0975-46-2222	
	35H02	私立 大分高	870-0162	大分市明野高尾1-6-1	0975-51-1101	0975-53-0386
	35H03	県立 大分上野台高	870	大分市上野丘2丁目10番1号	0975-43-6249	
	35H04	県立 中津工業高	871	中津市上如水145-3	0979-32-2222	0979-32-2224
	35H05	別府大学附属高	874-8501	別府市大字北石垣82	0977-66-3326	0977-66-9688
	35H06	県立 中津商業高	871-0008	中津市大塚1番地	0979-22-0300	0979-22-3238
	35H07	県立 大分商業高	870-0931	大分市西浜4番2号	097-558-2611	097-552-8120
	35H08	県立 竹田高	878-0013	竹田市大字竹田2642	0974-63-3401	0974-63-1865
	35H09	県立 大分鶴崎高	870-0104	大分市南鶴崎3-5-1	097-527-2166	097-527-2166
	35H10	県立 大分西高	870-8560	大分市新春日2-1-1	097-543-1551	097-543-1553
宮崎県 2校	35H11	県立 都城泉ヶ丘高				
	36H01	県立 都城西高				
	36H02					
	36H03					
鹿児島県 6校	36H04	県立 鹿児島純心女子高	890	鹿児島市鴨池町1847	0992-54-4121	0992-52-7688
	36H05	鹿児島工業高	890-0014	鹿児島市草牟田2丁目57番1号	099-222-9205	099-222-9206
	36H06	市立 鹿児島実業高	891-0181	鹿児島市五ヶ所府町3591	099-286-1313	099-281-0531
	37H01	甲陵高	891-1105	日置郡郡山町み郡山100	099-298-2458	099-298-2474
	37H02	鹿児島修学館高	890-0023	鹿児島市永吉2-9-1	099-258-2211	099-258-2213
	37H03	県立 鹿児島城西高		日置郡伊集院町清藤1938	099-273-1234	099-273-1651
沖縄県 5校	37H04	県立 豊見城南高	901-0223	豊見城市字翁長520	098-850-1950	098-850-9239
	37H05	県立 宜野湾高	901-2224	宜野湾市字真志喜2丁目25番1号	098-897-1020	098-897-4031
	38H01	県立 中部商業高	901-2214	宜野湾市字我如古2丁目2番1号	098-898-4888	098-898-4808
	38H02	県立 前原高	904-22	具志川市宇田湯1827番地	098-973-3249	098-974-4951
	39H01	鏡が丘養護学校	901-2101	浦添市当山750	098-877-4940	098-877-9958

○都道府県数 47（内46都道府県高体連に加盟 平成19年12月現在）

○新規加盟校の指定学校番号は、各都道府県で指定学校番号を付記し本専門部へ通知すること。

全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 登録状況一覧表

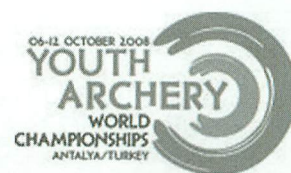
平成21年6月1日現在（一次登録完了）

番号	都道府県名	単 独 校		複数校	女 子				男 子				全 体			総合計
		女子	男子		1 年	2 年	3 年	合 計	1 年	2 年	3 年	合 計	1 年	2 年	3 年	
1	北海道	0	3	10	31	19	23	73	46	47	39	132	77	66	62	205
2	青 森	0	1	10	30	30	23	83	65	66	52	183	95	96	75	266
3	岩 手	1	1	2	23	3	12	38	20	7	9	36	43	10	21	74
4	宮 城	0	0	4	5	1	3	9	19	24	23	66	24	25	26	75
5	秋 田	0	0	2	10	3	7	20	9	9	11	29	19	12	18	49
6	山 形	1	0	4	14	15	7	36	11	14	6	31	25	29	13	67
7	福 島	0	0	2	9	6	5	20	7	6	17	30	16	12	22	50
8	茨 城	0	0	2	5	2	4	11	6	10	7	23	11	12	11	34
9	栃 木	2	1	2	8	5	11	24	20	14	7	41	28	19	18	65
10	群 馬	3	5	2	27	21	14	62	36	30	31	97	63	51	45	159
11	埼 玉	0	0	9	24	23	21	68	77	55	43	175	101	78	64	243
12	千 葉	2	3	8	13	31	16	60	36	42	55	133	49	73	71	193
13	東 京	2	9	6	12	26	30	68	41	86	45	172	53	112	75	240
14	神奈川	0	4	7	20	13	16	49	78	59	63	200	98	72	79	249
15	山 梨	0	1	1	0	2	1	3	6	8	8	22	6	10	9	25
16	新 潟	3	2	4	9	12	15	36	23	27	17	67	32	39	32	103
17	長 野	1	2	5	5	6	8	19	15	19	15	49	20	25	23	68
18	富 山	0	0	4	2	7	8	17	14	20	11	45	16	27	19	62
19	石 川	1	1	1	2	2	3	7	9	3	9	21	11	5	12	28
20	福 井	0	0	4	6	6	10	22	20	9	21	50	26	15	31	72
21	静 岡	3	3	9	25	21	31	77	67	56	59	182	92	77	90	259
22	愛 知	1	3	7	8	10	9	27	55	34	25	114	63	44	34	141
23	三 重	0	1	3	9	0	5	14	18	11	9	38	27	11	14	52
24	岐 阜	1	0	3	12	9	13	34	3	16	12	31	15	25	25	65
25	滋 賀	0	0	6	16	15	17	48	36	12	31	79	52	27	48	127
26	京 都	1	1	5	28	18	10	56	52	32	29	113	80	50	39	169
27	大 阪	3	1	8	17	25	17	59	36	41	42	119	53	66	59	178
28	兵 庫	4	2	8	48	47	26	121	44	52	37	133	92	99	63	254
29	奈 良	0	0	4	19	21	10	50	26	23	18	67	45	44	28	117
30	和歌山	0	0	3	10	3	3	16	10	4	4	18	20	7	7	34
31	鳥 取	1	1	3	0	8	15	23	2	11	7	20	2	19	22	43
32	島 根	0	2	1	0	3	2	5	0	13	19	32	0	16	21	37
33	岡 山	0	1	3	1	5	5	11	0	22	15	37	1	27	20	48
34	広 島	1	3	11	10	11	12	33	70	50	22	142	80	61	34	175
35	山 口	1	2	4	1	23	12	36	1	22	7	30	2	45	19	66
36	香 川	0	0	4	17	10	20	47	24	24	22	70	41	34	42	117
37	徳 島	0	1	0	0	0	0	0	6	7	6	19	6	7	6	19
38	愛 媛	1	0	0	1	1	2	4	0	0	0	0	1	1	2	4
39	高 知	0	0	2	7	1	4	12	11	5	5	21	18	6	9	33
40	福 岡	1	1	3	7	14	7	28	6	7	5	18	13	21	12	46
41	佐 賀	0	1	2	6	5	4	15	18	7	9	34	24	12	13	49
42	長 崎	2	0	2	7	9	4	20	11	16	11	38	18	25	15	58
43	熊 本	0	0	5	7	3	8	18	14	16	20	50	21	19	28	68
44	大 分	3	2	3	3	11	12	26	4	8	9	21	7	19	21	47
45	宮 崎	1	1	1	0	1	1	2	0	6	0	6	0	7	1	8
46	鹿児島	0	1	1	2	1	0	3	7	6	3	16	9	7	3	19
47	沖 縄	0	0	2	6	1	4	11	10	9	6	25	16	10	10	36
		40	60	192	522	509	490	1,521	1,089	1,065	921	3,075	1,611	1,574	1,411	4,596

2008ユース世界選手権・トルコ大会報告

トルコ・アンタリア市

女子選手	図 師 未希絵	山陽女学園高等部
	吉 原 智 恵	和歌山県立和歌山高等学校
	酒 井 杏 奈	東海大学附属相模高等学校
男子選手	五月女 裕 貴	東海大学附属相模高等学校
	松木平 開	常翔学園高等学校
	佐 藤 博 乙	日本工業大学駒場高等学校
監 督	後 藤 明 男	栃木県立鹿沼高等学校教諭
女子コーチ	金 川 真 二	広島県立広島工業高等学校教諭
男子コーチ	新 海 輝 夫	愛知産業大学三河高等学校教諭



10月3日 ホテル日航関西空港フロント集合・同ホテル泊

4日 関西空港出発 ソウル・イスタンブール経由
アンタリア空港到着

5日 午前休憩 午後練習会場にて練習・IDカード
作成

6日 監督会議・公式練習・弓具検査・開会式

7日 予選ラウンド 長距離

AM ジュニア男女 RC/CP PM キャデット男女 RC/CP

8日 予選ラウンド 短距離

AM ジュニア男女 RC/CP PM キャデット男女 RC/CP

9日 決勝ラウンド 個人1/64・1/32・1/16・1/8

AM ジュニア男女 RC/CP PM キャデット男女 RC/CP

10日 決勝ラウンド

個人1/4・1/2 オールカテゴリー

団体1/8・1/4・1/2 オールカテゴリー

11日 決勝ラウンド 団体3位決定戦・決勝戦

AM キャデット：CP女子～CP男子～RC女子～RC男子

PM ジュニア：CP女子～CP男子～RC女子～RC男子

12日 決勝ラウンド 個人3位決定戦・決勝戦

AM キャデット：CP女子～CP男子～RC女子～RC男子

PM ジュニア：CP女子～CP男子～RC女子～RC男子

13日 フライト調整（アンタリア市内見学）

14日 アンタリア空港発 イスタンブール経由

15日 ソウル経由 関西空港到着 解散



参加数 男子33カ国 80名 団体23チーム

女子29カ国 68名 団体17チーム



注意すれば他は問題なく、大会期間中は晴天に恵まれ、会場は若干風が吹いてはいたものの、良好な状態で過ごすことができた。

今大会に派遣された選手は、2007年度全国高校選抜大会での上位者を二次選考会で上位12名に絞った後、最終選考会において選ばれた男女各3名である。加えて今回の遠征チームはキャデット部門で中学生男子1名、女子3名も参加し、総勢10名の選手と3名の監督・コーチという大所帯であった。選手決定後、キャデット強化チームの中学生とジュニアナショナルチームの他のメンバーも含め8月末に広島県にて合同強化合宿を実施、団体戦をメインに実戦形式での練習を重ねることで技術確認をするとともに世界大会に臨むにあたっての心構えを整え本番に備えた。遠征中、ジュニアチームは特に問題なかったが、キャデットチームは団体生活の経験があまりなかったようで動きに緩慢さが目立ち、円滑な移動や意思伝達がしづらい面があった。しかし、大会が進むにつれて徐々に早めの行動ができるようになり、後半は移動や意思伝達がスムーズに行えるようになった。これも経験が大切であるということなのだろうか。

ここ数年、日本の高校生の競技力は飛躍的に向上している。今回のメンバーでどこまで世界に通用するか楽しみであった。特に女子に関しては最終選考会で3名とも1270点以上を記録しており、実力通りの結果を出せば上位進出できるのではないかと期待があった。

果たして、図師未希絵選手は見事に個人優勝を遂げてくれた。日本人としてはジュニア部門における初めての世界優勝である。

彼女は2004年の世界ジュニア・イギリス大会に日本人では初めてキャデットの部に出場した。その後、2006年世界ジュニア・メキシコ大会をはじめアジア選手権大会など幾つかの海外大会に出場、着実に経験を重ねた。そして今回のトルコ大会である。予選ラウンドこそ1279点と彼女の実力からすれば物足りなさを感じるところだが、決勝ラウンドに入り、1/64：不戦勝、1/32：104点、1/16：105点、1/8：104点、1/2：102点、、FINALS：100点と世界大会という重圧の中で、まさに着実という言葉がぴったりあてはまるようなすばらしい得点の重ねかたであった。

しかしながら、図師選手を除いた他のメンバーは普段の実力を十分発揮できずに終わってしまった感が強い。特に、予選ラウンドにおいてどの選手も確実に1250点は射ってくる実力を持ち合わせていると思うのだが、到達したのは6名中2名に止まっている。決勝ラウンドにおいても同じことが言える。日本の高校生はF I T Aラウンドでは得点力がやや低くても、決勝ラウンドでは向上する傾向があるが、今回の得点を見るとその特性は生かされていない。12射中、男子は105点、女子は103点は欲しいところだが、残念ながら平均で5～6点ほど下回り、本来の力を発揮する前に終わってしま



った。ちなみにベスト4の選手のファイナルまでの6対戦における平均得点は、男子が108.4点、女子が104.0点である。

団体戦決勝ラウンドは予選を12位で通過した女子が予選5位の台湾に1/8マッチで勝利したものの、1/4マッチで予選4位のインドに同点シュートオフにて惜敗した。インドはその後勝ち進み2位になったが、これは、現在の実力がメダル獲得圏内にあることを物語っていると思われる。

一方、男子は予選14位であったため、1/8マッチで2位通過のメキシコと対戦、健闘して207点を出したが、相手は216点とやや差が開いての敗戦、ちなみに、予選16位のインドは1/8マッチで221点を出したものの、同1位のイタリアに223点で惜敗している。しかし、このイタリアチームも準決勝で201点を射つなど、必ずしも安定しているわけではなく、この点で日本チームも十分勝機はあるものと思われた。



図師選手を除く他の5名の選手は今回が初めての世界大会ということで、かなり緊張したと思うが、この経験は今後の競技生活において必ず生きてくるであろう。今後の選手たちの健闘に期待したい。最後に選手を育てていただいた各顧問、コーチの先生がた、保護者の皆様、その他、関係諸氏に感謝申し上げ大会報告としたい。

★参加選手の感想★

図 師 未希絵

10月6日から12日までトルコのアンタリアで開催されたユース世界選手権大会に出場してきました。滞在していたホテルは目の前に海が広がっていてとてもきれいなところでした。食事は口に合わないのではないかと心配をしていましたが、おいしくいただきました。試合会場は広く風が強い場所でした。ロングハーフではなかなか思うように射てず点数が伸びませんでした。ショートハーフに入り感覚はよくなりましたが、途中で2本Mを射ってしまい納得がいかないままトーナメント戦に入ってしまった。トーナメント戦に入ってから相手との勝負を意識せず自分がミスを出さないよう心がけて射ちました。決勝まで残り、ファイナル専用設定された射場で、しかも、大勢の観衆の前で注目を受けながら射つことができたことは、深く心に残るものになりました。優勝したことにはまだ実感がわきませんが、ジュニア最後の年にとても楽しい思い出ができました。



吉 原 智 恵

初めての海外の試合における試合結果は個人戦では決勝ラウンド2回戦にシュートオフで負け、団体戦においてもインドと対戦し、シュートオフで敗戦と大変悔しさの残るものとなりました。しかし、団体戦でのシュートオフは初めてでしたのでとてもよい経験ができたと思います。また、各国の選手たちの射ちかたを見てとても新鮮な感覚を覚えるとともに、韓国や台湾などアジア系の選手たちが、決勝や3位決定戦に残る様子などを見ると、やはり強い選手が多いという印象を持ちました。海外の選手たちは日本の言葉や作法を知っている人たちが多く、向こうから挨拶などをしてきてくれました。そこで、緊張することなく交流することができ、いろいろな選手と仲良くできたことはとてもうれしかったです。私はこのユース世界大会を通していろいろな課題ができましたが、世界各国の強い選手と一緒に試合ができたことはすごくいい経験になったと思っています。

酒 井 杏 奈

今回の試合では練習の時から自分の考えているように射てなくて、そこに一番苦労しました。特に相手が国内の選手とは違い言葉が通じず、はじめは不安感もあって、自分の射が思うようにできませんでしたが、少しすると言葉が通じなくてもコミュニケーションがとれ、自分の普段の調子も少しずつ取り戻すことができるようになり楽しいものとなりました。個人戦では自分のタイミングなどをつかみながら射っていたのですが、団体戦になったとき、緊張に負け、自分のタイミングや風の読みがうまくできなくなり、自分の弱い部分をあらためて知ることとなりました。今後は、もっとうまくなって世界という大きな舞台で戦いたいと思います。今回の大きな経験をこれから生かしていきます。

五月女 裕 貴

私が今回の遠征で最初に感じたことは、日本とトルコの雰囲気の違いでした。今まで私は海外に行ったことがなかったので、その匂いや景観に驚きました。そしてそういった普段と違う環境でいつもと同じように競技できるか不安になりました。しかし、それよりもこのような経験ができることを本当に嬉しく感じました。今回の大会では、自分が思っていたよりもうまく射つことができました。予選ラウンドでは今の自分の中で決めている最低の点数から落ちることなく、決勝ラウンドに臨むことができましたが、個人のマッチ戦は自分の力が出せないうちに終わってしまいました。国内の大会でも個人戦の成績がよくないので、これからの課題として苦手意識をなくしていきたいと思います。そして今回一番楽しみにしていた団体戦では、1回戦で強豪メキシコとの対戦となり、よい結果は出すことはできませんでしたが、最後まで自分たち3人の雰囲気で楽しむことができました。インターハイや国体などでも団体戦を経験しましたが、その中でも今回のチームは本当に強かったと感じました。最後に、自分にとって初めて日本代表として競技してみて、世界大会のレベルの高さを思い知らされました。それと同時に国内の大会でも活躍できない自分がとても小さく感じました。これからは自分に自信が持てるぐらい練習してまた日本代表として世界で競技できるよう頑張りたいと思います。

松木平 開

初めての海外の試合を経験し、とても多くのことを学ぶことができました。日本とは考え方の違う国が多く、自由練習の時は驚いてばかりいました。特に、自分が射ち終わると他の人がまだ射ち終わっていないのに矢取りに行くという日本ではあり得ない光景には一番驚かされました。予選ラウンドでは環境も体調もよかったのに70mと30mで思うように射てず、いい点数が出ませんでした。しかし、同队的な人たちとコミュニケーションを図り、仲良くなれたことはとても嬉しかったです。決勝ラウンドでは全体的に点数が低く4点を射ってしまったことに一番後悔しています。いざというとき点数が出せるような選手になりたいと思いました。団体戦は、結果は負けでしたがみんなで楽しく射てたのはおもしろかったです。また、機会があればこのチームで団体戦をしたいと思いました。今回の試合は結果はよくなかったですが、高校生活最後で思い出に残る非常に貴重な体験ができました。是非また海外で試合をしてみたいです。

佐 藤 博 乙

全国高校選抜大会から二次選考会、最終選考会を経て僕は人生で初めて日本代表になりました。代表になった時はあまり実感がなく、「あー、そういえば代表なんだ。」ぐらいにしか思いませんでした。でも、出発の日が近くなると少し焦りが出てきて「もっと練習しなくちゃ。」と思うようになり、徐々にその実感がわいてきました。それにしても飛行機の狭い座席での10時間以上の長旅

は身動きがとれず、腰が痛くなるなど大変でした。また、現地での練習に入ったときなど、移動に要した2日間、練習ができなかったことで、いつもの弓を引いている感覚が得られずこれも大変なことでした。そして、不安定な感覚のまま試合に入らざるを得なく、初日のロングハーフはいつもの力を発揮することができませんでした。午後の練習で感覚を取り戻そうとしましたが、うまくいかず、翌日のショートハーフも途中でMを射つなど感覚は戻りませんでした。その日の午後練習は射数を増やしてみました。しかし、マッチ戦当日は不安が先立ち落ち着いて射つことができず、1回戦こそ勝てたものの2回戦でメキシコの選手と当たり、自分のミスで負けてしまいました。団体戦では1回戦でメキシコと対戦、負けはしたものの、個人戦とは雰囲気異なり、個人戦のミスを引きずることなくとても楽しく射てたので悔いはありません。僕はこのユース世界選手権大会でとても大きな経験をしました。アーチェリー競技を通して今まで考えてきたことや進路を含めた将来のことなども、より広い視野で考えることができるようになったような気がします。次年度アメリカで開催されるユース世界選手権大会にも参加できるよう頑張ります。



★成績記録★

予選ラウンド

男子個人	90M	70M	50M	30M	合計
1位 MANDIA (ITA)	309	330	334	354	1327
2位 MELOTTO (ITA)	303	322	336	353	1314
3位 DE BAKKER (NED)	312	324	327	349	1312
25位 五月女 裕貴	268	326	324	342	1260
27位 松本平 開	282	298	320	339	1239
53位 佐藤 博乙	269	304	319	334	1226
女子個人	70M	60M	50M	30M	合計
1位 STEPANOVA (RUS)	321	339	325	349	1334
2位 LU (CHN)	317	327	329	340	1313
3位 MYLCHENKO (UKR)	312	326	329	344	1311

11位	図師 未希絵	304	328	314	333	1279
14位	酒井 杏奈	275	314	306	338	1233
52位	吉原 智恵	281	304	292	328	1205

男子団体

1位	I T A	3924	(1283・1327・1314)
2位	R U S	3859	(1273・1290・1296)
3位	M E X	3834	(1276・1273・1285)
14位	J P N	3725	(1239・1260・1226)

女子団体

1位	R U S	3896	(1300・1334・1262)
2位	C H N	3882	(1270・1313・1299)
3位	U K R	3813	(1311・1248・1254)
12位	J P N	3717	(1233・1205・1279)

決勝ラウンド

男子個人

		1/64	1/32	1/16	1/8	1/4	1/2	FINALS
1位	MELOTTO (ITA)	BYE	111	107	106	114	108	108
2位	LASTRA (MEX)	BYE	112	113	112	105	109	100
3位	MANDIA (ITA)	BYE	111	108	112	115	100	113
53位	五月女 裕貴	BYE	100					
56位	松本平 開	BYE	99 3;0					
58位	佐藤 博乙	BYE	99 2;0					

女子個人

		1/64	1/32	1/16	1/8	1/4	1/2	FINALS
1位	図師 未希絵	BYE	104	105	105	104	102	100
2位	VARDHINENI (IND)	BYE	111	108	110	105	109	96
3位	STEPANOVA (RUS)	BYE	107	102	104	105	108	101
35位	吉原 智恵	BYE	100					
60位	酒井 杏奈	BYE	88					

男子団体

		1/8	1/4	1/2	FINALS	予選順位
1位	A U S	209	210	205	210	(5位)
2位	U K R	208	224	210	207	(6位)
3位	I T A	223	213	201	215	(1位)
13位	J P N	207				(14位)

女子団体

		1/8	1/4	1/2	FINALS	予選順位
1位	C H N	208	214	207	208	(2位)
2位	I N D	215	195	202	190	(4位)
3位	P O L	189	206	195	204	(6位)
8位	J P N	203	195			(12位)

〔インターハイ優勝校〕

Enjoy Archery

高崎商科大学附属高等学校アーチェリー部

顧問 高橋 久雄

平成14年、男女共学化と共に男子アーチェリー部が誕生しました。その年の入部部員はなく、15年に2名の男子が入部しましたが、その後1名が退部し、翌年も入部部員はなく、たった1人きりの男子部員となってしまいました。彼が3年生となる17年には1年生5名が入部し、彼も千葉インターハイ個人出場を果たしました。後輩たちも彼を目標に一生懸命練習し、インターハイ団体出場を目標とすることが出来るようになりました。早くも18年には県の伝統校を破り、インターハイ男子団体初出場を果たしました。



全員が2年生でした。結果は予選26位。19年にも県団体記録も塗り替え、インターハイ団体出場を果たしましたが、予選を突破することはできませんでした。男子のレベルの高さを思い知らされる結果となりました。この間、女子は国体制覇、インターハイ団体7位入賞、関東大会団体優勝等の結果をだしてくれました。これらのことが刺激となり女子に負けまいとひたすら練習に打ち込んでいくようにもなりました。現在、男子23名、女子17名、本校運動部の中で一番の人気クラブになっています。これも彼が1人でも頑張ってくれたおかげだと思います。校内には50mまでの射場しかなく、休日は安中市スポーツセンターで長距離主体の練習をしています。

3度目の団体出場、去年の反省を生かし自分を見失うことなく、団体予選を突破することを目標に各自が挑みました。結果は予選10位。団体戦に出場できる！誰もが喜びました。今年のチームは飛び抜けた個人の力ではなくても団体戦になると抜群のチームワークを発揮するタイプで、練習時には常に210点位は射っていました。私自身、負ける気はしませんでした。問題は普段の練習のように試合を楽しむことができるかでした。決勝トーナメントは対戦相手を意識せず、いつも通り自分たちの的に集中し、無欲で戦うこと、そして自分と仲間を信じて最高の笑顔で試合を楽しむことを再確認して臨みました。試合を楽しめるように普段の練習では自分に厳しくすることを心掛けさせています。高価な弓具を買ってくださった両親に感謝し、休むことなく練習に参加し、1射でも人より多く射ること、そして何よりもアーチェリーを楽しむことを部のモットーにしています。当日はどの対戦にも選手には笑顔がありました。決勝戦が終わったときには最高の笑顔が涙に変わり、選手達の顔には大粒の涙がこぼれていました。感動を与えてくれた選手達には本当に感謝しています。アーチェリーを楽しめたこと、これが今回の勝因だと思います。

これまで、卒業生を含め、生徒からたくさんのことを学ぶことができました。日頃から、勝てないのは監督の努力不足、勝てたのは選手の努力の結果だと自分に言い聞かせています。念願の初優勝を成し遂げることができたのはもちろん選手の努力の結果ですが、多くの方々にも感謝しなければなりません。大会運営にあたられた多くの関係者、補助員の高校生の皆様、応援に来ていただいた父兄、

卒業生の方々、本当にありがとうございました。今後もアーチェリー普及の為に生徒と共に頑張っていきたいと思います。

インターハイを終え、選手に感想を述べてもらいました。

3年 キャプテン 佐藤 直

苦い思いをした昨年のインターハイ、今年は「絶対に負けてはいけない」と自分に言い聞かせていました。僕の考える「負ける」という事は、相手との試合に敗れるという事ではなく、プレッシャーにより「いつもの自分を保てなくなる」という事です。

1日目の個人・団体予選ラウンドでは、いつもの練習のように純粋にアーチェリーを楽しむことができ、無事に予選を通過できました。この日、僕がインターハイならではの緊張感を感じず風を読みきるといふ難しいことができたのも、「この大舞台を楽しもう」という気持ちでいられたことで、プレッシャーを感じることがなかったからです。

2日目の個人決勝ラウンドでは、1回戦で惨敗してしまいましたが、冷静に自分の悪かった所を考え自分なりの答えがでた時、不思議と清々しい気分になり団体戦に向けての力が沸いてきました。

最終日となる3日目の団体決勝ラウンドでは、僕たちのチームで不安を抱えている者は一人もいませんでした。楽しみながらの団体戦、あっという間に決勝戦まで勝ちあがってきました。僕の頭にはもう「前進」の二文字しかありませんでした。チーム全員が、強い信念を持っていたと思います。強めの風が吹く中での最終エンドで僕は大きく的を外してしまいました。この時、この日初めての不安に襲われました。しかしその後、仲間たちのフォローでなんとか戦況を立て直すことができました。そして最後の一射、矢を放つ直前、先生の声が聞こえました。「自分を信じろ！」その瞬間、抱えていた不安が吹き飛び、最高の一射をすることができました。

優勝した瞬間、喜びを中心に様々な感情があふれ出て来ました。本当に嬉しくて仕方がありませんでした。そして喜びの感情が感謝へと変わり、最後まで一緒に戦ってくれた仲間達、チームを支えてくれた先生、声を張り上げて応援してくれたすべての方々に心から、「ありがとうございました」と叫びました。

団体戦で優勝することができたのは、チーム一人ひとりが互いを信じ、個性を良く理解し合っていたからです。アーチェリーは団体戦であっても必ず的と一対一で向き合わなければなりません。そんな時、心の支えとなる仲間達との絆が強ければ強いほど、心に余裕をもって「自分のアーチェリー」ができるのです。

僕はアーチェリーというスポーツ、そして、今まで共に歩んできたアーチェリー部の皆に出会えて本当に良かったと思います。

3年 高橋 昂久

僕たちがインターハイで優勝できた要因は団結力にあったと思います。応援の方々を含め、皆が1つになって試合に臨めたと思います。商大附高アーチェリー部のモットーは「アーチェリーを楽しむ」です。予選から、決勝戦までいつもの練習と同じように笑顔で、落ち着いて射ることができました。アーチェリーは楽しみながらやることが大事なことだと思いました。これからもたくさんの方を後輩たちに教え、卒業したいと思います。また、商大附高アーチェリー部がさらに向上していくことを望みます。

2年 大塚 謙 史

信じられなかった優勝が決まった瞬間、お互い抱き合い大粒の涙があふれました。自分にとってインターハイ団体優勝は最高の目標でした。それを目標に、普段の練習では一射一射、気持ちを込めて射ることを怠らなかったことが実を結んだと思います。対戦が始まり、スタンド全員が僕たちを応援してくれているような気がしました。大分東明戦が終わった後、東明の先輩から「僕の思いを大塚君に託す」と言われリストバンドを受け取りました。その時、絶対に優勝すると心に誓いました。決勝戦では自分たちは楽しむアーチェリーをすることに徹し、どんな状況になってもお互いを支えあいNO.1になることを確信しました。僕は全国の仲間と戦い、より高いレベルの中でアーチェリーをすることの楽しさを教えてもらった全国の皆に感謝しています。

2年 朝 倉 美 希

2008年の夏はとても良い経験と思い出を作ることができました。決勝戦を振り返ると、決勝戦ということもあり全員が多少緊張していたようでしたが、モットーである「試合を楽しむ」ことを意識し、「絶対に勝つ」というプラス思考で臨みました。「負けるかも……」と少しでも思ったら負けていたと思います。普段あまり緊張しない自分も決勝戦の最初の一射だけは特別なものでした。しかし、自信を持って戦うことができました。

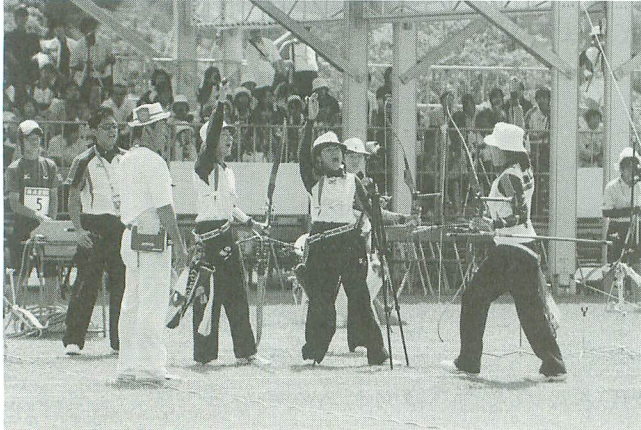
団体優勝という素晴らしい結果が残せたのも、たくさんの人達の協力があったからです。アーチェリーという競技に出会い、高価な弓を買ってもらい、アーチェリーを教えてもらい、とても感謝しています。ありがとうございました。2009年の夏も良い思い出を作るために練習を頑張りたいと思います。



08年度埼玉インターハイ優勝によせて

甲南女子高等学校 アーチェリー部

顧問 北 畠 健 次



埼玉県で行われた平成20年度全国高校総体において、悲願の優勝を果たしました。メンバー全員が同学年であるこのチームは団結力が抜群で、互いに支え合う力があります。個々人の実力もさることながら、団体戦となると相乗効果ともいえるべき勢いを発揮する強力なチームです。

ここに至るまでには様々な葛藤がありました。それぞれのメンバーがそれぞれのスランプを乗り越え、実力を培ってきたプロセスを見てただけに、喜びもひとしおです。

昨年度のインターハイでは、決勝で敗退。チームとしての成熟が未だ充分でなく、優勝を目前としたところで見えない重圧に負けた感がありました。その雪辱戦となる今年。「優勝しかない」という大きなプレッシャーがかかる中、1回戦から準決勝まで、全試合で大会新記録を樹立し、存分に試合を楽しむことができました。準決勝の後、3位決定戦が行われる間、時間が空きます。昨年はこの時間、選手は非常に緊張しておりました。1回戦から勝ちあがってきた勢いが少し止まり、後ろで見ていて空気が変わったような気がしました。その印象通り、決勝ではそれまでのパフォーマンスが見られず、元気のない試合となってしまいました。これを教訓に、今年は食事をさっと済ませて、すぐにイメージトレーニングに入りました。ハンディビデオで1週前に行われた近畿大会の決勝の映像を繰り返し再生し、自分たちの勝ちパターンを良いイメージとして植えつけた後、もう一度シャドウシューティングを行い、その上で決勝に臨みました。選手たちは自分たち自身がこれまでに「できた」ことをよく分かっているのです、そのイメージがしっかりと身体に染み込んでさえいれば、もう一度それを行うだけでよかったのです。

自分たちの力を信じて臨んだ決勝。ここでも大会新記録をマークし、圧倒的な勝利をおさめることができました。優勝候補の重圧に耐え、見事に目標を達成した選手たちを誇りに思うとともに、最高の思い出と共に卒業してくれることをこの上なく喜ばしく思います。これまで様々なかたちで支えてくださった方々に、心から感謝いたしております。

高3 池 内 麻 実 (前主将)

インターハイ二ヶ月前の5月、私は絶不調でした。シングルの試合で700～900点台という点数を射っていたほどです。内心焦りまくります。こんな状態から抜け出せたのは、気持ちの変化でした。それまでは、勝ちたいという思う一心で結果ばかりを追い求め、アーチェリーを全然楽しめていませんでした。でも、今自分が何故アーチェリーをしているのかを考えたとき、「勝ちたいけど、楽しめない」と意味がない!と思ったのです。苦しむアーチェリーはもう終わりにすると決めました。「苦しんで勝つぐらいなら、楽しんで負けるほうがましや!!」と思い、二ヶ月間自分と戦ってきました。

試合で前の自分が出てしまいそうになっても、信念を曲げず、自分のスタイルを貫いてきたことで、団体戦でもきちんと自分の役割を果たすことができました。そして一番の勝因は、北畠先生と五百蔵先生を含め、六人全員が同じ勝つイメージを完璧に持っていたことだと思います。そのイメージが完全にでき上がるまで何十回も練習をし、本番ではイメージ通りに、テンションマックスで試合を楽しんだだけです。周りの声なんて聞こえません。完全に私たちの世界に入っていました。最高に楽しんだからこそ、最高の試合ができました。

高3 松 永 安紗子

私がインターハイに初めて出場したのは高1の時で、団体はシュートオフで最下位通過。一回戦敗退。高2でも出場し、試合は危なっかしい中初めて決勝までたどりつきました。そのときの私たちといったらもうてんやわんや。自分をコントロールできなくなって半泣きで射ち続けていた4人。2位で終わった高2のインターハイ。

学校で私たちは一日使って話し合いしました。負けず嫌いの4人。私たちは壁を作っていました。意見を言い合うこと、受け入れることを自然と避けていました。次のみんなの目標はもちろん、優勝。それだけ考えて練習しました。しかし私たちに与えられた練習時間は一日長くて2時間。団体の練習が主体で、一本一本が個人の練習でもありました。一人ひとりが誰よりも声を出し、ミスをしたら後ろがカバーする。そうやって自分たちの世界を作っていました。特別な練習や、詰め込んで練習などしたわけではありません。私たちが練習時間や内容を考え、先生の力を借りながら常にテンション高く、ポジティブに楽しみながら練習してきました。

そして最後のインターハイ。順調に決勝まで進み、優勝しました。それまで悔し泣きしかしたことが無かった私は、そのとき初めて嬉し泣きをしました。

高3 足 立 奈 穂

審判の手が上がり、「今年度の優勝校は甲南女子高校です。おめでとうございます。」

このアナウンスが場内に流れた時、「やっと勝てた。日本一になれたのだ。」と、実感しました。

去年は優勝を目前に敗れ、2位。負けた時は、私たちに何が足りなかったのか正直分かりませんでしたが、今思えばあの時の私たちは負けて当然のチームでした。日頃は仲が良くてもアーチェリーのことになれば互いをライバル視しすぎて助け合うことができず、チームの信頼関係などゼロに近い状態。“このままでは団体優勝なんてできるわけがない。”ようやく自分たちに何が足りなかったのかに気付く、初めてチームで意見をぶつけ合いました。どこか壁があったチームの関係も、これを機に何でも言い合えるようになり、互いを高め合えるチームになりました。

団体決勝当日。試合は順調に勝ち上がり、いよいよ優勝決定戦。「もう一度この舞台に帰ってくることができた。練習通りにすれば絶対に勝てる！」そう信じて決勝戦に臨みました。私たちには、去年の“負け”が大きなきっかけをもたらしてくれたと思います。今回の優勝は、色々な思いがあつての優勝だったので、本当に嬉しくて涙が止まりませんでした。あの、最高の舞台から見た景色は一生忘れません。

高3 岡 由 梨

私は、アーチェリーが大好きです。

大好きでずっとやってきたのですが、部の中では一番下手でした。自分ではがんばっているつもりでした。しかし実際は自分の思ったようにはいかず、成績は全く伸びませんでした。けれどいつも熱

心に指導して下さった先生方や、自己新が出る度に自分のことのように喜んでくれたり、また自分の少ない練習時間を減らしてまでして私にアドバイスをしてくれたチームのメンバーにはとても感謝しています。

そんな支えがあったからこそ、私はアーチェリーをずっと好きで続けることができたし、インターハイにも出場することができたのだと思います。昨年のインターハイ準優勝から、敗因についてなど4人がちゃんと向き合って話し合い、言いたいことを言い合った結果、とても強い絆ができたように思います。その固い絆は、お互いの信頼となりました。お互いを知り尽くし信じ合えたことで、準優勝だった昨年のインターハイの時にはなかったものが埋められ、優勝することができたのだと思います。



香川中央高等学校アーチェリー同好会

香川県立香川中央高等学校アーチェリー同好会

顧問 吉 良 洋 平

〈はじめに〉

本校は昭和62年に設立された普通科高校で、讃岐平野のほぼ中央に位置しています。南側には阿讃山脈がそびえ、西側には2級河川香東川の流れる風光明媚な環境に囲まれたのどかな学校です。普通科高校ということもあり、卒業生のほとんどが大学・短大・専門学校などへ進学しています。部活動も盛んで、特に運動部ではハンドボール部、バドミントン部、ホッケー部などがインターハイの常連となっており、個人競技でも数多くの生徒が活躍しています。昨年度は、レスリング部、ウエイトリフティング部、さらには校外で新体操に取り組んでいる生徒の計3名が高校チャンピオンに輝きました。また、文化部でも吹奏楽部、美術部、放送部、将棋同好会などが全国大会で活躍しています。

〈同好会設立の経緯〉

これまで香川県では高松西高校・観音寺第一高校・高松東高校の3校が活動していました。私は高松西高校で顧問を務めていましたが、平成15年に現任校へ転勤となりました。アーチェリー部のない学校での勤務は何か物足りず、転勤初日に学校の西側を流れる香東川の広い河川敷を見たときから、いつかはここでアーチェリーを始ようと思いつけていました。転勤してから1年が経ったころ、当時の校長や体育主任にアーチェリーを始めてみたいと相談すると私の思いを快く理解してくれ、関係団体との交渉に協力してくれました。河川敷を使用する手続きは元来面倒なうえに市町村合併のため途中で交渉先が変わり、使用許可を取り付けるのに2年かかりました。あわせて、教職員間での同意を得ることに尽力しました。少子化で生徒数が減少しているのに部活動を増やすこと、アーチェリーには危険が伴うこと、私が転勤したときに代替りの指導者をどうするかなど、さまざまな意見があって、そのような問題にどう対処するかを職員会議などで数回にわたって説明しました。そして同好会設立の同意が得られた平成18年の4月、私が1年生2クラスの授業でアーチェリーの話をする、『やってみよう！』と3名の女子生徒が集まってきました。こうして本校のアーチェリー同好会はスタートしました。



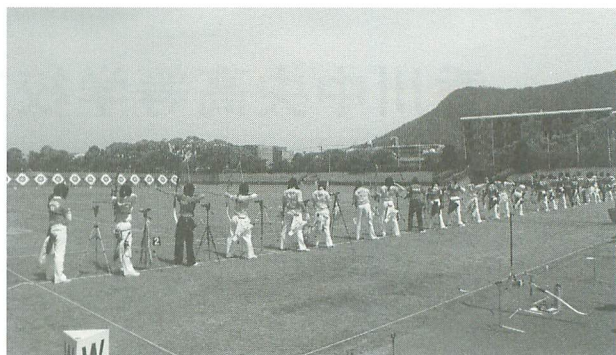
〈同好会設立から今日まで〉

いざ始めてみると一番に頭を悩まされたのが道具の問題です。当初、弓はおろか矢の1本もありませんでした。ゴム引き・索引きといった練習段階のときは理科実験用ゴムホースや塩ビのパイプでつくった弓を使うことができて、実射の段階になるとあり合わせの道具では対応できません。そこで、東京のアーチェリーショップにお願いして、立ち上げサポートということで初心者用弓具数セットを

送っていただきました。これが本当に助かりました。標的用の畳は畳店から廃棄処分するものを譲り受け、三脚はホームセンターで木材を買って自作しました。また練習場の河川敷は雑草が伸び放題で石ころだらけ。

草刈りをはじめとする練習場の整備も大切な仕事でした。すべてが手作りの部活動でした。さらに、私以外に指導者がいないことも問題でした。上級

生がいれば、顧問が練習に行けなくても1年生の指導を任せられますが、1年目はそれができないのです。何かの会議が入るたびに練習を休みにせざるを得なくて、同好会がスタートしたとはいえ蝸牛の歩みでした。しばらくは女子3名での活動が続きましたが、年が明けて平成19年の1月になると4名の男子生徒が相次いで入部してきました。部員が倍以上に増え、同好会は活気に溢れてきました。そして、4月には男子4名、女子3名の1年生が入部して、ますます賑やかな同好会になりました。この年に全国高体連への登録を果たし、夏休みには初めて香川県の競技会に参加しました。記録は月並みなものでしたが、本校のアーチェリーが確実に前進していると感じました。アーチェリーに魅了され、自分の弓具が欲しいと申し出る生徒も現れるようになりました。翌年の平成20年、県高校総体へ初出場して男子個人で1位となる生徒も出てきました。大会の規定でインターハイへは出場できませんでしたが、部員一人一人がいつかは全国の舞台に立とうという気持ちを強く持つようになりました。この夢はいつかならず実現できると信じ、今は毎日一生懸命練習に取り組んでいます。私たちはまだ同好会という立場ですが、部への昇格も大きな目標の一つです。近い将来、部への昇格を果たし、アーチェリー部として全国大会で活躍したいと思います。最後に、本校同好会の設立に関わった、初代部員7名の一言を紹介します。



〈部員の声〉

A. T (女子部員)

私がアーチェリーを始めたきっかけは顧問の先生である吉良先生の提案でした。アーチェリー同好会を立ち上げるという話を聞き、やりたいと思い参加しました。最初から弓が引けるわけではなく、ゴム・パイプを引き、初めて弓を引くことができました。3 mという近い距離でしたが最初に放った矢はとても気持ちよく、矢が飛んでいくことに感動しました。初めは女子3人だった部員も今では男女合わせて22人まで増えました。「同好会から部へ」を目標に頑張ってきましたが、後輩たちにはこの目標を是非達成して欲しいと思います。

N. H (女子部員)

私はアーチェリー同好会に所属していたことを誇りに思っています。結成したときは友達と3人だけで活動しており、先輩もいませんでした。何をするにも初めてのことばかりで、先生に教えてもらいながら、自分たちで調べたりして技術向上のために毎日一生懸命取り組みました。また日頃の頑張りが認められ、多くの人がアーチェリーに興味を持ってくれて部員の増えたことが嬉しかったです。そして、2年生の夏にみんなで初めて出場した試合は今でも忘れられません。他の高校の人とも仲良くなることができ、私の大切な思い出となりました。

A. K (女子部員)

アーチェリー同好会は、私たちが入学したときに新設されたため、最初は道具も設備も整っていない状態からのスタートでした。先輩がいないので、先生と友達に頼ることしかできなくて、戸惑う日々も少なくありませんでした。しかし、今思えば先生や仲間と協力しながら、最初の基盤をつくれたことは貴重な思い出です。新設当時の目標であった試合に出場することもでき、よきアーチェリー仲間と出会えたことにも感謝しています。後輩たちには、私たちが果たせなかった部昇格を目指し、これからの活動に期待したいと思います。

S. O (男子部員)

まず、できたばかりの部活の部長を務めることになり、何をするにもあたふたしてしまい苦労しました。そこで自分は、みんなを引っ張っていくリーダーというよりは、まわりの意見を聞き、それをまとめる役に徹しました。部活としての土台を固めるため、部員一人一人の要望を聞き、それを良い方向に持っていくのが重要だと思ったからです。そのおかげで、部員同士の信頼はより深まったと思います。アーチェリーは基本的に個人競技ですが、練習や試合においてもお互いに支え合う仲間や好敵手の存在は大切だと思います。

S. Y (男子部員)

アーチェリーをしていて一番思い出に残っていることは、やはり大会に出場したことですね。夏の暑い日や冬の寒い日に頑張って練習することは正直キツかったです。しかし、同じ部活仲間や他校の生徒が強くなっていくので遅れをとられまいと一生懸命練習しました。最後の大会となった県総体では個人で初出場初優勝することができました。試合の途中であまりにも点数が悪かったのでほとんどあきらめていましたが、最後のトーナメントで2人の優勝候補を打ち破ることができてとてもうれしかったです。最後に、アーチェリーをして学んだことは、最後まであきらめないこと、努力すれば報われることです。

T. S (男子部員)

私は高校2年生になった頃にアーチェリーという競技を始めました。他の人よりも一年遅いスタートでしたが、早く追いつきたいという一心で一生懸命練習に励みました。年が明ける頃には大会でも良い成績が残せるようになり、また部員と点数を競い合うことでお互いを刺激し合い練習にも力が入りました。私は元々集中力がなかったほうなのですが、アーチェリーを始めて少しずつ集中力が身に付いてきました。アーチェリーのおかげで楽しい高校生活を送ることができました。アーチェリーに誘ってくれた友人にはとても感謝しています。

K. T (男子部員)

私がアーチェリー同好会に所属してからの2年間で最も印象に残っている瞬間は、自分だけの道具を手に入れた時だった。冬場にアルバイトして買った矢は輝いて見えた。親が買ってくれた弓を持ったときのあの重量感は今でも忘れられない。その弓を持って臨んだ初めてのインドア大会。新しい弓から放たれた私の矢は、的の中心付近を的確に捉え、自己ベストを叩き出した。決勝トーナメントに進むこともでき、とても素晴らしい思い出をつくることができた。



守れ！アーチェリー部の灯し火

徳島県立徳島東工業高等学校 アーチェリー部

顧問 阿部 肇

「学校紹介の欄に貴校の記事を載せませんか。」との依頼があったとき、それはまるで運命であったかのように感じられました。年度が進むにつれて周囲は慌ただしさを増しています。廃棄物処理場には古いロッカーやイスが山積みされ、教室にはおびただしい数の段ボール箱が並ぶようになりました。間もなく本格的な移設が始まります。平成21年3月末をもって本校は71年の歴史に幕を閉じることになるのです。

本校は、徳島市内の海岸線に近いところに位置する全日制の工業高校です。インテリア・機械・電気・電子・情報技術・電子機械の6つの科を有し、全学年で約560名が在籍しています。かつては時代を背景に造船や冶金などの科もあって、1万人以上の卒業生を輩出しました。また、校内では部活動が盛んでソフトボール・陸上・弓道などは毎年のように全国や四国大会に出場しています。専門の工業系の部活動も活発で、ものづくりコンテストの全国大会や難関の資格取得にもチャレンジしています。



徳島県下の高校に初めてアーチェリー部が設けられたのは平成元年度ですが、本校では平成10年度になって県内3番目の創部となりました。校舎裏の狭い敷地に何とか30mの射場を確保し、弓具は東四国国体時代の物を使用して少人数でスタートしました。前顧問の住友先生の指導の元でメキメキと実力を身に付け、平成12年度より9年連続で徳島工業高校を抑えて団体戦にて勝利しました。

平成16年度末に住友先生が異動され、その翌年度に私がタイミング良く(?)本校に赴任してそのまま顧問に就任することになりました。アーチェリーに関してほとんど素人であった私は、まずアーチェリーとはどのような競技であるのか、種目やルールは現在どうなっているのかなど、新入部員と同じレベルから知識を身に付けることにしました。と同時に、部員とのコミュニケーションを密にするため時間があればとにかく練習場に出向きました。

その当時は、同じ学年の仲は良いけれど先輩後輩の間に何となく断絶した雰囲気が漂っていました。それゆえに重要な伝達事項が伝わらず、部の運営に支障を来すこともありました。そこで、ときどき全員を集めて話し合いや連絡の周知徹底を行い、また次代のリーダーになる下級生の育成を図りました。そうは言っても選手経験もない私に大した指導はできません。そこで、県のアーチェリー協会にも協力を仰ぎ校外の射場で練習時間を設けることにしました。そこでは協会の方々もよく練習をしています。また、学校では場所のない長距離も射ることができます。生徒にとっても初めての体験でしたが、いろいろな人に教わりつつ自分の能力が向上していくのを感じたようです。

更に新しい試みとして、今まで出場していなかった各種大会に原則全員参加をさせてみました。本県では年間に15回前後の大会がありますが、秋や冬にはぽっかり空いている時期があります。そこに、

県外の大会やフィールド大会などを組み込んでみたのです。従来は上位の者だけしか連れて行かなかったところを、できるだけ多くの者を参加させて経験を踏ませ部員の親睦を深めさせたり、鳴門市にある四国唯一のフィールドでバッヂを取得させたりして、生徒のやる気と能力アップを図ってきました。その甲斐あってか入部する生徒も増え、平成20年度は1年生4名・2年生6名・3年生8名という近年では稀に見る大人数となりました。



ところが、そうした躍進に水を差したのが生徒数減による高校の統廃合でした。本校はライバル校の徳島工業などと統合されることになったのです。そうなればアーチェリー部を擁する高校はただ1つになってしまいます。今年の総体では団体戦が組まれて多少なりとも緊張感溢れる大会でした。しかし、1校だけとなれば部内の順位がそのまま総体や他の大会での順位となり、生徒のやる気などに



どのような影響が出てくるのか心配です。また、練習用として古い弓具を使用していましたが徐々に使えなくなり、早急に新しい弓具に買い換える必要があります。部員の中には経済的に困難な生徒もあり、3年間ずっと部の弓具をレンタルする者もいます。徳島工業には1年生だけ3名の部員がおり、合併後は彼らとの調整も必要でしょう。

1つになってしまうアーチェリー部をどうやって存続させるのか。目下の悩みはそれに尽きます。技術力獲得のための苦しさで長続きさせるための楽し

さをどのようなさじ加減で生徒に与えるべきか、とても困難な課題です。

いくつか明るい材料もあります。部内では先輩後輩の別なく互いに教え合うという雰囲気ができています。また、卒業予定の3年生に進学先でもアーチェリーをするという者が現れました。成人として徳島県の代表に、あるいは指導者として学校に帰って来てくれるかもしれません。そういったことを思い描きながらこの機会を奇貨として頑張らねばと思います。

最後に本校の生徒たちを見てください。次年度の全国大会でもよろしくお願いします。



〔学校紹介〕

長崎県立諫早東高等学校アーチェリー部

〈諫早東高等学校の紹介〉

本校は諫早市の東部に位置し、昭和58年開校、今年で26年目を迎える、1学年4クラス計12クラスの全日制普通科の県立高校である。生徒数は男子189名、女子261名、計450名である。周囲には諫早干拓の農地が広がっており、温暖で緑に囲まれた風光明媚な教育環境にある。毎年、職員・生徒の総意により「学校テーマ」を設定しており、平成19年度は「颯爽」、今年度は「自覚」のテーマのもと学業・部活動に励んでいる。



〈アーチェリー部の歩み〉

本校におけるアーチェリーは、3年生の体育の選択科目としてスタートした。その後、生徒の意欲的な活動もあり、昭和59年度には同好会が発足した。昭和62年度には部へと昇格し現在に至っている。また、昨年度には男子部も正式に発足した。最近の主な戦績としては、平成19年度全国高等学校総合体育大会 女子団体4位や平成20年度全国高等学校総合体育大会 女子団体準優勝が挙げられる。また、国際大会として昨年度台湾で開催されたアジアグランプリ2007 台北大会では、女子団体に大木志織が参加し銀メダルを獲得するなど、国外にも活動の幅を広げてきている。昨年度からは「ジュニアアーチェリー教室」を開催し、地域の小中学生との交流・指導も始め、アーチェリーの普及発展のための活動を始めたところである。今年度は約40名の小中学生が参加した。

〈アーチェリー部の現在〉

◎部員数

2年生男子4名、女子4名

1年生男子3名、女子3名

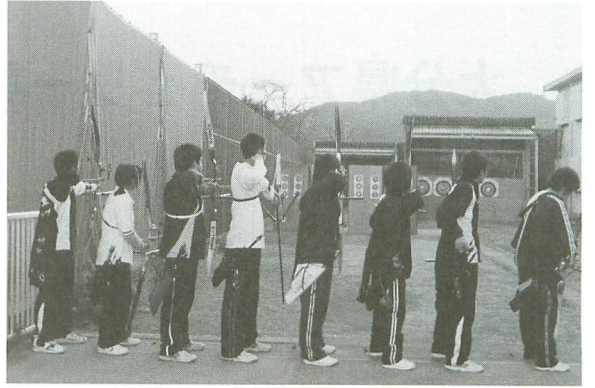
◎練習内容等

平日の練習は、チームを2組に分け、それぞれのチームで目標を立てるところから始まる。練習後のミーティングでは、その日の反省や、それに伴った翌日の練習メニューを、先生のアドバイスを受けながら決めていく。チームを2組に分け、少人数にすることで、個人個人の発言の場も増え自発的に動けるようになる。

土日は、2組のチームが団体戦やマッチ戦を行っている。自分たちで戦略を立てながら競争心を高めていくためである。また、練習時間の合間にバレーボールやバスケットボールなども取り入れている。切り替えの練習と楽しく下半身を強化するためのメニューである。

校外での活動として、メンタル面強化のため心理学の先生により、目標設定やセルフコントロールなど心理学的スキル法を教えていただいた。きつい練習をきつい顔でするのではなく、きつい練習の時こそチーム全員で声を出すことで、次のステップへのつなげ方が変わり上達が早くなる。現在、個人個人でメンタル面を自己管理できるよう実践中である。

今年度のインターハイの時には「気持ちプラス1点」を合言葉に練習に励んだ。「気持ちプラス1点」とは、8点を9点に、9点を10点に、10点をXにと「当ててやる」という強い意志で行射に臨もうという意気込みのことである。これを部のモットーとして日々の練習に取り組んでいる。



〈今後の目標・課題〉

目標：インターハイで男女とも上位成績を残すこと。

一人でするアーチェリーではなく、みんなで力を合わせて勝ちに行くアーチェリーをすること。

課題：試合につながる練習を自分たちで工夫し組み立てること。

自分に自信を持って伸び伸びしたシューティングをすること。

〈終わりに〉

アーチェリー部は創立以来、県協会や他校の先生方を始め多くの人の支えによって運営されてきた。周囲の期待を背負い、また、その期待に恥じないように、全国へ世界へと羽ばたいていける選手となれるよう日々邁進していきたいと思う。感謝の心を忘れず、今後もたくさんの方から応援していただけるチームを目指して成長していきたい。



〔寄 稿〕

大分県アーチェリー専門部「栄光20年の記録」

大分県高等学校体育連盟アーチェリー専門部

専門委員長 堤 幸 祐

概 要

昭和60年別府女子短大付属（現別府溝部学園）に県下ではじめてアーチェリー部が発足、当初は学校に弓具がないために県協会より借用、練習場も畳を積み重ねた状態での産声であった。昭和62年明星高（現明豊）、63年大分東明高にそれぞれ部が発足。

平成元年県高体連に準加盟、3年に専門部として正式に加盟された。これを機会に大分県のアーチェリーの活動が活発になり、全国大会・九州大会で他県の選手に引けを取らない成績を収めることが出来るようになった。

平成5年故岡部先生（折尾高）のご努力で九州高体連に専門部準加盟、7年に正式に加盟された。その後、12年熊本国体、13年熊本全国総体、15年長崎全国総体、19年佐賀全国総体、20年地元大分で国体を開催と大きな大会が続くにつれ九州のレベルアップが図られ全国総体、選抜国体、国体と九州が全国大会で活躍されるように成長した。

高体連に加盟20年総体団体4回（男女各2回）個人4名、選抜個人5名（女4・男1）優勝、国際試合延べ10名（オリンピック2名）大変満足すべきものが挙げられたが、これに慢心することなく、「窮して困まず憂いて意衰えず禍福終始を知って惑わざるがためなり」の格言を心に刻み、今後とも地道な努力の積み上げが必要だと思う。武蔵の五輪書にも見られるように、「千日の稽古を鍛とし、万日の稽古錬となす」の修練を心がけたい。戦いである以上は勝たなければならぬ。その勝利の課程にあって、高校スポーツの真諦をはずすことなく、如何に人間を鍛えるか。如何に心を耕すか。それを忘れたくないものだと思う。終わりに全国高体連専門部、県高体連、競技団体の方々のご協力、ご支援に対し深甚の感謝を申し上げます。



平成3年大分県高体連加盟記念写真

栄 光 の 記 録

- 昭和60年度 別府女子短大付（顧問堤幸祐）に県下で初めてアーチェリー部創部。
- 昭和61年度 第5回ブロック国体に初参加。
- 昭和62年度 明星（顧問石井暁子）創部。全九州大会に初参加。第6回全国選抜大会に初出場
- 昭和63年度 第21回全国選手権大会に明星初参加。大分東明（顧問清田一弘）創部。
- 平成元年度 県高体連準加盟
大分県高体連に準加盟。山本博（日体大短期大学部准教授）先生を招聘、これをきっかけに高校生のレベルアップされる。
- 平成2年度 全九州大会で大分東明（市原都代）個人優勝
- 平成3年度 県高体連加盟
大分東明（顧問藤岡晋三）就任、後の大分の大きな存在になる。
- 平成4年度 九州新人で大分東明 女子団体初優勝（大西・竹内・園田・丹生）、個人でも男子（下吸越）女子（大西）がアベック優勝
- 平成5年度 全国高校総合体育大会参加記念大会女子団体優勝（大分東明）
全国選抜大会 女子 今福 優勝 横田3位
全国総合 永年の念願であったに参加実現の記念すべき大会
団体女子大分東明初優勝（大西・竹内・横田・今福）を成し遂げた。
4年の全九州新人、5年全九州、全九州新人（大西・竹内・園田・丹生）団体4連覇を達成。
- 国 体 選抜チーム（大西・竹内・田中・梶原）が4位初入賞。
- 全国選抜 今福（大分東明）優勝・横田（大分東明）3位が入賞。
- 平成6年度 第3回世界ジュニア（イタリア）横田・今福出場
全国総体 団体女子東明2連覇を逃したが堂々の3位入賞。
第3回世界ジュニア 今福・横田県下初国際試合に出場。二人の出場で、他の選手に夢を与えた。
また今福は第12回アジア大会（広島）にも出場。
- 国 体 女子5位で2年連続入賞を果たす。
全国選抜では小出（明星）が準優勝
- 平成7年度 全米ジュニア準優勝・全日本選手権準優勝 小出
高校総体 団体女子明星7位入賞
全米ジュニア 小出出場準優勝（1297点高校新）入賞。
全日本選手権 小出準優勝でアトランタオリンピック候補選手に選ばれる。
国体少年 女子4位入賞で3年連続入賞を果たす。
九州高体総体連加盟記念大会 男子大分東明（安藤・牧野・足立・若林）・
女子明星（高橋・糸永・小出）がアベック優勝。
- 平成8年度 アトランタオリンピック 小出美砂都出場
全国総合体育大会男子東明優勝・女子個人大津留優勝（大分東明）
- 第25回 アトランタオリンピック（米国）近代オリンピック100年目の記念大会に出場大分県
アーチェリー協会始まっての快挙です。
- 全国総体 3年前の女子に続き男子団体優勝（安藤・甲斐・平井・若林）。また、女子個人で大津留優勝。
- 九州総体 女子団体明星優勝（後藤・遠藤・嶋本）
- 平成9年度 高体連50年記念
総体団体 明星5位、個人松下（明星）3位入賞。

韓国国際 板井（東明）出場。

国体団体 男子5位入賞（平井・栗秋）。

平成10年度 世界ジュニア 栗秋・松下出場 選抜松下優勝
 第5回世界ジュニア 栗秋（東明）・松下出場
 全国総体 女子明星5位・大分東明8位 個人松下3位入賞
 全国選抜 松下優勝
 九州総体 阿南（明星）・栗秋（東明）アベック優勝

平成11年度 松下（明星）・山本（東明）アジアジュニア大会出場 総体松下優勝
 アジアジュニア 女子松下・山本2名出場。
 全国総体 東明女子8位・男子7位アベック入賞 個人松下優勝
 九州総体 男子東明優勝

平成12年度
 全国選抜 男子羽田（東明）・女子松田（東明）共3位入賞
 国体団体 女子7位（吉富・阿南・合澤）入賞

平成13年度
 全国総体 女子明星7位入賞 個人女子合澤（東明）7位入賞
 全国選抜 女子合澤3位入賞

平成14年度 総体個人男子天野（東明）優勝
 全国総体 高校からはじめ2年目で天野優勝

平成15年度 全国総体女子東明（柴尾・岡部・後藤・麻生）2度目の優勝 柴尾優勝
 全国選抜 女子柴尾（東明）優勝
 国体女子 選抜（柴尾・岡部・森本・柴田）個人岡部優勝
 国体男子 選抜（天野・大野・平原・松田）3位入賞
 大分県国体少年の検討で総合優勝
 全国総体 女子平成5年依頼10年ぶり2度目の優勝
 全国選抜 女子柴尾優勝 総体・選抜・国体・九州とこの一年全部で優勝
 九州総体 女子団体東明・個人女子柴尾優勝

平成16年度 国体女子選抜（後藤・麻生・）準優勝
 国 体 女子選抜準優勝
 九州総体 女子東明優勝

平成17年度 世界ジュニア（ブルガリア）女子板井（東明）男子大野（東明）出場
 選抜女子板井・大野アベック優勝
 全国選抜 女子板井 男子大野優勝

平成18年度 全国総体団体女子（後藤・安部貴・安部沙・河津）準優勝
 全国総体 女子東明（後藤・安部貴・安部沙・河津）準優勝

平成19年度 全国総体男子（森・佐藤・久保・芦原）2度目の優勝
 全国総体 団体男子東明優勝

平成20年度 第63回国民体育大会（大分）
 女子（森岡・濱野・河津）3位 男子（佐藤・二宮・山本）5位入賞
 国体女子 選抜（森岡・濱野・河津）3位
 国体男子 選抜（佐藤・二宮・山本）5位
 九州総体 女子団体東明（森岡・濱野・安部・河津）優勝

以 上

会員登録用紙について

今年度高校生の社団法人全日本アーチェリー連盟ならびに全国高体連アーチェリー専門部への登録の処理に当たり指定学校番号・男女別選手登録欄・集計欄・登録料等お間違えのないように、確認の上登録手続きを5月20日必着（一次締め切り）までに行ってください。

なお各都道府県専門委員長、代表者の方は各加盟高等学校に配布し登録手続きをスムーズに運営していただきたいと思います。

登録に関する送付書類

1. 新登録用紙（A4判）
（学校・選手登録用紙と指導者登録用紙）
2. 登録用紙の記入例見本
3. 指定都道府県番号一覧表資料
4. 登録用紙の流れの手順について説明

【注意】

- ◎登録料・負担金は各都道府県でまとめて一括で振り込んで下さい、提出締め切り日をお忘れなく、早めに処理をお願いします。
- ◎不足登録用紙が発生したときはお手数ですがコピーをして処理して下さい。
- ◎学校番号は会報の学校登録一覧表（P9～）を参考に、お間違えのないように記入をお願いします。
- ◎新規学校は新たな番号で、昨年登録し今年度未登録学校の番号は空き番号で処理をお願いします。
- ◎男子番号・女子番号の違い、学校登録番号等のミスを無くして下さい。
- ◎選手登録用紙・指導者登録用紙がA4判に変わりました、旧録用紙は廃棄。
- ◎個人登録番号は男子は→1001・女子は→5001より各学校で付記します。
（例）〇〇H00-1001 男子 〇〇H00-5001 女子

専門部会員登録登録加盟方法 費用の送金方法について

選手登録料・学校登録料は各都道府県でまとめて一括振り込みをお願いします、振込金額を確認し、会員登録の提出締め切りを厳守して、遅れないように登録手続きを行って下さい。

なお全日本アーチェリー連盟・指導者登録を受け付けております。別紙登録用紙に記入し登録料金（顧問一人千円）の支払いをお願いします。

連盟の規定により、審判資格取得者は一般登録か指導者審判員登録でお願いします。

1. 加盟・登録方法について（高等学校生徒の場合）

各都道府県で登録用紙・登録料・学校負担金を集計され、一括して全国高体連アーチェリー専門部事務局へ登録用紙5部すべてを簡易書留にて郵送して下さい。

【各都道府県での登録用紙を学校別（5枚一組）にまとめ、学校数すべての用紙を、銀行振込証明書と共に郵送すること】

2. 会員登録料及び学校負担金について

各都道府県で取り纏めて、代金を指定の銀行振り込み用紙を用いて振込手続きを行い、会員登録料振込済証明書を登録用紙に添付（1枚目の登録用紙）し、事務局へ簡易書留にて郵送する。

1) 会員登録料について

① 選手1人につき1,800円（送付金は1人1,600円）

各所属都道府県ア協会に支部登録料として選手1人200円を支払い残りの1,600円を全国専門部事務局まで

② 学校負担金について

・単独校（男子のみ女子のみの学校）	一校につき	5,000円
・複数校（男女共学で両方に登録がある場合）	一校につき	10,000円
・複数校（男女共学でいずれかしか登録しないとき）	一校につき	5,000円

③指導者登録（顧問登録）1人につき1,000円。

公認審判員有資格者は所属協会事務局を経由して、一般会員と同じように登録を行ってください。

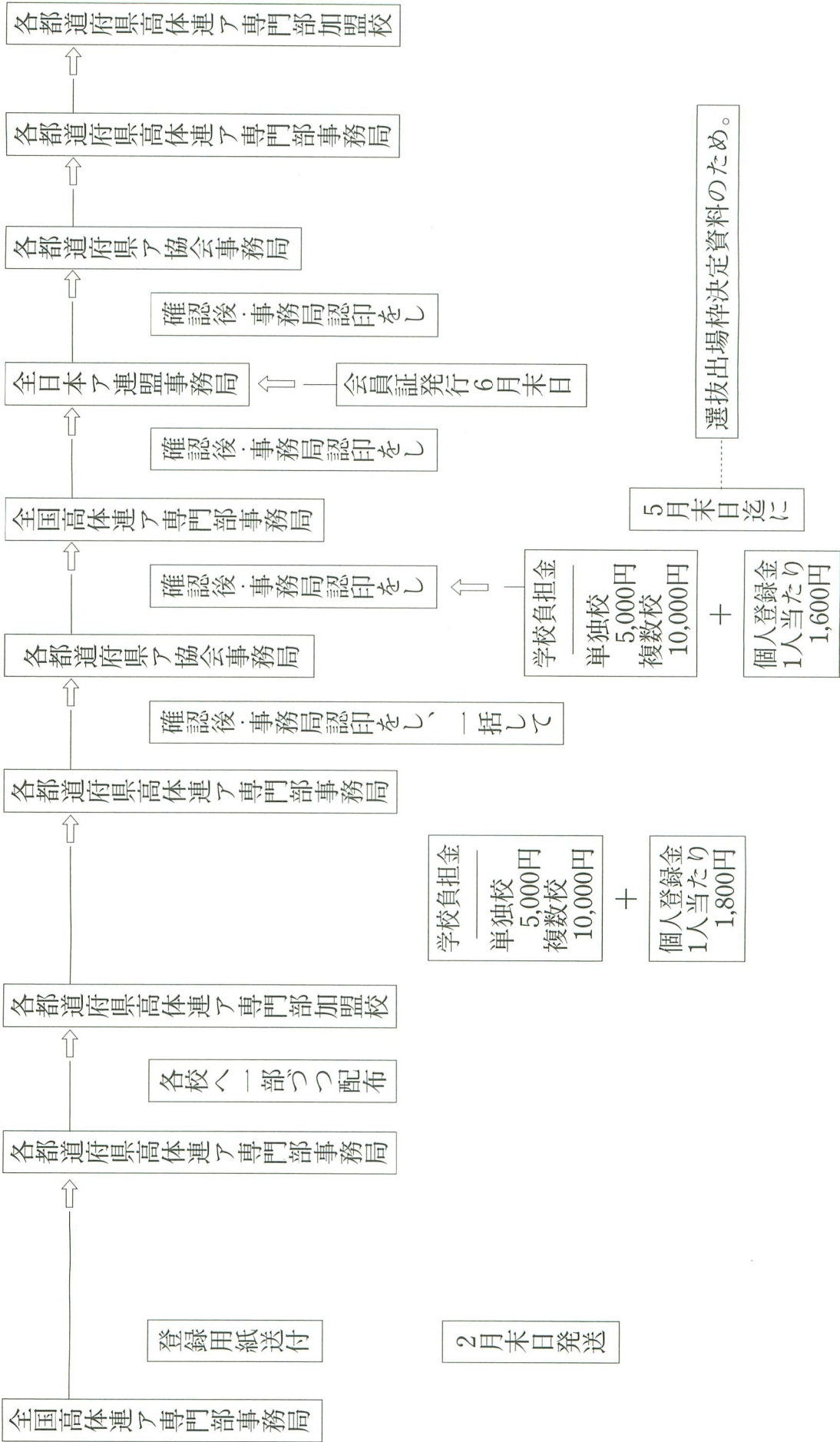
一般会員登録	競技者登録	1人	4,000円
	審判登録	1人	3,000円

※一般会員登録用紙は各支部協会事務局に準備されております。

高校生と締め切り日が異なりますのでご注意ください。

＝高校生登録者締め切り 5月20日 全国高体連アーチェリー専門部事務局必着

全国高等学校体育連盟・全日本ア連盟登録届用紙の流れについて



登録用紙の記入方法

県立・私立など下記の例にならって正式学校名を記入
例 県立 ○○○○高等 学校

都道府県名を記入

(選手用)

郵便番号を記入し
正確な所在地を記入

メールアドレスを記入

学校長名を記入し
公印を押す

学校毎に
女子は5001番より
男子は1001番より
順番に記入

学年は3、2、1年の
順番で記入。
年齢は4月1日現在
の年齢を記入する

女子生徒のみ又は男子生徒のみが登録している学校は該当する項目「女子」または「男子」を○で囲む

女子生徒及び男子生徒が登録している学校の場合は「複数校」を○で囲む

各学年、女子、男子
別に人数を記入し合
計を記入
合計と合計の交わる
欄には総合計人数を
記入

指定都道府県番号を記入

各都道府県高体連加
盟学校指定番号

学校の電話番号を市
外局番から記入
FAXが設置されている
場合は記入

代表顧問の名前を記入し、認印を押す

生年月日は西暦で記入する

ふりかなをカタカナで
記入

名前を記入

[illegible]

【記入上の注意】※用紙の流れ 各校→高体連→協会→全国高体連→全日本連盟→協会→高体連→各校

1) 記入は、指書で黒ボールペンを使用してください。また、数字はアラビア数字で記入してください。

2) 登録用紙は、各校で原本1部(朱印の上)を作成し、4部をコピーして必ず5部すべてを送付してください。

5部の内訳 ①全日本連盟 ②全国高体連 ③専門部 ④各都道府県高体連 ⑤各加盟校 ⑥各都道府県高体連専門部 各1部

該当する項目に○をする
生徒1人あたり1,600円をかけた金額
を記入し合計金額を記入

1,600円の内訳
全日本アーチェリー連盟1,300円
全国高体連ア専門部 300円

その他に生徒1人あたり200円を
 掛けた金額と上記の金額の合計を
 各都道府県ア協会へ送金する専門
 部

合 計
個人1人あたり 1,800円

指定都道府県番号表

指 都道府県 番 号	都道府県名		指 都道府県 番 号	都道府県名		指 都道府県 番 号	都道府県名
1	北海道		17	長野		33	岡山
2	青森		18	富山		34	広島
3	岩手		19	石川		35	山口
4	宮城		20	福井		36	香川
5	秋田		21	静岡		37	徳島
6	山形		22	愛知		38	愛媛
7	福島		23	三重		39	高知
8	茨城		24	岐阜		40	福岡
9	栃木		25	滋賀		41	佐賀
10	群馬		26	京都		42	長崎
11	埼玉		27	大阪		43	熊本
12	千葉		28	兵庫		44	大分
13	東京		29	奈良		45	宮崎
14	神奈川		30	和歌山		46	鹿児島
15	山梨		31	鳥取		47	沖縄
16	新潟		32	島根			

★個人登録番号の付記について

- 1) 指定都道府県番号はHの前に 例:東京都の場合 13 H —
- 2) 指定学校番号はHに続いて 例：東京都の
玉川学園高校の場合 13H 06 —
- 3) 個人登録番号を—の後に男子は1001・女子は5001より各学校で付記
例：東京都の玉川学園高校の場合 13H06—1001（男子の場合）
13H06—5001（女子の場合）

(選手用)

年度 (社) 全日本アーチェリー連盟 (財) 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 会員登録用紙

(No /)

所 属		高体連専門部 協会（連盟）				学 校 名 団体名称		学校		加盟団体 登録番号		H 番	
所 在 地		〒								TEL			
メールアドレス										FAX			
学校長名		職 印				代表顧問名		印					
女 子						男 子							
登録番号		名 前		学年	年齢	生年月日	登録番号		名 前		学年	年齢	生年月日
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
H —							H —						
種 別	人数	女子	男子	合計	金 額		チ エ ッ ク	都道府県 ア高体連	都道府県 ア協会	都道府県 ア専門部	全ア連盟		
単 独 校	女子	1 年			単独校負担金＝ 5,000円			月 日	月 日	月 日	月 日		
	男子	2 年			複数校負担金＝10,000円								
		3 年			1,600円× 人＝ 円								
複数校	合計				合計金額 円		印	印	印	印			

【記入上の注意】※用紙の流れ 各校→高体連→協会→全国高体連→全日本連盟→協会→高体連→各校

- 1) 記入は、楷書で黒ボールペンを使用してください。また、数字はアラビア数字で記入してください。
- 2) 登録用紙は、各校で原本1部(朱印の上)を作成し、4部をコピーして必ず5部すべてを送付してください。
- 5部の内訳 ●全日本ア連盟 ●全国高体連ア専門部 ●各都道府県ア協会 ●各加盟校 ●各都道府県高体連ア専門部 各1部

指導者登録

20 年度(社)全日本アーチェリー連盟・(財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部会員登録用紙 (No. /)

所 属	都・道・府・県	高体連専門部 協会（連盟）	加 盟 都道府県 番 号	第 番		
加盟団体 名 称				専門部長名 又は会長名	職	
委員長名 責任者名	印					
事 務 局 住 所	〒			電 話	F A X	
登 録 者						
登録番号	氏 名	性別	年齢	生年月日	自 宅 住 所	所属学校・事業所名
H ー				・ ・	〒	
H ー				・ ・	〒	
H ー				・ ・	〒	
H ー				・ ・	〒	
H ー				・ ・	〒	
H ー				・ ・	〒	
H ー				・ ・	〒	

8名枠

登録集計		金 額	チェック	都道府県ア高体連	都道府県ア協会	全国高体連専門部	全日本ア連盟
男子		1,000円×	人	受付月日	月 日	月 日	月 日
女子		1,000円×	人	担当者名			
合計		合計金額＝	円	確認認印	印	印	印

- ★（１）記入は、楷書で黒ボールペンを使用してください。また、数字はアラビア数字で記入してください。
- （２）登録番号の割り振りは、Hの頭に都道府県番号・Hの次に指導者が所属している学校番号・ーの次に4桁番号で頭に必ず9を付して記入する。
- （例 01H01－9001 → 北海道 H 指導者が所属している学校番号 ー 指導者登録番号）
- ↑ 番号は千の桁に9を必ず付けて、百桁より登録順に整理する、001～順に。
- （３）登録用紙は、各都道府県で原本1部(押印の上)を作成し、4部をコピーして必ず5部すべてを送付すること。

審判半袖シャツ、帽子の斡旋について

審判半袖シャツ

サイズ 新 J A S P O サイズ (従来のサイズより大きめです)

バスト・身長

S S 84 - 3 (84 ・ 160)

S 88 - 4 (88 ・ 165)

M 92 - 5 (92 ・ 170)

L 96 - 6 (96 ・ 175)

L L 100 - 7 (100 ・ 180)

3 L 104 - 8 (104 ・ 185)

4 L 108 - 9 (108 ・ 190)

価 格 ¥4,900- (消費税、送料込み)

審 判 帽

サイズ M (56cm)、L (58cm)、O (60cm)

価 格 ¥3,800- (消費税、送料込み)

注文方法

- ・都道府県ごとに取りまとめ、配送先も都道府県ごとに一カ所をお願いいたします。
- ・申込書に必要事項を記入し下記まで F A X または郵送でお送り下さい。
- ・代金は申込と同時に下記口座へ入金してください。

注 振込先が一昨年と変更になっています。

申込先 〒545-0002 山口県熊毛郡田布施町波野195

田布施農業高等学校 山本一博

TEL 0820 (52) 2157 FAX 0820 (53) 0036

送金先 山口銀行 田布施支店 (71) 普通口座 6 1 3 1 6 0 9

全国高体連アーチェリー総務 山本一博

審判シャツ・審判帽 申込書

申込者 学 校 名 _____

代表者名 _____

T E L _____ F A X _____

送付先 住所（学校名） _____

〒 _____

名 前 _____

T E L _____ F A X _____

審判シャツ

サイズ	数 量
S S	
S	
M	
L	
L L	
3 L	
4 L	
合 計	

審判帽

サイズ	数 量
M	
L	
O	
合 計	

申込先

〒742-1502 山口県熊毛郡田布施町波野195

田布施農業高等学校 山本一博

TEL 0820(52)2157 FAX 0820(53)0036

送金先 山口銀行 田布施支店(71)

普通口座 6131609

全国高体連アーチェリー総務 山本一博

審判シャツ ￥4,900円× _____ 枚＝ ￥ _____ 円

審判帽 ￥3,800円× _____ 個＝ ￥ _____ 円

総合計金額 _____ 円

アーチェリースラックス 価格表

アーチェリースラックス

サイズ 70～88cm（ウエストサイズ） 3cm刻み

¥6,500（税込）

別注サイズ 91～116cm（ウエストサイズ） 5cm刻み

¥8,450（税込）

アーチェリーハーフパンツ

サイズ SS、S、M、L、O、XO（男女兼用）

¥5,300（税込）

送 料

北海道	北海道	950円
東北	青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島	600円
関東	栃木・茨城・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川	450円
中部甲信越	静岡・山梨・長野・愛知・岐阜・三重	500円
北陸	新潟・富山・石川・福井	600円
近畿	滋賀・京都・大阪・奈良・和歌山・兵庫	650円
中国	岡山・広島・鳥取・島根・山口	750円
四国	徳島・香川・愛媛・高知	800円
九州	福岡・大分・長崎・熊本・佐賀・宮崎・鹿児島	900円
沖縄	沖縄	2,500円

※1～4本までは、上記送料を別途頂戴致します。

尚、5本以上のご注文につきましては、送料はサービスとなります。

【申し込み】

商品の申し込みは別紙申込書を用いて下記まで直接お申し込み下さい。

東京体育用品株式会社

〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘1-5-3

Tel 045-901-8300 Fax 045-901-8344

アーチェリースラックス・ハーフパンツ申込書

フリガナ			
お名前 (学校名)			
フリガナ			
代表者名 (学校の場合)			
フリガナ			
ご住所	〒		
Tel		Fax	

【スラックス】

サイズ	数 量
70	
73	
76	
79	
82	
85	
88	

サイズ	数 量
91	
96	
101	
106	
111	
116	

【ハーフパンツ】

サイズ	数 量
SS	
S	
M	
L	
O	
XO	

アーチェリースラックス

6,500円 × _____ 本 = 合計金額 _____ 円

8,450円 × _____ 本 = 合計金額 _____ 円

ハーフパンツ

3,500円 × _____ 本 = 合計金額 _____ 円

送 料 _____ 円

総合計金額 _____ 円

選手権大会 栄光の歩み

(第1～19回：1日制、第20回～：男女別2日制で実施)

回数	男・女	団 体 の 部	個 人 の 部	
第1回大会（'68.8.10.大阪府・東大阪グランド）				
男 子	浜 松 興 誠 高（静 岡）	1639.	稲 川 篤 郎（浜松興誠高）	577.
女 子	同 志 社 高（京 都）	1419.	布 浦 裕 子（同 志 社 高）	503.
第2回大会（'69.8.10.静岡県・県営草薙運動場）				
男 子	岸 和 国 産 業 高（大 阪）	1689.	下 向 辰 法（岸和田産高）	573.
女 子	同 志 社 高（京 都）	1470.	布 浦 裕 子（同 志 社 高）	529.
第3回大会（'70.8.9.東京都・駒沢第一球技場）				
男 子	岸 和 田 産 業 高（大 阪）	1606.	伊 藤 寿 彦（岸和田産高）	601.
女 子	同 志 社 高（京 都）	1505.	熊 谷 登 美（同 志 社 高）	527.
第4回大会（'71.8.1.京都府・府立大グランド）				
男 子	浜 松 工 業 高（静 岡）	1622.	亀 井 孝（同 志 社 高）	600.
女 子	甲 南 女 子 高（兵 庫）	1493.	井 上 典 子（同 志 社 高）	534.
第5回大会（'72.8.4.神奈川県・三ッ沢球技場）				
男 子	横 浜 高（神奈川）	1702.	角 井 和 夫（広島工業高）	583.
女 子	浜 松 北 高（静 岡）	1601.	辻 紀 子（甲南女子高）	552.
第6回大会（'73.8.5.東京都・駒沢第一球技場）				
男 子	愛 知 高（愛 知）	1764.	鈴 木 優（静岡三ヶ日高）	621.
女 子	同 志 社 女 子 高（京 都）	1553.	辻 紀 子（甲南女子高）	558.
第7回大会（'74.8.3.滋賀県・県営彦根総合運動場）				
男 子	同 志 社 高（京 都）	1707.	河 内 敏 雄（同 志 社 高）	600.
女 子	同 志 社 女 子 高（京 都）	1644.	後 藤 有 理 子（同 志 社 女 高）	573.
第8回大会（'75.8.3.愛知県・愛知学院大グランド）				
男 子	大 阪 工 業 大 高（大 阪）	1753.	梅 内 秀 和（八戸工大第二）	646.
女 子	同 志 社 高（京 都）	1586.	小 里 頼 子（札幌啓成高）	551.
第9回大会（'76.8.1.北海道・札幌真駒内アイスアリーナ）				
男 子	三 本 木 農 業 高（青 森）	1810.	市 川 松 治（三本木農高）	633.
女 子	富 士 見 高（静 岡）	1686.	佐 野 敦 子（富 士 見 高）	592.
第10回大会（'77.7.31.宮城県・秋保森林スポーツ公園）				
男 子	慶 応 義 塾 高（神奈川）	1817.	神 野 浩（慶応義塾高）	627.
女 子	浜 松 商 業 高（静 岡）	1724.	松 永 弘 子（富 士 見 高）	607.
第11回大会（'78.7.27.青森県・十和田市陸上競技場）				
男 子	愛 知 高（愛 知）	1785.	山 本 博（横 浜 高）	639.
女 子	三 本 木 農 業 高（青 森）	1641.	山 内 京 子（浜松商業高）	570.
第12回大会（'79.7.29.広島県・県営総合グランド）				
男 子	浜 松 工 業 高（静 岡）	1836.	山 本 博（横 浜 高）	630.
女 子	山 陽 女 子 高（広 島）	1641.	大 道 理 枝（山陽女子高）	582.
第13同大会（'80.8.3.滋賀県・秦荘町民スポーツセンター）				
男 子	横 浜 高（神奈川）	1925.	山 本 博（横 浜 高）	670.
女 子	千 葉 英 和 高（千 葉）	1739.	大 道 理 枝（山陽女子高）	618.
第14回大会（'81.8.2.東京都・駒沢第二球技場）				
男 子	名 古 屋 電 気 高（愛 知）	1888.	岐 部 恭 史（大阪工大高）	640.
女 子	大 津 商 業 高（滋 賀）	1794.	名 倉 裕 子（浜松工業高）	621.
第15回大会（'82.8.1.群馬県・川場中学校グランド）				
男 子	丹 南 高（福 井）	1817.	薄 井 雅 美（馬 頭 高）	625.
女 子	富 士 見 高（静 岡）	1682.	平 田 さゆみ（札幌月寒高）	598.
第16回大会（'83.8.7.奈良県・三宅健民運動場）○雷雨の為、団体・個人共に63射迄の記録				
男 子	馬 頭 高（栃 木）	1650.	池 田 辰 弥（慶応義塾高）	571.
女 子	大 津 商 業 高（滋 賀）	1587.	岩 波 ひろみ（大津商業高）	543.
第17回大会（'84.8.5.鳥取県・東郷湖羽合臨海公園スポーツ広場）				
男 子	米 子 北 高（鳥 取）	1904.	松 田 武 文（米子北高）	643.
女 子	札 幌 啓 北 商 業 高（北海道）	1816.	山 本 和 美（札幌啓北商高）	620.
第18回大会（'85.8.11.山梨県・敷島総合公園運動場）				
男 子	米 子 北 高（鳥 取）	1889.	室 伏 優 一 郎（横 浜 高）	650.
女 子	大 津 商 業 高（滋 賀）	1789.	児 玉 晶 子（米子北高）	648.
第19回大会（'86.7.27.沖縄県・宜野湾市海浜公園多目的広場）				
男 子	横 浜 高（神奈川）	1787.	蓮 田 秋 二（東京学園高）	629.
女 子	札 幌 啓 北 商 業 高（北海道）	1753.	中 込 恵 子（甲府第一高）	612.
第20回大会（'87.7.25～26.京都府・日吉胡麻総合運動広場）				
男 子	三 本 木 農 業 高（青 森）	1876.	鎌 田 芳 彰 幕 別 高	643.
女 子	折 尾 高（福 岡）	1775.	大 城 春 野 宜 野 湾 高	611.

第21回大会（'88.7.26～27.北海道・旭川市）				
男 子	北 大 津 高（滋 賀）	1883.	吉 田 賢（甲府第一高）	657.
女 子	折 尾 高（福 岡）	1881.	岩 山 美 保（折 尾 高）	635.
第22回大会（'89.7.26～27.福岡県・北九州市）				
男 子	柏 陵 高（福 岡）	1685.	山 本 敦（永 谷 高）	603.
女 子	旭 川 北 高（北海道）	1802.	鈴 木 知 子（桜 丘 高）	634.
第23回大会（'90.7.27～28.石川県・柳田村）				
男 子	柏 陵 高（福 岡）	1917.	宮 永 雅 史（柏 陵 高）	657.
女 子	折 尾 高（福 岡）	1796.	森 本 淳 子（同 志 社 高）	626.
第24回大会（'91.7.27～28.山形県・鶴岡市）				
男 子	同 志 社 高（京 都）	1813.	藤 原 悟（広島工業高）	630.
女 子	折 尾 高（福 岡）	1681.	岡 野 善 恵（甲南女子高）	578.
第25回大会（'92.7.26～28.香川県・財田・仲南町）				
男 子	横 浜 高 校（神奈川）	1880.	木 村 正 純（横 浜 高 校）	650.
女 子	横 浜 学 園（神奈川）	1828.	川 上 祐 佳 里（柏 陵）	639.
平成5年度全国高等学校総合体育大会 第26回大会（'93 8.1～4.栃木県・馬頭町）				
男 子	横 浜（神奈川）	234.	木 村 正 純（横 浜）	656.
女 子	大 分 東 明 高（大 分）	205.	山 岡 麗 子（横 浜 学 園）	629.
平成6年度全国高等学校総合体育大会 第27回大会（'94 8.6～8.富山県・宇奈月町）				
男 子	柏 陵（福 岡）	244.	桜 井 隼（東京工業）	654.
女 子	甲 南 女 子（兵庫）	218.	河 崎 由 加 里（山陽女子高）	639.
平成7年度全国高等学校総合体育大会 第28回大会（'95 8.2～4.広島県・広島市）				
男 子	愛 産 大 三 河（愛 知）	221.	村 越 永 人（田 村 高）	669.
女 子	山 陽 女 子（広島）	207.	富 島 優（甲南女子高）	643.
平成8年度全国高等学校総合体育大会 第29回大会（'96 8.2～5.山梨県・竜王町）				
男 子	大 分 東 明（大 分）	222.	山 県 朝 太 郎（富 士 見）	102.
女 子	菟 道 高（京 都）	218.	大 津 留 由 香（大 分 東 明）	79.
平成9年度全国高等学校総合体育大会 第30回大会（'97 8.4～8.京都府・日吉町）				
男 子	東 海 大 二（熊 本）	224.	藤 原 真 也（横 浜）	105.
女 子	氷 川（熊 本）	196.	勝 俣 比 呂 美（小田原城内）	99.
平成10年度全国高等学校総合体育大会 第31回大会（'98 8.8～11.香川県・丸亀市）				
男 子	愛 産 大 三 河（愛 知）	221.	加 藤 桂 規（愛産大三河）	100.
女 子	鳥 取 商 業（鳥 取）	183.	梅 田 舞（氷 川）	104.
平成11年度全国高等学校総合体育大会 第32回大会（'99 8.2～5.岩手県・松尾村）				
男 子	奈 良 高（奈 良）	224.	青 山 哲 也（愛産大三河）	105.
女 子	菟 道 高 校（京 都）	205.	松 下 紗 耶 末（明 星）	103.
平成12年度全国高等学校総合体育大会 第33回大会（'00 8.9～12.岐阜県・高山市）				
男 子	高 志 館 高 校（佐 賀）	221.	林 毅 幸（甲 南）	105.
女 子	氷 川 高 校（熊 本）	224.	木 津 絵 里 奈（慶 応 女 子）	95.
平成13年度全国高等学校総合体育大会 第34回大会（'01 8.3～6.熊本県・菊陽町）				
男 子	菟 道 高 校（京 都）	231.	本 山 隆 道（高 志 館）	108.
女 子	大 宮 開 成 高 校（埼 玉）	224.	大 塚 妙 子（清 水 ヶ 丘）	100.
平成14年度全国高等学校総合体育大会 第35回大会（'02 8.9～12.茨城県・波崎町）				
男 子	北 大 津 高 校（滋 賀）	227.	天 野 良 太（大 分 東 明）	104.
女 子	氷 川 高 校（熊 本）	224.	平 野 愛 弥（氷 川）	87.
平成15年度全国高等学校総合体育大会 第36回大会（'03 7.29～1.長崎県・諫早市）				
男 子	千 葉 黎 明 高 校（千 葉）	228.	菊 地 栄 樹（広島工業）	109.
女 子	大 分 東 明 高 校（大 分）	220.	柴 尾 かなえ（大 分 東 明）	98.
平成16年度全国高等学校総合体育大会 第37回大会（'04 8.3～6.山口県東和町）				
男 子	大 村 工 業 高 校（長 崎）	211.	辻 野 希 志 章（貴 志 川）	105.
女 子	宮 代 高 校（埼 玉）	191.	南 知 里（草 津 東）	102.
平成17年度全国高等学校総合体育大会 第38回大会（'05 8.8～11.千葉県・船橋市）				
男 子	東 海 大 相 模 高 校（神奈川）	244.	小 野 剛 輝（折 尾）	107.
女 子	和 歌 山 高 校（和歌山）	218.	佐 藤 綾（横 手 城 南）	97.
平成18年度全国高等学校総合体育大会 第39回大会（'06 8.4～7.奈良県・橿原市）				
男 子	菟 道 高 校（京 都）	234.	松 尾 政 博（大 村 工 業）	105.
女 子	愛 産 大 三 河（愛 知）	220.	簗 田 可 菜 子（岸和田産業）	95.
平成19年度全国高等学校総合体育大会 第40回大会（'07 8.8～11.佐賀県・多久市）				
男 子	大 分 東 明（大 分）	194.	坂 野 太 一（愛産大三河）	109.
女 子	高 志 館（佐 賀）	171.	岡 師 未 希 絵（山陽女学園）	99.
平成20年度全国高等学校総合体育大会 第41回大会（'08 7.28～31.埼玉県・宮代町）				
男 子	高 崎 商 大 附 属 高 校（群 馬）	201.	渡 邊 裕 樹（大 村 工 業）	92.
女 子	甲 南 女 子 高 校（兵庫）	199.	岡 本 章 子（近 代 付 属）	95.

選抜大会 栄光の歩み

男子の部

回数	選手名	学校名	TOTAL	90m70m50m30m	期 日	開 催 地
1	河合 徳之	浜松工	1199	246・309・306・338	83・3・25-27	愛知・森林公園
2	角田 信一	馬頭	1154	259・277・294・324	84・3・25-27	静岡・富士市
3	松田 武文	米子北	1131	208・288・301・334	85・3・25-27	滋賀・秦荘町
4	田中 喜美男	横浜	1198	265・300・294・339	86・3・25-27	福井・芦原町
5	和田 和則	馬頭	1127	234・269・307・317	87・3・25-27	東京・駒沢公園
6	荒金 利別	米子北	1164	237・282・318・327	88・3・25-27	大阪・久米田高
7	於久 直人	北大津	1250	273・319・315・343	89・3・25-27	神奈川・横浜高
8	赤井 雅宏	北大津	1200	252・307・306・335	90・3・25-27	兵庫・神戸市
9	田中 勝美	横浜	1214	277・321・291・322	91・3・26-28	愛知・愛学院大
10	厚海 善栄	田村	1216	259・316・307・334	92・3・25-27	京都・山城総合
11	木村 正純	横浜	1232	249・312・326・345	93・3・25-27	静岡・草薙
12	園田 孝史	横浜	1282	292・322・322・346	94・3・27-28	滋賀・長浜市
13	松田 浩行	柏陵	1288	296・322・322・348	95・3・26-28	滋賀・長浜市
14	高松 大輔	三重	1238	264・309・323・342	96・3・26-28	滋賀・長浜市
15	牧山 雅文	佐賀厳木	1131	214・278・298・341	97・3・26-28	茨城・波崎町
16	伊藤 進一	愛産大三河	1239	272・317・322・328	98・3・26-28	静岡・掛川市
17	青山 哲也	愛産大三河	1266	279・318・325・344	99・3・26-28	静岡・掛川市
18	小泉 直也	水戸桜ノ牧	1192	259・292・308・333	00・3・26-28	静岡・掛川市
19	高木 裕太	柏陵	1166	215・285・320・346	01・3・26-28	静岡・掛川市
20	島村 健一	大宮開成	1255	276・307・327・345	02・3・26-28	静岡・掛川市
21	永田 雅也	東海大翔洋	1243	274・311・317・341	03・3・26-28	静岡・掛川市
22	松本 彰平	可部	1245	282・309・314・340	04・3・26-28	静岡・掛川市
23	大野 貴慎	大分東明	1227	280・303・313・331	05・3・26-28	静岡・掛川市
24	小林 史弥	広島工業	1258	276・315・327・340	06・3・26-28	静岡・掛川市
25	坂野 太一	愛産大三河	1289	296・323・321・349	07・3・26-28	静岡・掛川市
26	五月女 裕樹	東海大相模	1231	282・310・303・336	08・3・26-28	静岡・掛川市
27	佐藤 博乙	NIT駒場	1219	261・295・314・349	09・3・26-28	静岡・掛川市

女子の部

回数	選手名	学校名	TOTAL	70m60m50m30m	期 日	開 催 地
1	上鹿渡 由美	北海道清水	1183	285・303・270・325	83・3・25-27	愛知・森林公園
2	田中 志律	千葉英和	1124	257・268・274・325	84・3・25-27	静岡・高士市
3	藤本 正美	大津商業	1195	265・299・296・335	85・3・25-27	滋賀・案荘町
4	大城 春野	宜野湾	1153	276・286・272・319	86・3・25-27	福井・芦原町
5	松宮 真由美	丹南	1207	283・299・306・319	87・3・25-27	東京・駒沢公園
6	近藤 真弓	信愛学園	1216	287・312・292・325	88・3・25-27	大阪・久米田高
7	小山 美代子	兔道	1237	291・314・304・328	89・3・25-27	神奈川・横浜高
8	高木 祐子	富士見	1177	263・289・305・320	90・3・25-27	兵庫・神戸市
9	谷口 和子	折尾	1214	288・316・280・330	91・3・26-28	愛知・愛学院大
10	大内 愛	山陽女子	1215	294・304・293・324	92・3・25-27	京都・山城総合
11	山岡 麗子	横浜学園	1235	293・313・295・334	93・3・25-27	静岡・草薙
12	今福 織江	大分東明	1297	315・321・318・343	94・3・27-28	滋賀・長浜市
13	富島 優	甲南女子	1271	292・319・318・342	95・3・26-28	滋賀・長浜市
14	田原 雅代	岡崎東	1269	306・319・307・337	96・3・26-28	滋賀・長浜市
15	田口 香奈子	東海大二	1208	261・303・307・337	97・3・26-28	茨城・波崎町
16	松下 紗耶未	明星	1216	281・311・297・327	98・3・26-28	静岡・掛川市
17	渡辺 万由美	甲南女子	1232	291・313・301・327	99・3・26-28	静岡・掛川市
18	橋本 晃子	氷川	1219	280・289・316・334	00・3・26-28	静岡・掛川市
19	瀬川 ゆかり	甲南女子	1239	280・313・306・340	01・3・26-28	静岡・掛川市
20	瀬川 ゆかり	甲南女子	1244	296・315・299・334	02・3・26-28	静岡・掛川市
21	柴尾 佳なえ	大分東明	1220	299・306・286・329	03・3・26-28	静岡・掛川市
22	安田 聡美	札幌啓北商	1218	288・300・310・320	04・3・26-28	静岡・掛川市
23	坂井 綾乃	大分東明	1219	306・288・290・335	05・3・26-28	静岡・掛川市
24	林 享美	前橋	1238	299・311・303・325	06・3・26-28	静岡・掛川市
25	図師 未希絵	山陽女学園	1287	313・332・319・323	07・3・26-28	静岡・掛川市
26	図師 未希絵	山陽女学園	1281	328・323・309・321	08・3・26-28	静岡・掛川市
27	田中 明日香	札幌啓北商	1229	284・307・307・331	09・3・26-28	静岡・掛川市

選 抜 大 会 記 録

11回大会以前・15回大会以降（アウトドア）

男 子 の 部				
TOTAL	坂 野 太 一	1289 (296.323.321.349)	愛 産 大 三 河 (愛知)	第25回大会
90m	坂 野 太 一	285	愛 産 大 三 河 (愛知)	第25回大会
70m	坂 野 太 一	323	愛 産 大 三 河 (愛知)	第25回大会
50m	島 村 健 一	327	大 宮 開 成 高 校 (埼玉)	第20回大会
30m	坂 野 太 一	349	愛 産 大 三 河 (愛知)	第25回大会
	佐 藤 博 乙	349	N I T 駒 場 (東京)	第27回大会
女 子 の 部				
TOTAL	関 師 未希絵	1287 (313.332.319.323)	山 陽 女 学 園 (広島)	第25回大会
70m	関 師 未希絵	328	山 陽 女 学 園 (広島)	第26回大会
60m	関 師 未希絵	332	山 陽 女 学 園 (広島)	第25回大会
50m	合 澤 さや香	320	大 分 東 明 高 校 (大分)	第19回大会
30m	大 石 早 紀	345	相 良 高 校 (静岡)	第27回大会

12回大会～14回大会（インドア）

男 子 の 部				
TOTAL	松 田 浩 行	1288 (296.322.322.348)	柏 陵 高 校 (福岡)	第13回大会
90m	松 田 浩 行	296	柏 陵 高 校 (福岡)	第13回大会
70m	園 田 孝 史	322	横 浜 高 校 (神奈川)	第12回大会
50m	板 倉 幹 郎	322	三 浦 学 園 高 校 (神奈川)	第12回大会
30m	松 田 浩 行	348	柏 陵 高 校 (福岡)	第13回大会
女 子 の 部				
TOTAL	今 福 織 江	1297 (291.314.304.328)	大 分 東 明 高 校 (大分)	第12回大会
70m	今 福 織 江	315	大 分 東 明 高 校 (大分)	第12回大会
60m	小 出 美沙都	325	明 星 高 校 (大分)	第12回大会
50m	今 福 織 江	318	大 分 東 明 高 校 (大分)	第12回大会
30m	熊 谷 愛	344	柏 陵 高 校 (福岡)	第12回大会

日本高校記録

2009年 5 月11日現在

OUTDOOR RECURVE

男子

OUTDOOR RECURVE

女子

FITA ROUND

144 FITA ROUND	高橋 伸章	札幌啓北商業高校	1331	2007年
90M FITA ROUND	赤坂 清	米谷工業高校	316	2002年
70M FITA ROUND	坂野 太一	愛知産大三河高校	339	2007年
50M FITA ROUND	白附 亮	柏 陵 高 校	341	2009年
30M FITA ROUND	坂野 太一	愛知産大三河高校	355	2007年
3×144	松本 康太	1299	} ——— 3826	2002年
FITA ROUND	守屋 龍一	1275		
(TEAM)	赤坂 清	1252		
			日本	

FITA ROUND

144 FITA ROUND	図師未希絵	山陽女学園高校	1333	2008年
70M FITA ROUND	松永安紗子	甲南女子高校	329	2008年
60M FITA ROUND	松永安紗子	甲南女子高校	338	2008年
50M FITA ROUND	図師未希絵	山陽女学園高校	332	2007年
30M FITA ROUND	松永安紗子	甲南女子高校	351	2008年
3×144	瀬川ゆかり	1289	} ——— 3829	2002年
FITA ROUND	馬場可那子	1270		
(TEAM)	林 勇気	1270		
			日本	

OLYMPIC ROUND

72 Qual.ROUND	山本 悠太	舞 子 高 校	659	2007年
12 Final Match	坂野 太一	愛知産大三河高校	115	2007年
3×72	坂野 太一	648	} ——— 1929	2007年
Qual.ROUND	大島 淳	643		
(TEAM)	土岐 秀幸	638		
			愛知	
O.R.TEAM	市川 雅裕	日 本	218	2007年
MATCH	井上 直人			
	三宅 隆文			
24 Team Match	牧尾 諭			

OLYMPIC ROUND

72 Qual.ROUND	松永安紗子	甲南女子高校	655	2008年
12 Final Match	大江 玲奈	大津商業高校	112	2008年
3×72	図師未希絵	637	} ——— 1869	2007年
Qual.ROUND	大木 志織	632		
(TEAM)	大嶋 恵	600		
			日本	
O.R.TEAM	図師未希絵	日 本	217	2007年
MATCH	大木 志織			
	大嶋 恵			
24 Team Match				

50M・30M ROUND

50・30M ROUND	甲斐 祐樹	大分東明高校	685	1997年
50M	甲斐 祐樹	大分東明高校	336	1997年
30M	牧山 雅文	佐賀県立巖本高校	353	1997年
50・30M ROUND	長村 邦彦	667	} ——— 1982	2002年
Team Total	山本 祥詩	658		
	大石 哲寛	657		
			滋賀県立北大津高校	

50M・30M ROUND

50・30M ROUND	川内紗代子	福岡県立折尾	667	1996年
50M	小出美沙都	大分明星高校	322	1996年
30M	三宅由維子	北 大 津 高 校	350	2007年
50・30M ROUND	横田 知子	646	} ——— 1907	1994年
Team Total	今福 織江	645		
	三浦 洋子	616		
			大分東明高校	

DOUBLE FITA ROUND

288 FITA ROUND	島村 健一	大宮開成高校	2587	2002年
----------------	-------	--------	------	-------

DOUBLE FITA ROUND

288 FITA ROUND	酒井 杏菜	東海大相模高校	2562	2008年
----------------	-------	---------	------	-------

日本ジュニア記録

2009年5月11日現在

OUTDOOR RECURVE 男子

FITA ROUND

144 FITA ROUND	高橋 伸章	北海道	1331	2007年
90M FITA ROUND	赤坂 清	宮 城	316	2002年
70M FITA ROUND	坂野 太一	愛 知	339	2007年
50M FITA ROUND	白附 亮	福 岡	341	2009年
30M FITA ROUND	坂野 太一	愛 知	355	2007年
3×144 FITA ROUND (TEAM)	松本 康太 守屋 龍一 赤坂 清	1299 1275 1252	3826 日本	2002年

OLYMPIC ROUND

72 Qual.ROUND	山本 悠太	兵 庫	659	2007年
12 Final Match	坂野 太一	愛 知	115	2007年
3×72 Qual.ROUND (TEAM)	坂野 太一 大島 淳 土岐 秀幸	648 643 638	1929 愛知	2007年
O.R.TEAM MATCH	市川 雅裕 井上 直人 三宅 隆文	広 島	218	2007年
24 Team Match	牧尾 諭			

50M・30M ROUND

50・30M ROUND	甲斐 祐樹	大 分	685	1997年
50M	甲斐 祐樹	大 分	336	1997年
30M	牧山 雅文	佐 賀	353	1997年
50・30M ROUND Team Total	長村 邦彦 山本 祥詩 大石 哲寛	667 658 657	1982 滋賀	2002年

DOUBLE FITA ROUND

288 FITA ROUND	島村 健一	埼 玉	2587	2002年
----------------	-------	-----	------	-------

OUTDOOR RECURVE 女子

FITA ROUND

144 FITA ROUND	図師未希絵	広 島	1333	2008年
70M FITA ROUND	松永安紗子	兵 庫	329	2008年
60M FITA ROUND	松永安紗子	兵 庫	338	2008年
50M FITA ROUND	図師未希絵	広 島	332	2007年
30M FITA ROUND	松永安紗子	兵 庫	351	2008年
3×144 FITA ROUND (TEAM)	瀬川ゆかり 馬場可那子 林 勇氣	1289 1270 1270	3829 日本	2002年

OLYMPIC ROUND

72 Qual.ROUND	松永安紗子	兵 庫	655	2008年
12 Final Match	大江 玲奈	滋 賀	112	2008年
3×72 Qual.ROUND (TEAM)	図師未希絵 大木 志織 大嶋 恵	637 632 600	1869 日本	2007年
O.R.TEAM MATCH	図師未希絵 大木 志織 大嶋 恵	日 本	217	2007年
24 Team Match				

50M・30M ROUND

50・30M ROUND	川内紗代子	福 岡	667	1996年
50M	小出美沙都	大 分	322	1996年
30M	三宅由維子	滋 賀	350	2005年
50・30M ROUND Team Total	横田 知子 今福 織江 三浦 洋子	646 645 616	1907 大分	1994年

DOUBLE FITA ROUND

288 FITA ROUND	酒井 杏菜	神 奈 川	2562	2008年
----------------	-------	-------	------	-------

日本記録・FITA世界記録

OUTDOOR TARGET ARCHERY OLYMPIC DIVISION

男子

FITA ROUND

2009年4月1日現在

FITA ROUND	山 本 博	埼 玉	1352	2002年	OH,Kyo-Moon	KOR	1379	2000年
90M	山 本 博	埼 玉	326	2002年	JANG , Young-Ho	KOR	337	2003年
70M	山 本 博	埼 玉	344	1990年	KIM,JaeHun	KOR	348	2006年
50M	山 本 博	埼 玉	344	2000年	KIM,Kyung Ho	KOR	351	1997年
30M	山 本 博	埼玉	358	2002年	KYE,Dong-hyun	KOR	360/17	2002年
TEAM FITA ROUND (3×144)	古 川 高 晴 守 屋 龍 一 天 野 良 太	1329 1323 1303	3955 (日本)	2007年	JANG,Young-ho CHOI,Young-kwang IM,Dong-Hyon	KOR	4074	2003年

OLYMPIC ROUND

O.R.MATCH TOTAL(72)	古 川 高 晴	日 本	683	2007年	IM , Dong-Hyon	KOR	687	2004年
O.R.MATCH (12)	山 本 博	埼 玉	117	2002年	CHOI,Won-Jong	KOR	120	2005年
O.R.TEAM MATCH (3×72)	古 川 高 晴 天 野 良 太 守 屋 龍 一	668 665 656	1989	2007年	IM,Dong-Hyon LEE,Chang Hwan PARK,Kyung Mo	KOR	2039	2008年
O.R.TEAM MATCH 24 Team Match	天 野 良 太 大 野 佑 貴 石 津 優	大 分	228	2007年	LEE,Chang Hwan KIM,Yeom Chul IM,Dong-Hyon	KOR	231	2007年

＜日本最高記録＞ DOUBLE FITA ROUND

DOUBLE FITA ROUND	山 本 博	(埼 玉)	2663	2002年
70M	山 本 博	(埼 玉)	633	2002年
60M	松 下 和 幹	(神奈川)	664	1987年
50M	松 下 和 幹	(日 本)	669	1985年
30M	松 下 和 幹	(日 本)	707	1990年
TEAM DOUBLE PITA ROUND	山 本 博 松 下 和 幹 古 橋 照 司	2581 2580 2535	7696 (日本)	1988年

OUTDOOR TARGET ARCHERY
OLYMPIC DIVISION
女子
FITA ROUND

2009年4月1日現在

FITA ROUND	早川 浪	日 本	1363	2007年	PARK, Sung-Hyun	KOR	1405	2004年
70M	早川 浪	日 本	336	2007年	PARK, Sung-Hyun	KOR	351	2004年
60M	林 勇気	兵 庫	342	2006年	KIM. Yu-Mi	KOR	351	2004年
50M	浅野 真弓	佐 賀	335	2003年	PARK,Sung-Hyun	KOR	350	2003年
30M	浅野 真弓	佐 賀	355	1999年	YUN,Mi-Jin	KOR	360/15	2004年
TEAM FITA ROUND (3×144)	早川 浪 北畠紗代子 櫻澤 明代	1357 1332 1284	3973 日本	2007年	PARK,Sung-Hyum YUN,Mi-jin YUN.Ok-Hee	KOR	4129	2005年

OLYMPIC ROUND

O.RMATCH TOTAL(72)	早川 浪	神奈川	663	2008年	PARK,Sung-Hyun	KOR	682	2004年
O.R.MATCH(12)	早川 浪	日 本	114	2007年	YUN,Ok Hee	KOR	119	2008年
O.R.TEAM MATCH (3×72)	林 勇気 浅野 真弓 早川 浪	653 648 638	1939 日 本	2007年	PARK,Sung-Hyun LEE,Sung Jin Yun,Mi-Jin	KOR	2030	2004年
O.R.TEAM MATCH 24 Team Match	関師未希絵 大 木 志 織 大 島 恵	日 本	217	2007年	JOO,Hyun-Jung PARK,Sung-Hyun YUM,Ok Hee	KOR	231	2008年

〈日本最高記録〉
DOUBLE FITA ROUND

DOUBLE FITA ROUND	浅野 真弓	学 連	2653	1997年
70M	浅野 真弓	佐 賀	650	2002年
60M	児玉 晶子	日 本	664	1986年
50M	浅野 真弓	佐 賀	659	2003年
30M	浅野 真弓	学 連	700	1997年
TEAM DOUBLE FITA ROUND	児玉 晶子 柴田 晶与 石津 裕子	2531 2495 2463	7489 日 本	1986年

INDOOR TARGET ARCHERY
OLYMPIC DIVSION
男子

18m (60)	山 本 博	埼 玉	593	1999年	FRANGILLI,Michele	ITA	597	2001年
25m (60)	山 本 博	埼 玉	592	1994年	FRANGILLI,Michele	ITA	598	2001年
Q.R.MATCH(12)	古 川 高 晴	日 本	120	2007年	JOHNSON,Richard	USA	120	1995年
Q.R.TEAM MATCH(24)	古 川 高 晴	日 本	237	2007年	IVASHKO,Markiyan	UKR	238	2007年
(18m)	田 畑 隼 剛				RUBAN,Viktor			
	脇 野 智 和				SERDYUK,Oleksandr			

女子

18m (60)	早 川 浪	日 本	588	2009年	SCHUH,Berengere	FRA	592	2009年
25m (60)	池 垣 倫 子	北 海 道	569	1994年	ERICSSON Petra	SWE	592	1991年
Q.R.MATCH(12)	大 塚 妙 子	学 連	120	2006年	VALEEVA Natalia	MLD	120	1995年
Q.R.TEAM MATCH(24)	早 川 浪	日 本	228	2007年	PALEKHA,Kateryna	UKR	235	2008年
(2×27)	寺 田 春 菜				DOROKHOVA,Tetyana			
	寺 井 真 美				LOBZHENIDZE,Yulia			

平成 年 月 日

各都道府県
アーチェリー専門部委員長 様

全国高体連アーチェリー専門部
競 技 部

平成21年度 ランキング表記録収集について（依頼）

貴下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃はアーチェリー競技の向上と選手強化にご精進されていることに深く敬意を表します。

さて、標記の件、全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部に登録している全ての県から記録を収集してランキング表に、ふさわしいものにしたいと思います。ご協力をお願いします。

記

1、平成19年度よりランキング表担当者が変わっています。

2、日 程	記録収集	4月～11月20日
	受付開始	11月1日～
	締切期日	11月20日（必着）

3、・20年度は全県添付ファイルで届いております。

- ・得点記録集計データが必要な県は返信メールで送ります。
- ・メールの鑑には県名、学校名、入力責任者、電話番号を記入して送付する。
- ・送付した後は、必ず返信メールを確認してください。
- ・シングルラウンドは上位者だけでなく多くのデータを送って下さい。

4、送付するデータ シングルラウンド
 70mラウンド
 インドア18mラウンド（インドアは前年度データを入力する）

5、送付先

〒080-0833 北海道帯広市稲田町基線14番地7

北海道帯広工業高等学校 行場 義修 宛

TEL 0155-48-5650

FAX 0155-48-2680

メールアドレス ymgyon731@yahoo.co.jp

注 20年度より全国選抜大会のシード選手についてはランキング表よりの抽出にはなっていません。シード選手の決定については別様式での申請方式となっていますのでご注意ください。

平成 年 月 日

各都道府県
アーチェリー専門部委員長 様

(財) 全国高等学校体育連盟
アーチェリー専門部

「JOCジュニアオリンピックカップ第28回全国高等学校アーチェリー選抜大会」 シード選手選出方法及び申請について(依頼)

本年度開催の大会「シード選手選考方法」が下記のとおりに変更になりました。つきましては、各都道府県登録選手にご確認の上、所定様式にて申請をお願いします。

記

『選出方法』

1. 選考人数 原則男女各25名とする。
2. 選出基準 当該年度4月1日より11月20日までの、FITAシングルラウンドの公認記録1,200点以上（男女とも）の選手。
*年度当初の公認申請された試合であれば、他都道府県主催の試合であっても公認記録として認める。
3. 選出手順 (1) 各都道府県の専門委員長が、責任をもって該当選手の記録及び出場意志を確認して、所定の様式で申請をする。
(2) 申請のあった記録上位の男女各25名の選手に出場資格を与える。
なお、25位の記録が同点の場合は、記録を優先し25名を超えることもある。
ただし申請選手が25名に満たない場合は、補充は行わない。

『申請について』

1. 申請方法 所定様式の申請書を各都道府県委員長取りまとめ一括して下記の送付先に書留郵便で送付すること。
〒506-0059 岐阜県高山市下林町353 高山西高等学校内
(財) 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部事務局宛
2. 申請期限 平成21年11月20日（金）

*申請記録に関しては、各都道府県委員長が責任を持って、全日本アーチェリー連盟公認試合であることと、その記録の公認申請が完了していることを、必ず確認の上、申請を行ってください。

「JOCジュニアオリンピックカップ第28回全国高等学校アーチェリー選抜大会」

シード選手申請書

都道府県名	都道府県番号

フリガナ		学年	全ア連登録・バッジ番号	
選 手 名			H —	
			バッジ種類	
			バッジ番号	

学 校 名	
-------	--

申 請 点	申請点獲得試合名・期日	公認記録申請団体
点		
	年 月 日	

上記の選手を _____（都道府県）代表として申請します。

平成 年 月 日

_____（都道府県）高等学校体育連盟 アーチェリー専門部委員長

委員長名 _____ 印

強化指定選手 推薦の留意事項

「高校生からオリンピック選手に」を目標に掲げた事業である。

- ・日本代表として、都道府県の代表として、そして学校の代表として誇れる選手でなくてはならない。
- ・競技記録も大事であるが、常に心身を練磨して、礼節を尊び、自己の修養に努めるような優れた人材でなくてはならない。

上記を念頭に置かれて、各地区強化委員長へ所定の様式にて申請をお願いします。

以 上

(財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部
強化指定選手申請書

フリガナ
氏名

顧問 氏名・印

印

学 校 名

高等学校

学 年

年

男 ・ 女

学 校 住 所 〒

学校電話番号

登 録 番 号

※記入内容は間違えのないように記入すること。

バッチの種類

バッチの番号

FITA ROUND	記録点	日 時	試 合 名		試 合 会 場 (都道府県・市町村)	
シングルラウンド	点	20 / /				
90／70m	点	※シングルラウンドの内訳を記入				
70／60m	点					
50m	点	練習時の最高得点				
		90m/70m	70m/60m	50m	30m	合 計
30m	点					

70m ROUND	記録点	日 時	試 合 名	試 合 会 場 (都道府県・市町村)
70m 72射	点	200 / /		
①70m 36射	点	※70mラウンドの内訳を記入		
②70m 36射	点			

インドア	記録点	日 時	試 合 名	試 合 会 場 (都道府県・市町村)
18m 60射	点	200 / /		
①18m 30射	点	※インドアラウンドの内訳を記入		
②18m 30射	点			

射型写真

正面

背面

後方

以下の質問に答えてください。

①身体的特徴

身長 cm

体重 kg

②弓具の特徴

弓のサイズ インチ

弓のポンド ポンド
(実質ポンド)

矢の長さ インチ
(ポイント先端からnock溝まで)

矢のサイズ
(例:X10 550)

③練習時間と行射本数(平均)

平日 時間

土日 時間

平日 本

土日 本

月間練習日数 約 日

④アーチェリー以外のスポーツ歴 (例:剣道 3年間:中学校時代)

⑤高校卒業後の進路希望

⑥アーチェリーについての将来の目標

推薦顧問特記事項

地 区 (ブロック)名		都道府県委員長	ブロック強化委員長	全国高体連強化委員長
		印	印	印

高校公認記録規程

- 第1条 全日本アーチェリー連盟（以下「全ア連」という。）規約第6章第138条にもとづき、全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部（以下「本専門部」という。）事業計画（様式Ⅰ）により提出し認められたもの。
- 第2条 本連盟の加盟・登録者が、この規定の定めるところにより、その加盟学校および登録構成員が、以下にかかげる諸条項のもとに行われた競技会において作られた記録に限り公認申請することができる。
- 第3条 日本高校記録は、全ア連競技規則第138条の外、次の条件を満たすこと。
- 1) 当該年の4月1日現在18歳未満の高校生の記録であること。ただし、定時制生徒は19歳未満とする。
 - 2) (1)全ア連が公認した競技会における記録。
(2)各都道府県単位または地域高校競技会の記録。
ただし、印刷したプログラムがあり、競技委員長・審判長・射場長は公認審判員であること。
(3)50M・30Mラウンド及びハーフラウンド団体の記録は、ハーフラウンドの競技会の記録であること。
- 第4条 個人の距離別の記録公認については、第3条に規定された競技会において樹立されたものを申請することができる。
- 第5条 前条に定める競技会の記録公認申請は、競技の日より原則として1カ月以内に主催または主管団体長が前条の確認をなし、全ア連所定の記録承認申請書（連盟様式6）に必要事項を記載し、全ア連事務局に提出するものとする。
- 第6条 全ア連理事会で審査の結果、新記録として承認されたときは、その旨を本専門部においても発表し、高等学校記録証を交付する。
- 第7条 毎年12月10日付をもって、各都道府県高体連ア専門部または各都道府県ア協会は第3条に定めた競技会による当該都道府県の高等学校最高記録を保管し、その写しを毎年12月20日までに本専門部事務局まで送付しなければならない。
- 第8条 本規定は、本専門部理事会において改廃する。
- 第9条 本規定は昭和57年5月9日より施行する。

昭和60年4月1日一部改正

昭和63年2月11日一部改正

平成6年8月5日一部改正

平成8年3月26日一部改正

申請書送付先

〒150 東京都渋谷区神南1-1-1

岸記念体育会館内 全日本アーチェリー連盟 宛

印

殿

会 長 名

— 70 —

20 年 月 日

(社)全日本アーチェリー連盟会長 様

競技団体名 _____

競技団体会長名 _____ 印

新記録承認申請書

下記の競技会において、新記録〔日本記録、日本国際記録、日本ジュニア記録、日本高校記録（参考記録）〕が作られましたので、この記録の承認を申請・報告いたします。

競技会名							
開催日							
競技会場							
(所在地)		都道府県		市町村(区)			
競技責任者		印 (競技委員長の署名・捺印)					
競技種目					得点記録		
(選手名又はチーム名)			(勤務先名又は学校名) 個人記録の時のみ記入				
記録内容	区分	選手名	登録番号	m	m	m	m
	個人	X					
	団体	①					
		②					
		③					
(備考) 1. 申請書は、新記録が樹立された種目毎に1枚あて提出すること。 新記録対象項目を丸印で囲むこと。 2. 添付書類の ①スコアカード ②競技会プログラム ③競技会成績一覧表を必ず提出すること。							

本連盟は、上記の記録を承認いたしました。

平成 年 月 日

社団法人 全日本アーチェリー連盟

会長

印

専 門 部 競 技 会 計 画

平成21年度（2009年）

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）アーチェリー競技《滋賀県》

第28回全国高等学校アーチェリー選抜大会《静岡県掛川市「つま恋」》

平成22年度（2010年）

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）アーチェリー競技《沖縄県》

第29回全国高等学校アーチェリー選抜大会《静岡県掛川市「つま恋」》

平成23年度（2011年）

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）アーチェリー競技《青森県》

第30回全国高等学校アーチェリー選抜大会《静岡県掛川市「つま恋」》

大 会 開 催 地 （ 予 定 ）

和 歴	西歴	I H ・ 選 手 権	選 抜 大 会	国 体
平成21年	2009	滋 賀	静岡県・掛川市	新潟県・吉田町
平成22年	2010	沖 縄	静岡県・掛川市	千葉県・船橋市
平成23年	2011	青 森	静岡県・掛川市	山口県・周防大島町
平成24年	2012	ブロック開催 北信越	静岡県・掛川市	岐阜県・高山市

I H は 東 地区……………北海道・東北・関東地区（15都道府県）

中 地区……………北信越・東海・近畿地区（15府県）

西 地区……………中国・四国・九州地区（17県）

のローテーション（東・中・西）で9年に1回の開催。

平成21年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会

高円宮賜牌 第42回全国高等学校アーチェリー選手権大会

主 催 (財)全国高等学校体育連盟 (社)全日本アーチェリー連盟
滋賀県 滋賀県教育委員会 大津市 大津市教育委員会

後 援 文部科学省 (財)日本体育協会 日本放送協会
(財)滋賀県体育協会 大津市体育協会

主 管 (財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部
滋賀県高等学校体育連盟 滋賀県アーチェリー協会

協 賛 コカ・コーラ

1 期 日

- | | | |
|-------------|----------------------------------|-----------------|
| (1) 公 式 練 習 | 平成21年 8 月 3 日(月) | 12時00分～ |
| (2) 開 会 式 | 平成21年 8 月 3 日(月) | 15時30分～ |
| (3) 競 技 | 平成21年 8 月 4 日(火)
～ 8 月 6 日(木) | 8 時40分～
3 日間 |
| (4) 閉 会 式 | 平成21年 8 月 6 日(木) | 競技終了後 |

2 会 場

- | | |
|-----------|--|
| (1) 開 会 式 | 大津市立皇子山総合運動公園 陸上競技場
所在地 〒520-8575 大津市御陵町 4-1
最寄駅 JR湖西線 大津京駅 徒歩 7 分
T E L 077-522-7065
(荒天時) 滋賀県立大津商業高等学校 体育館 |
| (2) 競 技 | 大津市立皇子山総合運動公園 陸上競技場 |
| (3) 閉 会 式 | 大津市立皇子山総合運動公園 陸上競技場
(荒天時) 滋賀県立大津商業高等学校 体育館 |
| (4) 練習会場 | 大津市立皇子山総合運動公園 多目的運動広場
所在地 〒520-8575 大津市御陵町 4-1 |

3 競技種目

競技の種目・種類・種別は次のとおりとする。

- | | |
|---------|---|
| (1) 種 目 | リカーブ部門、団体競技・個人競技 |
| (2) 種 類 | 予選ラウンドにおいては団体戦・個人戦ともに F I T A 70m 予選ラウンドとし、
決勝ラウンドでは団体戦・個人戦ともに マッチラウンドとする。 |
| (3) 種 別 | 男子の部・女子の部 |

4 競技日程

日 程	実 施 内 容	時 間	摘 要
	8月2日(日)	10:00 ~ 16:00	練習会場開設
	8月3日(月)	10:00 ~ 11:00	監督会議
		12:00 ~ 14:30	公式練習・弓具検査
		15:30 ~ 16:30	開会式
		9:00 ~ 14:30	練習会場開設
1日目	8月4日(火) 団体・個人競技 予選ラウンド	8:40 ~ 12:30	男子 予選ラウンド
		13:20 ~ 17:10	女子 予選ラウンド
		13:00 ~ 17:40	男子・女子予選 通過校(選手)発表 (掲示発表による)
		9:00 ~ 16:30	練習会場開設
2日目	8月5日(水) 個人競技 決勝ラウンド (マッチラウンド) 準々決勝戦より 交互射ち・ 男女交互進行による	8:40 ~ 9:30	男女1回戦1組目
		9:45 ~ 10:35	男女1回戦2組目
		10:55 ~ 11:20	男女2回戦
		11:35 ~ 12:00	男女3回戦
		12:45 ~ 13:15	男女準々決勝戦
		13:30 ~ 14:00	男女準決勝戦
		14:15 ~ 14:45	男女3位決定戦
		15:00 ~ 15:30	男女優勝決定戦
		16:00 ~	個人戦 表彰式
		9:00 ~ 16:30	練習会場開設
3日目	8月6日(木) 団体競技 決勝ラウンド (マッチラウンド) 準決勝戦より 交互射ち・ 男女交互進行による	8:40 ~ 9:25	男女1回戦1組目
		9:40 ~ 10:25	男女1回戦2組目
		10:35 ~ 11:05	男女準々決勝戦
		11:40 ~ 12:25	男女準決勝戦
		12:40 ~ 13:25	男女3位決定戦
		13:40 ~ 14:25	男女優勝決定戦
		15:15 ~ 16:10	団体戦 表彰式・閉会式

※タイムテーブルは予定時間のため、天候その他により変更することがあります。

5 競技規則

2008～2009年 (社)全日本アーチェリー連盟競技規則および大会運営規定による。

全国高体連アーチェリー専門部活動要綱（安全対策）

1. 活動目的

クラブ活動としてアーチェリーを正しく真剣に学び、技術の向上を図るとともに、心身を練磨して、礼節を尊び、自己の修養に努め、立派な人間形成を目指すものとする。また、部活動を通じ、先輩後輩の集団生活の中から、和の大切さを学び、部員相互の親睦を深めることを持って目的とする。

2. 活動内容

- (1) 練習日 学校長または顧問の承諾を得た日とする。
- (2) 合 宿 学校長の承諾を必要として以下のとおりとする。

- 1) 学校（部活）主催の合宿
- 2) 各都道府県アーチェリー協会主催の合宿
- 3) 各都道府県高体連主催の合宿

(3) 対外試合

- ・高体連主催の各種大会
- ・県または市協会（競技団体）が主催し、県高体連が共催する大会
- ・競技団体が主催し、高体連が主催する大会
- ・全国高体連主催の大会
- ・競技団体が主催し、全国高体連が共催する大会
- ・国民体育大会及び予選大会
- ・教育委員会が主催する都道府県内の市区町村大会
- ・競技水準の高い者を選抜して開催する大会
- ・学校長の承諾を得て参加する練習試合及び招待試合

3. 練習内容

- ・練習内容は主将が他の役員と相談し、顧問教員の許可を得て決定する。
- ・随時筋力トレーニング、ランニング等のトレーニングを導入する。
- ・部員は、いかなる場合も指導教員及びコーチの指示に従わなければならない。

4. 安全対策（アーチェリー部員の遵守項目）

- ・弓具は常に点検すること（特に弦切れ）
- ・他人の弓具に無断でふれないこと
- ・アームガード等は必ず使用すること
- ・ストリンガーで弦を張るとき、弓の真上に顔をおかないようにする
- ・身体にフィットした服装で行射すること（上着のポケット等に物を入れたりして行射しないこと）

- ・ 的の方向に人がいたら決して行射しないこと
- ・ 人のいる方向に向いてたとえ矢をつがえていなくても弓を引かないこと
- ・ セットアップの時、弓を顔の高さより上段に構えて引き込み（ドローイング）をしないこと
- ・ 空引き（矢をつがえずに弦を離すこと）はしない
- ・ 矢取りは、全員同時に合図をもって行うこと
- ・ 矢を抜くとき、矢の後方に人がいないことを確認してから抜くこと（他人の目をつくことがある）
- ・ 的の後方に矢取りに行くときは安全を確認しておこなうこと
- ・ 弓は土の上に置かず、グラウンドクイーバー等を使用すること

5. 健康管理

- ・ 体調の悪い場合は無理に参加しないこと
- ・ 練習中気分が悪くなったときは顧問にすぐ知らせること
- ・ 日々規則正しい生活をし、各自健康に留意すること

6. その他

- ・ 練習を遅刻、欠席する場合は責任者に届け出ること
- ・ 先生、先輩はもちろん、お互いにきちんと挨拶をかわすこと
- ・ アーチャーとして気品ある行動をとること

服 装 規 定

競技部 競技委員会 細則
平成12年 8 月 8 日改定
平成17年 8 月10日改定
平成21年 3 月25日改定

I ユニフォームは、チーム内で統一されていること。統一の範囲は上衣・下衣とする。

1、上衣

学校名は背面もしくは前面に、都道府県名は右腕の袖口に、それぞれ1ヶ所明示しなければならない。なお、いずれも弓具装着時に視認できる位置に表示する。

その他の名称等は表示してはならない。

(その他の表示等には学校名、クラブ名等の愛称も含む)

長袖・半袖の襟つきとし同一デザインならば混在し着用できる。裾は下衣の中に入れ、外に出してはならない。尚、襟については立ち襟など、襟としてはっきりしないものについては認めない。

2、下衣

スポーツにふさわしいスタイルのウェアを着用すること。無地(単一色)で男子はスポーツスラックス又はショートパンツとし、女子はスポーツスラックス又はスカート・ショートパンツを着用する。

ショートパンツについては、競技者が腕を垂らした時に指先より長く、かつ膝頭が見えること。スラックスとショートパンツの混在は認めない。

なお、綿パン、オーバーサイズ、バギーパンツ、スエット、デニム等は競技用として認めない。

II 靴、靴下に関して

すべて白を基調としたものとする。

1、靴

アーチェリー競技に適した運動シューズとする。

(カジュアル、ダンス、タウン等の競技に適さないと認められるものは使用できない。)

2、靴下

ルーズソックス等は認めない。

III その他

1、チームとは登録選手、マネージャーとする。

2、監督が競技場内に立ち入るときは、選手と同じ上衣を着用しなければならない。

下衣については上記規定を厳守することが望ましい。靴は白地を基調とする運動シューズとする。

3、使用頻度、経年による上衣の退色等は認める。

4、大会の場にふさわしくない服装は認めない。

5、視認できる部分の商標の大きさ基準は、30cm以内とする。

6、帽子は、白を基調とし、統一をする。

IV 上記の規定外の服装に関しては競技委員長の裁定に委ねる。

V 競技用ゼッケンの装着位置

上衣背面に四隅で止め、ゼッケンにより学校名等の視認が妨げられない位置に装着する。

主催者側で用意するゼッケンは縦15cm、横25cm。

なお、本規定は平成21年4月1日より実施するものとする。。

(財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部

全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約

第1章 名 称

第1条 本専門部は全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部と称する。

第2条 本専門部の事務局は部長指定の学校に置く。

第2章 目 的

第3条 本専門部は全国高等学校体育連盟（以下「全国高体連」と称する）規約第3条に基づき、高等学校におけるアーチェリー競技の健全な育成発展を図ることを目的とする。

第3章 事 業

第4条 本専門部は第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 全国大会開催に関する事項の審議並びに執行。
- (2) アーチェリーの普及並びに競技力の向上に関する事項。
- (3) アーチェリーの講習及び調査研究。
- (4) 関係団体との連絡。
- (5) その他目的達成に必要な事項。

第4章 組 織

第5条 本専門部は全国高体連規約第6条に基づき、各都道府県アーチェリー専門部をもって組織する。

第5章 役 員

第6条 本専門部は次の役員を置く。

(1) 役員

1. 部 長 1名 2. 副部長 若干名 3. 委員長 1名
4. 副委員長 若干名 5. 常任委員（ブロック代表9名＋若干名）
6. 委 員（各都道府県より1名） 7. 監 事 2名 8. 事務局長 1名

(2) 本専門部は顧問を置くことができる。

第7条 役員の任期は2ケ年とする。但し、再任は妨げない。補欠によって就任した役員の任期は前任者の残任期間とする。

第8条 本専門部の役員は校長、教諭より選出する。但し、顧問を除く。

- (1) 部長及び副部長は委員の推薦により、全国高体連理事会の承認を得て、部長をこれを委嘱する。
- (2) 常任委員は全国9ブロック（北海道・東北・関東・北信越・東海・近畿・中国・四国・九州）において選出された1名と若干名の推薦者を部長これを委嘱する。
- (3) 委員は各都道府県高体連アーチェリー専門部より1名を選出する。
- (4) 委員長及び副委員長並びに事務局長は常任委員会にて選出し、全国専門委員長会（以下委員会と称する）にて承認する。
- (5) 監事は委員会で選出する。
- (6) 顧問は委員会で推挙することができる。

第9条 役員の任務及び構成は次のとおりとする。

- (1) 部長は本専門部を代表し、会務を統轄し全国高体連理事会に出席する。
副部長は部長を補佐し、部長事故あるときはその職務を代行する。
- (2) 三役は三役会（部長、副部長、委員長、副委員長、事務局長）を構成し代表者会（部長、副部長、委員長、副委員長、事務局長、競技委員長、強化委員長、審判委員長、総務委員長）とともに本専門部の企画、立案する。
- (3) 常任委員は、常任委員会（部長、副部長、委員長、副委員長、事務局長、常任委員）を構成し、本専門部の企画立案するとともに委員会の承認をえてその執行にあたる。
- (4) 委員は委員会（各都道府県代表、部長、副部長、委員長、副委員長、常任委員、監事、顧問）を構成し、本専門部の重要事項を審議決定する。
- (5) 監事は本専門部の会計を監査し、その結果を委員会に報告する。
- (6) 顧問は本専門部の組織運営について委員会並びに常任委員会の諮問に応ずる。

第6章 会 議

第10条 委員会は年1回部長が召集し、次の事項を審議する。但し、部長が必要と認めた場合または委員の $\frac{1}{3}$ 以上から会議の目的事項を示して請求があった場合は、速やかに委員会を召集しなければならない。

(1) 会議では次の事項を審議する。

ア. 事業報告並びに計画 イ. 決算並びに予算
ウ. 役員の選出 エ. 規約の改正 オ. その他の重要事項

第11条 常任委員は必要に応じ、部長がこれを召集する。常任委員は常任委員会の開催を要請できる。

第12条 委員会及びに常任委員会は総会の $\frac{1}{2}$ 以上の（委任状を含む）の出席がなければ開くことができない。すべての会議は部長が議長となる。

第7章 専門委員会

第13条 本専門部の事業遂行のため、各種の専門委員会を設けることができる。

(1) 専門委員会の名称・目的及び委員は委員会の決議を経て部長が定める。

(2) 専門委員会の規定は別にこれを定める。

第8章 事 務 局

第14条 本専門部に事務局をおく。事務局の規定は別にこれを定める。

第9章 規約の変更

第15条 本専門部の規約は委員会において、委員の $\frac{2}{3}$ 以上の同意を得て変更することができる。

第10章 会 計

第16条 本専門部の経費は補助金・助成金その他の収入によってこれをあてる。

第11章 付 則

第17条 規約の施行については必要な事項は委員会の議決を経て部長が定める。

附則 この規程は平成元年2月11日から施行する。

平成5年8月1日一部改正

総務委員会規程

- 第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第13条にもとづき総務委員会（以下本委員会と称する）を設ける。
- 第2条 本委員会は次の事業を処理する。
1. 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第4条の事業に必要な資金を調達すること。
 2. 優秀選手の表彰に関すること。
 3. 関係功労者の表彰に関すること。
 4. 規約改正に関すること。
 5. 機関誌の発行に関すること。
- 第3条 本委員会は次の委員をもって組織する。
1. 本委員会において推薦された若干名の委員。
 2. 部長が常任委員の中から指名する若干の委員。
- 第4条 本委員会は委員長1名、副委員長1名、委員若干名を置く。
- 第5条 委員長ならびに副委員長は、委員の互選とし部長が委託する。
- 第6条 委員長は本委員会を代表し、本委員会の会務を掌握する。
- 第7条 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。
- 第8条 委員の任期は2ケ年とする。ただし、再任は妨げない。補欠によって就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 第9条 本委員会は委員長が召集し、その議長となる。
- 第10条 本委員会が事業を処理するにあたっては、常任委員会にはかり、承認を受ける。
- 第11条 緊急事項で本委員会に付議することができないときは常任委員会が代行し、次の本委員会に報告し承認を受ける。

附則 この規程は昭和58年8月1日から施行する。

昭和60年8月10日一部改正

平成元年7月27日一部改正

平成5年8月1日一部改正

競 技 委 員 会 規 程

- 第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第13条にもとづき競技委員会（以下本委員会と称する）を設ける。
- 第2条 本委員会は次の事業を処理する。
1. 競技会に関する基本方針を確立すること。
 2. 全国高等学校アーチェリー選手権大会および選抜大会の実施方法その他の重要事項を審議すること。
 3. 本専門部関係の競技会の調整をはかること。
 4. 各競技会の記録整理および認定保存をはかること。
 5. その他競技に関する必要事項。
- 第3条 本委員会は次の委員をもって組織する。ただし、必要に応じて臨時の委員を置くことができる。
1. 本委員会において推薦された若干名の委員。
 2. 部長が常任委員の中から指名する若干の委員。
- 第4条 本委員会は委員長1名、副委員長1名、委員若干名を置く。
- 第5条 委員長および副委員長は、委員の互選とし部長が委託する。
- 第6条 委員長は本委員会を代表し、本委員会の会務を掌握する。
- 第7条 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。
- 第8条 委員の任期は2ヶ年とする。ただし、再任は妨げない。補欠によって就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 第9条 本委員会は委員長が召集し、その議長となる。
- 第10条 本委員会が事業を処理するにあたっては、常任委員会にはかり、承認を受ける。
- 第11条 緊急事項で本委員会に付議することができないときは常任委員会が代行し、次の本委員会に報告し承認を受ける。

附則 この規程は昭和58年8月1日から施行する。

昭和60年8月10日一部改正

平成元年7月27日一部改正

平成5年8月1日一部改正

審判委員会規程

- 第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第13条にもとづき審判委員会（以下本委員会と称する）を設ける。
- 第2条 本委員会は次の事業を処理する。
1. 競技会への審判員派遣に関する基本方針を確立すること。
 2. 審判員養成および研修事業に関すること。
 3. 審判資格修得および更新に関すること。
 4. その他、競技規則および審判に関する必要な事項。
- 第3条 本委員会は次の委員をもって組織する。ただし、必要に応じて臨時の委員を置くことができる。
1. 全国9地区（ブロック）の審判委員会委員長および専門部長が常任委員の中から指名する若干名の委員。
 2. 委員会で推薦された若干名の委員。
- 第4条 本委員会は委員長1名、副委員長1名、委員若干名を置く。
- 第5条 委員長および副委員長は、委員の互選とし部長が委託する。
- 第6条 委員長は本委員会を代表し、本委員会の会務を掌握する。
- 第7条 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。
- 第8条 委員の任期は2ケ年とする。ただし、再任は妨げない。補欠によって就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 第9条 本委員会は委員長が召集し、その議長となる。
- 第10条 本委員会が事業を処理するにあたっては、常任委員会にはかり、承認を受ける。
- 第11条 緊急事項で本委員会に付議することができないときは常任委員会が代行し、次の本委員会に報告し承認を受ける。

附則 この規程は平成元年7月27日より施行する。

平成5年8月1日一部改正

強 化 委 員 会 規 程

- 第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第13条にもとづき強化委員会（以下本委員会と称する）を設ける。
- 第2条 本委員会は次の事業を処理する。
1. 強化ならびに普及活動に関する計画立案と、その推薦および指導に関すること。
 2. 国際競技等に代表選手を派遣すること。
 3. 指導者の養成および活動に関すること。
 4. その他、強化、普及に関する必要な事項。
- 第3条 本委員会は次の委員をもって組織する。
1. 本委員会において推薦された若干名の委員。
 2. 部長が常任委員の中から指名する若干の委員。
- 第4条 本委員会は委員長1名、副委員長1名、委員若干名を置く。
- 第5条 委員長および副委員長は、委員の互選とし部長が委託する。
- 第6条 委員長は本委員会を代表し、本委員会の会務を掌握する。
- 第7条 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。
- 第8条 委員の任期は2ヶ年とする。ただし、再任は妨げない。補欠によって就任した委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 第9条 本委員会は委員長が召集し、その議長となる。
- 第10条 本委員会が事業を処理するにあたっては、常任委員会にはかり、承認を受ける。
- 第11条 緊急事項で本委員会に付議することができないときは常任委員会が代行し、次の本委員会に報告し承認を受ける。

附則 この規程は昭和58年8月1日から施行する。

平成元年7月27日一部改正

平成5年8月1日一部改正

事務局規程

第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部規約第14条にもとづき事務局に関わる規定を定める。

第2条 事務局は次の事業を処理する。

1. 全国高等学校体育連盟との連絡等に関すること。
2. 各大会における関係機関への連絡等に関すること。
3. 全日本アーチェリー連盟と各都道府県アーチェリー協会（連盟）との連絡等に関すること。
4. 各都道府県高等学校体育連盟アーチェリー専門部との連絡に関すること。
5. 会員登録に関すること。
6. その他部長が指定する事項を処理する。

第3条 事務局には次の職員を置く。

事務局長 1名 事務員 若干名

第4条 事務局長は、事務局を統轄し、事務局員を指導監督する。

第5条 事務局員の数並びにその任命は常任委員会の承認を得て事務局長が行う。

第6条 事務局員は事務局長の命を受け、本専門部会の事務を処理する。

第7条 事務局長の任期は2ケ年とする。ただし、再任は妨げない。

附則 この規程は平成元年7月27日より施行する。

平成5年8月1日一部改正

アーチェリー専門部表彰規程

- 第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部（以下専門部と称する）では、表彰に関する規程を次の通り定め、その該当者に対し表彰する。
- 第2条 この規程は全国高等学校体育連盟アーチェリー競技の普及振興に功績があった者等に対し表彰を行うとともに、全国高等学校体育連盟表彰規程の被表彰者の推薦母体に資することを目的とする。
- 第3条 前条に定める被候補は、次の各号から推薦するものとする。
1. 本専門部長・専門委員長・専門部役員。
 2. 各都道府県専門部長・専門委員長。
 3. その他。
- 第4条 表彰者の選考は部長・副部長・委員長・副委員長・事務局長があたり、常任委員会の承認を受けるものとする。
- 第5条 表彰は、常任委員会または全国高等学校アーチェリー選手権大会において行う。
- 第6条 本規程表彰者推薦のための基準は次の通りとし、重複表彰はしない。
1. 本専門部長・専門委員長・専門部役員。
 - 1) 専門部役員については、3期（6年）以上とする。
 2. 各都道府県専門部長・専門委員長。
 - 1) 専門委員長については6年以上とする。
 3. その他、特に功績のあった者。
- 第7条 推薦手続きは毎年4月中旬・10月中旬までに本専門部事務局宛に提出する。
- 第8条 経費は本専門部一般会計より支出する。

附則 この規程は昭和58年8月1日より施行する。

平成元年7月27日一部改正

平成3年7月25日一部改正

アーチェリー専門部慶弔規程

第1条 全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部（以下「専門部」と称する）では、慶弔に関する規定を次の通り定め、その該当者に対し敬意を表することができる。

第2条 その基準と範囲は次のとおりとする。

1) 慶事に関して

ア) 功績者および関係役員等が、他からの栄誉を称えられた場合。

2) 弔事に関して

ア) 功績者および関係役員等に不幸が生じた場合。

3) 範囲

ア) 記念品または弔慰金等およびこれらの電文とする。

第3条 その他、この規程に定めない特別の場合については、常任委員会の承認を得て敬意を表することができる。

ただし、緊急の場合は部長がこれを支出し、常任委員会に報告・承認を得るものとする。

第4条 経費は本専門部一般会計より支出する。

附則 この規程は、平成2年4月1日より施行する。

(財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 事務局及び口座について

記

【(財)全国高等学校体育連盟 アーチェリー専門部事務局】

〒506-0059

岐阜県高山市下林町353 高山西高等学校内

TEL 0577-32-2590, 2591

FAX 0577-33-9911

【(財)全国高等学校体育連盟 アーチェリー専門部事務局の口座】

銀行名 大垣共立銀行 高山支店 (店番140)

預金種目 普通預金

口座番号 121836

名称 (財)全国高等学校体育連盟 アーチェリー専門部

津田博司

ザイ) ゼンコクコウトウガッコウタイイクレンメイ

競技会の公認についての連絡

全国高体連アーチェリー専門部

事務局

全国高等学校アーチェリー選抜大会の要項を発送致しましたが、各都道府県で実施している全日本アーチェリー連盟公認試合の申請及び結果報告についてさまざまな問題が発生しております。

通達や登録用紙送付・全国委員長会議等において指示をして参りましたが、依然として申請並びに結果報告に問題があり、出場資格の公認において重大なるミスが明らかになっている都道府県があります。特に、ランキング表上位20名の出場審査におきまして、全日本アーチェリー連盟に結果報告書の提出されていない大会があります。

今回に限り、全日本アーチェリー連盟競技部の特別の計らいにより参加を認めましたが、次年度大会より公認申請と結果報告がなされていない記録に関しては失格とする処置を取ります。

生徒の将来にかかわる重大な問題でもありますので、くれぐれも公認規定と各種の報告書の処理を熟読・理解し対処お願い致します。

◎高体連事務局に年間行事計画を提出 4/20締め切り（指定用紙）

◎全日本アーチェリー連盟に競技公認申請書 4月下旬までに提出（指定用紙）

☆大会終了後速やかに ・公認競技会成績報告書・プログラム

・成績一覧表

全日本アーチェリー連盟に原本 全国高体連事務局にその写しを送付

以 上

高体連主催競技会の公認について

(社)全日本アーチェリー連盟
競技委員長

高体連主催の競技会を本連盟の公認を得たい場合は次の要領で手続きをおこなってください。
また、本連盟の公認競技会とするには本連盟の競技規則に基づいて競技会が運営されていなければならない。（特に競技役員は公認審判員で構成する必要がある。）

1. 公認競技会の回数と公認料について

高体連主催の競技会は県大会は年3回、地区大会は年1回の公認料は免除する。これを超えて開催したい場合は規定の公認料(1試合につき10,000円)が必要となる。

2. 県大会の公認方法について

(1) 競技会の公認申請方法

県高体連は5月下旬(選手登録〆切期日)までに「競技会公認申請書」に必要事項を記入して県協会の承認を得てからその申請書を本連盟事務局へ送付申請してください。

その写しを全国高体連事務局へ送付してください。

(2) 競技会の成績報告

県高体連は公認競技会が終了した1ヶ月以内に「公認競技会成績報告書」に競技会成績表を添えたものを県協会の承認を得てから本連盟事務局へ送付・報告をおこない全国高体連事務局へは成績表のみ送付する。

3. 地区大会の公認方法について

(1) 競技会の公認申請方法

地区大会を主管する県高体連は5月下旬までに「地区大会公認申請書」必要事項を記入して県協会の承認を得てからその申請書を本連盟事務局へ送付申請をおこなってください。

その写しを全国高体連事務局へ送付してください。

(2) 競技会の成績報告

公認競技会の成績報告については主管団体が2.(2)と同様の処理をおこなうものとする。

4. 大会の申込期日近くに開催した公認競技会の処理方法について

出場申込をする大会の申込期日近くに開催した公認競技会の得点記録をその大会の申請点とする場合は、FAXによる(仮)報告をおこなってください。後日、正式な報告をおこなってください。

以 上

(注 意)

この手続(競技会公認申請・成績報告)がされていない場合、この競技会の記録は公認されないことになり、この記録で本連盟主催の選手権大会等に出場申込をした場合、失格する場合がありますのでご注意ください

公認競技会（公認記録）について

本通達は、全日本アーチェリー連盟（以下、本連盟という。）が、日本記録等の認定並びに本連盟が主催する選手権大会等の選手選考の対象となる公認記録について次のように定める。

1. 公認記録

公認記録とは、本連盟が公認した競技会で記録された得点記録のことであり、本連盟に記録の報告があったものをいう。

2. 公認競技会

本連盟が公認する競技会は次のものである。

〔1〕 オリンピック、世界選手権大会等のFITA が公認した競技会

〔2〕 本連盟を代表として参加した国際競技会 〔3〕 本連盟の承認を得て参加した国際競技会

〔4〕 本連盟が主催または共催する競技会 〔5〕 本連盟が後援する競技会…各地区大会

※申請手続き等は「地区大会の競技会公認申請・成績報告についての説明文」を参照する。

〔6〕 本連盟の加盟団体が主催する競技会で、事前に本連盟の公認を得ており、本連盟の競技規則、その他の規定に基づいて実施されている競技会

3. 申請手続

(1) 加盟団体の本連盟への競技会公認申請手続きは次のとおりである。

①各都道府県アーチェリー協会（連盟）（以下、県協会という。）

年初（4月末まで）に競技会公認申請書（競技・様式第2号）により公認料を添えて申請する。なお、県協会の構成団体が本連盟の公認を得たい場合は下記の条件を満たしていること。公認申請は県協会が自協会分と合わせて申請すること。

・県協会の共催および主管を得ていること。

・競技会は本連盟の競技規則、その他の規定に基づいて実施されていること。

②全日本学生アーチェリー連盟（以下、学連という。）

年初（4月末まで）に各地区学連分も合わせて競技会公認申請書により公認料を添えて申請する。

③各都道府県高等学校体育連盟アーチェリー専門部（以下、県高体連という。）

県高体連は5月下旬（選手登録締切日）までに競技会公認申請書を県協会の承認を得てから公認料を添えて申請すること。

(2) 公認競技会の追加申請

公認競技会を追加したい場合、その競技会の開催日の1か月前までに競技会公認申請書を提出されていなければならない。公認料は全て有料である。

(3) 雨天等により公認競技会の延期または中止した時の処理

速やかに公認競技会中止・変更（延期）届書（競技・様式第5号）を提出すること。

4. 公認料

公認料の金額および免除回数は理事会において別途定めて通達する。

5. 申請単位

公認競技会の申請単位は開催日が複数日であっても連続していれば1競技会と計算する。

そして、開催日が異なる場合はどんな場合でも別の競技会と見なす。

以 上

日本記録、日本国際記録および日本高校記録の承認手続および記録管理要領

日本記録、日本ジュニア記録・日本キャデット記録・日本高校記録の承認手続および管理は次の要領でおこなうものとする。

1. 記録の種類

全日本アーチェリー連盟（以下本連盟という。）で公認する日本記録、日本国際記録、日本ジュニア記録・日本キャデット記録および日本高校記録は（別表－1）のとおりとする。

2. 新記録の対象記録

新記録の対象となる得点記録は本連盟が公認している競技会の得点記録でなければならない。

3. 新記録の申請手続方法

公認競技会の種類により申請手続は次のとおりとする。

①オリンピック・世界大会、国際大会および本連盟主催競技会（選考会も含む）

記録が更新された時点で、直ちに承認をおこない、後日開催される理事会において確認する。
（新記録の申請は不要）

②上記以外の公認競技会

競技会を主催（または主管）した団体が新記録承認申請書（競技・様式第4号）にスコア・シート、競技会プログラムおよび成績表を添えて次のタイミングにより本連盟に申請する。

記録更新日	申請締切日	最終締切日
4月1日～6月30日	記録樹立後1ヶ月以内	7月31日
7月1日～9月30日	〃	10月31日
10月1日～12月31日	〃	1月31日
1月1日～3月31日	〃	4月30日

4. 新記録の承認手続

本連盟競技委員会は申請締切日からの1ヶ月間で提出された申請書に基づき「日本記録承認願」を作成し、理事会の承認を得るものとする。

ただし、理事会の開催時期の都合により、文書による場合がある。

5. 新記録の広報

本連盟競技委員会は理事会で新記録が承認されたら、「日本記録一覧表」の更新をおこない、各加盟団体に送付する。

6. 記録の保存管理

本連盟競技委員会は年度末には日本記録一覧表（3月31日現在）と主要競技大会の成績表のダイジェスト版で「年度競技会報告書」を作成し、各加盟団体に送付する。

ただし、本連盟が保存するものについては、主要競技大会の成績表（全）を添付するものとする。

7. 日本国際記録

日本国際記録については次のような取扱いをするものとする。

①日本国内で開催された公認競技会において、本連盟に競技者登録をおこなっている外国籍の選手および海外からの招待選手が日本国内において日本記録を更新した場合、日本国際記録として公認をおこない、日本記録がその国際記録を更新するまで管理を行う。

②記録の申請および承認手続は日本記録と同様の処理とする。

以上
（社）全日本アーチェリー連盟
競 技 委 員 会

20 年 月 日

(社)全日本アーチェリー連盟 会長 様

〔都道府県高校体育連盟アーチェリー専門部〕

専 門 部 名 _____

専門部部長名 _____ 印

〔都道府県アーチェリー協会（連盟）〕

競 技 団 体 名 _____

競技団体会長名 _____ 印

競 技 会 公 認 申 請 書

○公認料

（公認競技会回数 回 － 免除回数 3 回） × 10,000 円＝ 円

○公認申請競技会

日 程		競 技 会	競 技 会 場	種 目

20 年 月 日

(社)全日本アーチェリー連盟 会長 様

〔都道府県高校体育連盟アーチェリー専門部〕

専 門 部 名 _____

専門部部長名 _____ 印

〔都道府県アーチェリー協会（連盟）〕

競 技 団 体 名 _____

競技団体会長名 _____ 印

地 区 大 会 公 認 申 請 書

下記の競技会について、貴連盟の公認を申請いたします

大 会 名			
主 催			
主 管			
開 催 日		公 認 料	要 ・ 不要
種 目			
種 別 (定 員)			
参 加 資 格			
選手選考方法			

20 年 月 日

(社)全日本アーチェリー連盟 会長 様

〔都道府県高校体育連盟アーチェリー専門部〕

専 門 部 名 _____

専門部部長名 _____ 印

〔都道府県アーチェリー協会（連盟）〕

競 技 団 体 名 _____

競技団体会長名 _____ 印

公認競技会成績報告書

下記の競技会について、添付成績表のとおり記録公認を申請いたします。

競 技 会			
主 催			
主 管			
開 催 日			
気 象 状 況			
競 技 会 場			
（所在地）	都道府県	市町村（区）	
競技会責任者	印 （競技委員長の署名・捺印）		
競 技 役 員	担 当	氏 名	公認審判員（級）
	競 技 委 員 長		
	D O S		
	審 判 長		
	審 判 員		

(社)全日本アーチェリー連盟 会長 様

専 門 部 名 _____

専門部部長名 _____ 印

新 記 録 承 認 申 請 書

下記の競技会において、新記録〔日本記録、日本国際記録、日本ジュニア記録、日本高校記録（参考記録）〕が作られましたので、この記録の承認を申請・報告いたします。

競 技 会 名							
開 催 日							
競 技 会 場							
(所在地)		都道府県			市町村(区)		
競技会責任者		印 (競技委員長の署名・捺印)					
競 技 種 目					得点記録		点
(選手名又はチーム名)		(勤務先名又は学校名) 個人記録の時のみ記入					
記 録 内 容	区 分	選 手 名	登 録 番 号	m	m	m	m
	個 人						
	団 体	①					
		②					
		③					
(備 考) 1. 申請書は、新記録が樹立された種目毎に1枚あて提出すること。 新記録対象項目を丸印で囲むこと。 2. 添付書類の ①コアカ・カード (コピー) ②競技会プログラム ③競技会成績一覧表を必ず提出すること。							

本連盟は、上記の記録を承認いたしました。

平成 年 月 日

社団法人 全日本アーチェリー連盟
会 長 印

(競技・様式第5号)

20 年 月 日

(社)全日本アーチェリー連盟 会長 様

〔都道府県高校体育連盟アーチェリー専門部〕

専 門 部 名 _____

専門部部長名 _____ 印

〔都道府県アーチェリー協会（連盟）〕

競 技 団 体 名 _____

競技団体会長名 _____ 印

公認競技会（変更・中止・延期） 届

下記対象競技会の（変更・中止・延期）をご報告いたします。

○中止対象競技会名（公認申請済み競技会）

日 程		競 技 会 名	競 技 会 場	種 目

○変更、延期報告

申請済み日程・競技会名・変更前：「報告内容」欄に届出内容を記入する。

日 程		競 技 会 名	競 技 会 場	種 目

変更後の状況報告・変更後

日 程		競 技 会 名	競 技 会 場	種 目

NEW

極限まで高めた安定性とアローグルーピング

TF APECS

限界を押し上げる!



「Win&Winの弓を使うようになってから、
私のシューティングは目に見えて良くなった」

2008年北京 男子個人ゴールドメダリスト
ヴィクター・ルーバン



■ TFトルクシステム (特許出願中)

- 1) TFSはよりスムーズな感覚と、いままで以上に振動減衰したシューティングを実現。
- 2) TFSはトルクを半分以上削減!
TFSは一定なアーチェリーパラドックスと一定な矢飛びを生み、アーチャーのスコアを極限まで高めてくれます。

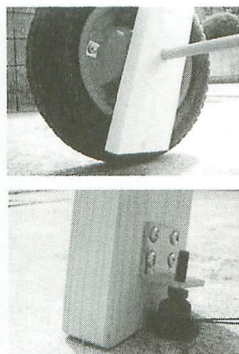
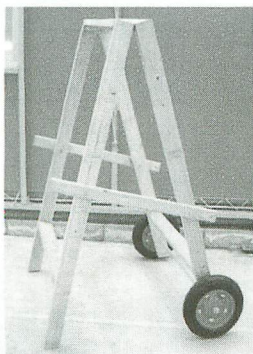
■ ふたつのカーボンフレームによるデザイン

カーボンハンドルは衝撃と振動を吸収し、シューティングの安定性を最大限に発揮してくれます。この構造はリムの動きを安定させ、より一定なアローグルーピングを約束します。

ネクストアーチェリー

送料無料!

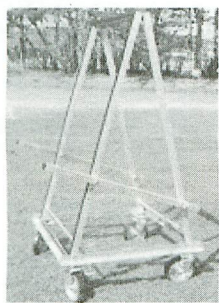
next



●ネクスト移動式木製4脚●

アームの全長約90cm、畳を乗せるウケの部分約15cmです。着脱簡単なノーパンクタイヤの車輪は350ミリ径で楽々移動! 両ウケの内側が約100cmありますので長方形の畳を立てて入れる(置く)こともできます。上下2段のアーム調節ができるのでどのような畳でも可能です。アームを上げれば折りたたむこともできます! 木材の大きさは縦約6cm・横約4cmでとても丈夫! 価格は31,500円です。

高さ調節機能付き!!

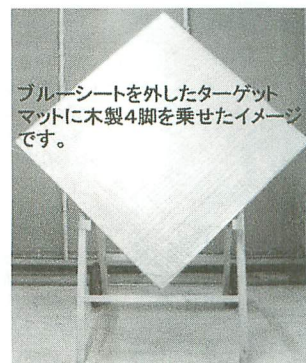


●ネクスト移動式4脚●

スチールパイプに硬質のゴム付き。下の台車は取外しができ、上の部分は折りたためます。台車のゴム車輪は200ミリ径で自在ストッパー付きです。畳3枚載せても一人で移動できる優れものです。サイズは80cm幅と100cm幅の2種類です。価格は63,000円です。

●ネクストターゲットマット●

継ぎ目無し国産ワラ100%仕様。
国体・千葉インターハイ・各地区ブロック国体などで多数採用! 着脱が容易なブルーシート付きですので雨天時にも安心して御使用頂けます。
サイズは1300×1300×55mm 重量は約30kg 価格は11,550円です。
1350×1350×55mmもごさいます!
(ブルーシート無し/受注生産)
他にも、一畳物 980×2000×55mm 7,875円
半畳物 980×980×55mm 5,250円
コンパクトターゲットマット500×500×55mm 2,625円
がごさいます。



ブルーシートを外したターゲットマットに木製4脚を乗せたイメージです。



●ネクストオリジナルフックレンチ●

SAボルトやスタビライザーの締め付けや、取り外す時に便利です。価格は1,800円です。

心・地・気のMADE IN JAPANのリムは只今新規生産中です!!



〒870-0921 大分市萩原3-15-3 TEL: 097-551-3183 FAX: 097-551-3287
E-MAIL: info@nextarchery.com
URL: <http://www.nextarchery.com/>
<http://www.nextarchery.jp/m/index.html> (携帯で注文が可能に♪)

New HP →

QRコード



<http://www.nextarchery.jp/m>

お買出しはコチラからアクセス!

新製品のお知らせ

NEW

BOW CASE

HASCO 2009年 MODEL HAC-700

SIZE:W 890mm x H 360mm x D 200mm (外寸)

W 825mm x H 320mm x D 195mm (内寸)

● 2009限定カラー

NEW

カラー：キャンディピンク、サファリオレンジ、ミルキーイエロー

PRICE:¥31,290 (税込み)

CANDY PINK

SAFARI ORANGE

MILKY YELLOW



● ベーシック・カラー

NEW

カラー：ブラック、シルバー、レッド、ブルー

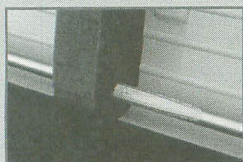
PRICE:¥31,290 (税込み)

BLACK

SILVER

RED

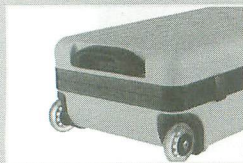
BLUE



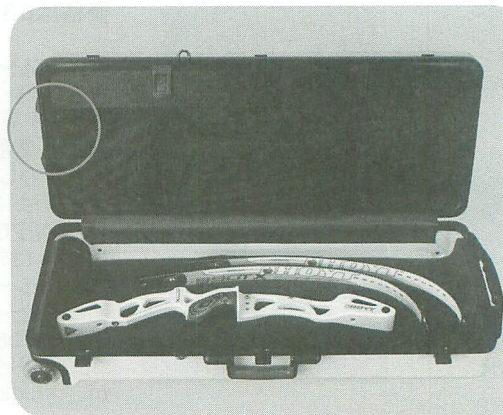
HAC-700 2009年モデルは、矢のスリットに加えスタビライザーを収納するスリットも加わりました。



HAC-700 2009年モデルは、今までの簡単なカギはそのまま、ワイヤーロックやキーホルダーを取り付けることが出来るようになりました。



HAC-700 2009年モデルは、丸みを帯びたデザインを採用。ケースを横に積み重ねられるようにエンボスが付き、キャスター側には取手もついて横に運ぶのも楽になりました。スムーズな動きのキャスターも大好評!!!



● スペシャルカラー

NEW

カラー：クリア、パールホワイト、メタクローム、メタゴールド

PRICE:¥34,650 (税込み) パールホワイト

PRICE:¥41,790 (税込み) クリア

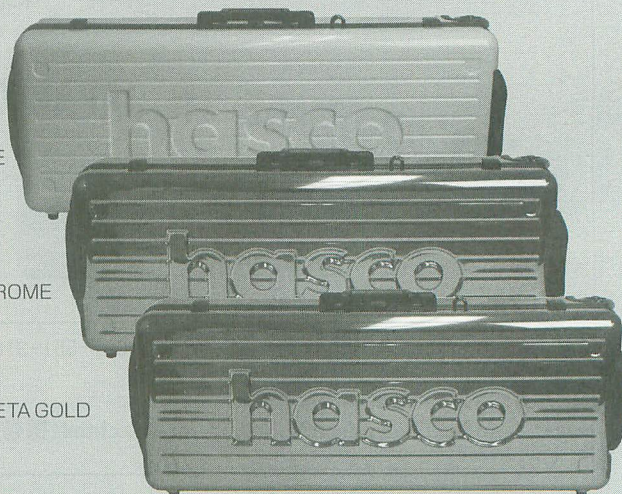
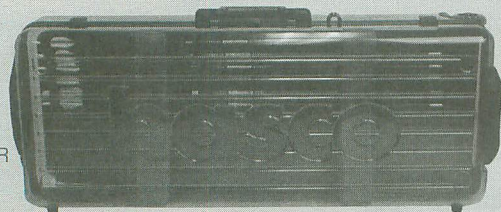
PRICE:¥44,100 (税込み) メタクローム、メタゴールド

CLEAR

PEARL WHITE

META CHROME

META GOLD



*こちらのカラーは受注生産となります。



www.hasco-archery.com

HASCO ARCHERY

HASCO ENTERPRISES INC. TEL:06-4305-1666 FAX:06-4305-1686

AJSAF

ALL JAPAN STUDENT ARCHERY FEDERATION



全日本学生アーチェリー連盟は

アーチェリーを愛する

すべての高校生を

応援いたします

甲南、動く。

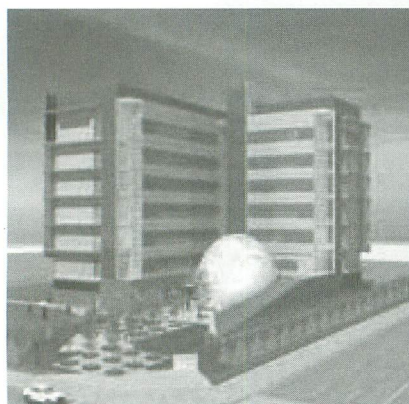
学園創立から90周年、私たち甲南大学は大きな一歩を踏み出します。

建学の地、岡本キャンパスを核としながら、西宮へ、そしてポートアイランドへ。

そこに誕生する、新キャンパスと新学部は、これからの時代に応える、創造性に満ちた場です。

「リードする人材を輩出する」という、建学の精神をさらに力強く実現していく拠点となり、

「個性を力へ」育ててまいります。

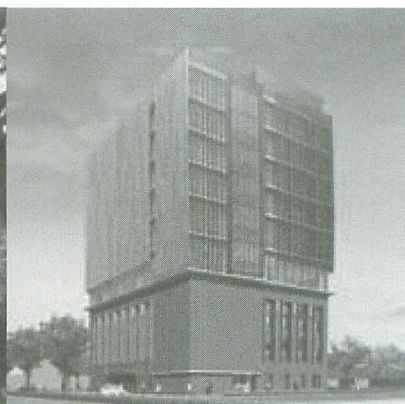


【ポートアイランドキャンパス】
フロンティアサイエンス学部
[FIRST]

2009年
4月開設



【岡本キャンパス】
文学部
理工学部
経済学部
法学部
経営学部
知能情報学部



【西宮キャンパス】
マネジメント創造学部
[CUBE]

2009年
4月開設

KONAN 90th ANNIVERSARY 2009

 **甲南学園**

甲南大学
甲南高等学校・中学校
フランス甲南学園トゥレーヌ

神戸市東灘区岡本8-9-1 TEL. (078) 431-4341 (大代表) <http://www.konan.u.ac.jp/>

甲南大学 文学部／理工学部／経済学部／法学部／経営学部／知能情報学部
マネジメント創造学部(2009年4月開設)／フロンティアサイエンス学部・研究科(2009年4月開設)

甲南大学 |

検索



矢を速く、低く、遠くへ飛ばす新次元のボウストリング&サービング登場！

ANGEL SPECIAL BOWSTRING ASB Majesty

マジェスティ



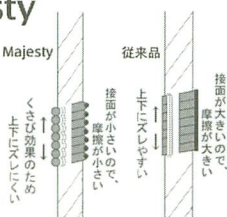
世界初の熱接着性樹脂加工ストリング

熱接着性樹脂加工のASBマジェスティは、粘性が非常に低いのが特徴です。この樹脂加工により、他のストリングより30%以上の軽量化と1.8倍もの初期弾性率を実現。驚異的な矢速と素晴らしいグルーピングを世界のアーチャーに贈ります。

一般的に、初めて使うストリングは“引き揃え”をすると、重なり合った部分やツイストした部分の長さが均一になります。ワックス加工が施されていないASBマジェスティは、ストランド間の摩擦が大幅に軽減され、とても迅速に安定するので、たった十数射で引き揃えられます。他のストリングのように、長い時間を要し“伸びに似た現象”が長く続くことはありません。ASBマジェスティ・ストリングは皮革などでしごいて使用してください。摩擦熱により樹脂が軟化し表面が均一にコーティングされ、雨の浸透や紫外線による劣化からストリングを保護します。また、べつつかない樹脂は衣服等への移着が少なくホコリなども付きにくいので、ストリングの重量の変化が最小限に抑えられます。ASBマジェスティはストリング・コンディションが一定で、長期間優れた性能を維持します。

上下にズレないサービング Majesty

ASBマジェスティ・サービングはタブやリリーサーとの接触面が「点」のため、従来品よりも摩擦面が驚異的に軽減。極めて滑らかなリリースを可能にしました。また、くさびを打ち込むようにストリングに巻き付くので、Dループやノッキングポイントの上下方向へのズレが起きません。



*ASBマジェスティ・ストリングの適正ストランド数は、スモールサイズのノックの場合は18ストランド、ラージサイズのノックの場合には20ストランドが適当です。

*初めて使うストリングは、まず20~40回ねじり引き揃えをしてください。次にストリングをねじりブレースハイトを微調整し、引き揃えをしてからノッキングポイントを作ってください。最後に皮革などでしごき、ご使用ください。

ASB Majesty

- マジェスティ・ストリング原糸 (ブラック・ホワイト)
2300m巻 (28,350円) / 750m巻 (9,765円)
250m巻 (3,360円)
- マジェスティ完成弦 (ブラック・ホワイト) 2,100円
- マジェスティ・サービング糸 (3,360円)
0.015 150デニール (120m巻/ブラック)
0.018 200デニール (100m巻/ブラック)
0.021 250デニール (80m巻/ブラック・ホワイト)
0.023 300デニール (75m巻/ブラック・ホワイト)
0.026 400デニール (60m巻/ブラック)

株式会社エンゼル

E-mail: info@angel-japan.net
http://www.angel-japan.net

〒110-0015 東京都台東区東上野1-7-12 徳永ビル2F
TEL.03-3833-4972 FAX.03-3833-4772

ほんとうの高性能。
ほんとうの低価格。

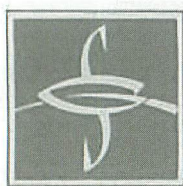
PRO Select & AVIA

PRO Selectのカーボンアロー本来が持つべき高性能。スタビライザーに初めて部分的剛性の変更という性能を付与したParabolic Stabilizer。アルミより安いカーボンアローAVIA。これまでアーチャーが望んでも手に入らなかったハイパフォーマンスをわたしたちは日本のすべてのアーチャーに届けたかったのです。まずは一度シュートしてみてください。なぜこれほど多くの支持を受けているのか、すぐに納得がいくはずです。そしてあなたが使っていた道具が決してベストチョイスではなかったことが理解できるはずです。

PRO Select / AVIA 日本輸入代理店

東北エンゼル

TEL・FAX 022-227-8042



四国学院大学

SHIKOKU GAKUIN UNIVERSITY



弓道・アーチェリー場が新設！

四国学院大学は学内南側に新たに弓道・アーチェリー場を新設いたしました。

弓道・アーチェリー場は、延べ床面積150.68㎡、射場からの的場までは30メートルあり、4人が同時に射的をすることができます。弓道の利用はもちろんのこと、バリアフリーで車いすの方のアーチェリー場としての利用も可能です。

文学部 社会福祉学部 社会学部

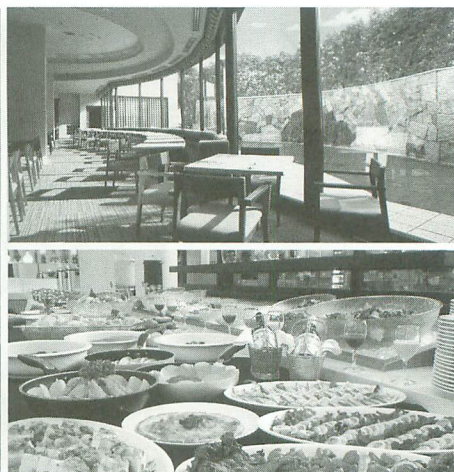
〒765-8505 香川県善通寺市文京町3-2-1



0120-459-433

info@sg-u.ac.jp

http://www.sg-u.ac.jp



大阪南部 好アクセスの遠征拠点

関西空港を望むロケーション。
自然に囲まれた静かな環境と充実の施設。

心のこもったサービスで
皆様をお迎えいたします。

空港からシャトルバス有・コンビニまで徒歩1分

1泊朝食付 6,825円

1泊2食付 8,400円 (税・サービス料込)

●お食事はバイキング

●大浴場・洗濯機・乾燥機 無料

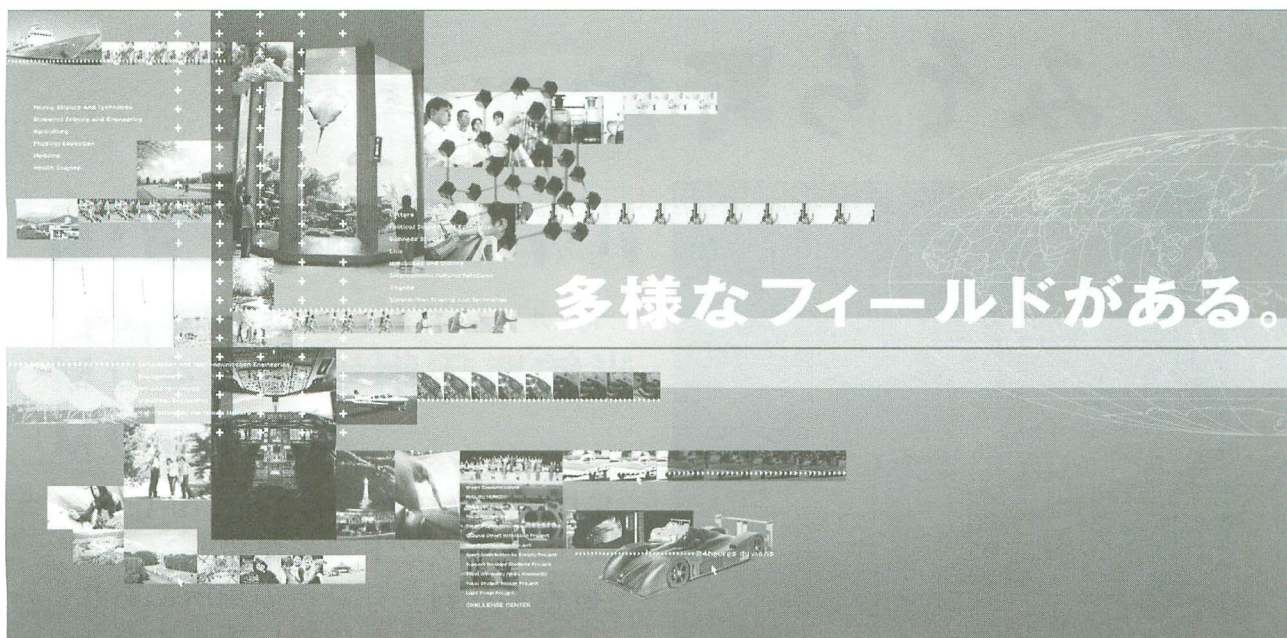
○お弁当手配可 ○ミーティングルーム有



関空日根野ステーションホテル

〒598-0021 大阪府泉佐野市日根野4066

TEL 072-460-1900 / FAX 072-460-1902 http://www.kankuhineno.jp



多様なフィールドがある。

札幌キャンパス●国際文化学部・生物理工学部 旭川キャンパス●芸術工学部 高輪キャンパス●情報通信学部
 湘南キャンパス●文学部・政治経済学部・法学部・教養学部・理学部・情報理工学部・工学部・体育学部
 伊勢原キャンパス●医学部・健康科学部 沼津キャンパス●開発工学部 清水キャンパス●海洋学部
 熊本キャンパス●総合経営学部・産業工学部 阿蘇キャンパス●農学部

先駆けであること。

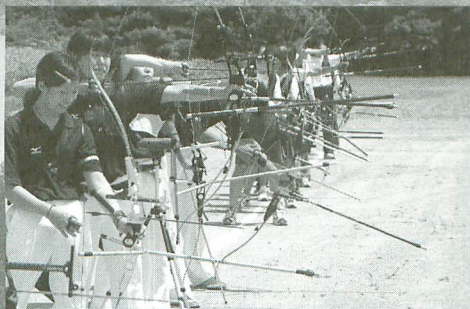
東海大学

www.u-tokai.ac.jp

お問い合わせ先 東海大学入学広報課 TEL 0463-50-2508

信州いいづなリゾート
iiizuna resort

飯網東高原合宿プラン



○ 飯網東高原ペンション利用

1泊3食付 学生(お一人様) **6,500円～**
 一般(お一人様) **7,000円～**

○ いいづなリゾートケビン利用

1泊3食付 お一人様 **5,000円～**
 施設利用料 一人1日 **1,000円～**

※ケビンご利用の場合、休前日は1,000円UPとなります。



＜お問合せ＞

いいづなリゾート

TEL: 026-253-3210 FAX: 026-253-2477

〒389-1226

長野県上水内郡飯綱町大字川上 2755-345

E-mail snow@iiizuna-resort.com

URL http://www.iiizuna-resort.com

みそら野館洋弓場



い・い・汗・青・春・合・宿

北アルプス連峰を一望する白馬山麓にある
当館専用射場 巾40M
長さ100M

30m、50m、70m、90m
オールラウンド可能常設レンジ。
宿舍より約300mの場所にあり
アカシアの木々の緑に囲まれた
気持ちのよい洋弓場です。

〒399-9301

長野県北安曇郡白馬村大字北城450

みそら野館

TEL 0261-72-2800 (FAX 兼)

清涼の地白馬
ryokan "MOKUZIN"
旅館 木塵

www.hakubagoryu.com/mokuzin

長野県北安曇郡白馬村大字神城三日市場
TEL 0261-75-2375 FAX 0261-75-2022

木塵
ご堪能

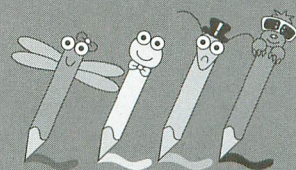
専用アーチェリー施設
30m/50m/70m/90m

拔群のロケーションと
自由自在な練習時間で
成果も上々

合宿とは思えない
豪華メニュー
きっと満足して頂けます

気迫のこもった一矢
北アルプスの爽やか
風が包み込む

もっと
が
い
っ
ぱ
い
！



お客様のニーズを
トータルコーディネート

「もっと」
「もっと」
「もっと」
「もっと」
楽しく
素敵に
快適に
便利に

そんなお客様の声を私たちは大切にしています。お客様のあらゆるニーズにお応えするために、印刷に留まらず様々な業務展開に挑戦しています。つねに時代の先にある物を見つめ、捉え、活かす。それが、山口県農協印刷です。

JAグループ山口
株式会社山口県農協印刷
☎ 083-989-6100 (代)

〒754-0897
山口県山口市嘉川1668番地1
FAX 083-989-6111
<http://y-noin.jp/>

発行日 平成21年7月

編集 総務委員会

発行所 (財)全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部

事務局 〒506-0059 岐阜県高山市下林町353

高山西高等学校内 TEL(0577)32-2590

FAX(0577)33-9911

<http://www.ajhaf.or>

印刷所 株式会社 山口県農協印刷

〒754-0897 山口県山口市嘉川668番地1

TEL 083-989-6100 (代)

www.kprobaymetal.com

Kシリーズのサイト&プランジャー

価格と精度を求めるあなたに

T-9

RH/LH

Black, Red, Blue, Silver

¥15,750



M-200 RH

Black ¥15,750



Junior RH

Black ¥4,200



カーボンプランジャー
Carbon Plunger

Gold, Black, Red, Blue, Silver

¥6,300



STD プランジャー
STD Plunger

Black, Red, Blue

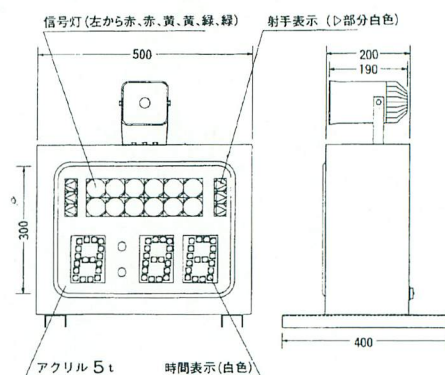
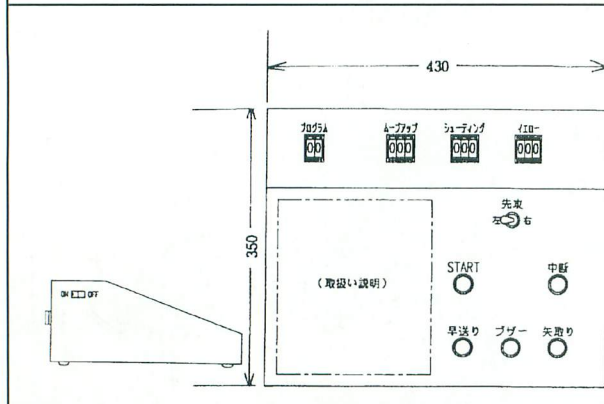
¥2,800



K probaymetal Tel/Fax 03-3797-7645

アーチェリー競技用表示装置

(全国高等学校体育連盟アーチェリー専門部 御推薦)

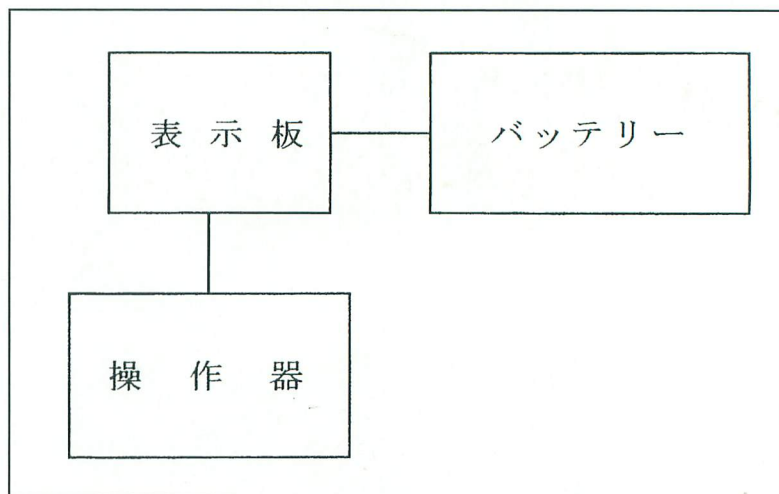
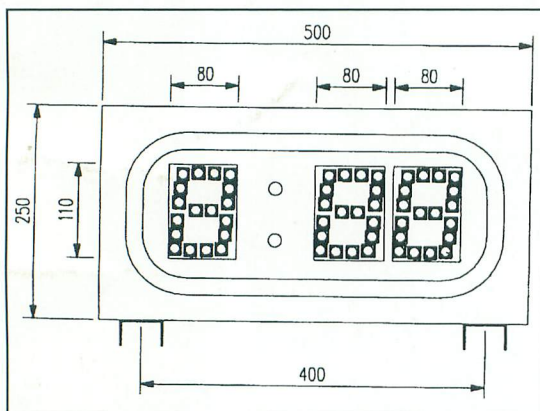


操作器

表示板

(1) 操作器 1 台 365,000 - (2) 表示板 1 面 463,000 - (3) ケーブル 50m 41,500 -

アーチェリータイム表示装置



表示板

システム構成

(1) 表示板 1 台 153,000 - (2) 操作器 1 台 32,000 - (3) バッテリー 23,000 -

販売元

西尾レントオール(株)RA西日本営業部
RA大阪第2営業所

〒550-0011 大阪市西区阿波座1-13-13
サムティー西本町中央ビル8F

TEL 06-4391-0240
FAX 06-6531-0037

製造元

株式会社 啓明電装

〒546-0041

大阪市東住吉区桑津2丁目6番4号

TEL (06) 6719-4504

FAX (06) 6719-5073